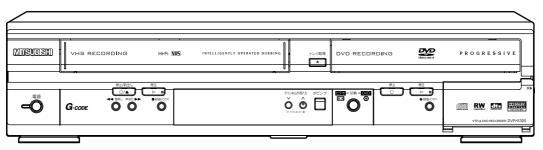
MITSUBISHI

三菱ビデオ一体型DVDレコーダー

形名

DVR-S320

取扱説明書

はじめに
接続
設定
録画
録画予約
再生
編集
設定変更
ビデオ
その他

このたびは三菱ビデオ一体型DVDレコーダーをお買い上げいただきありがとうございました。
ご使用の前に、正しく安全にお使いいただくため、この「取扱説明書」を必ずお読みください。
お読みになったあとは、「保証書」と共に大切に保管し、必要なときお読みください。
「保証書」は必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめの上、お買い上げの販売店からお受け取りください。
製造番号は、品質管理上重要なものです。お買い上げの際は、製品本体と「保証書」の製造番号をお確かめください。

本機の機能向上などのサポートを受けるために必要ですので、インターネットまたは郵送で必ずユーザー登録をしていただくよう、お願いいたします。くわしくは、付属のユーザー登録ハガキをご覧ください。

はじめに

もくじ

はじめに

接続する

設定する

録画する

録画予約する

再生する

付属品が同梱されているかお確かめください。

アナログ放送からデジタル放送への移行について

デジタル放送への移行スケジュール

地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、そのほかの地域でも、2006年末までに放送が開始される予定です。該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。地上アナログ放送は2011年7月に、BSアナログ放送は2011年までに終了することが国の方針として決定されています。

アナログ放送受信チューナー内蔵の録画機器でデジタル放送を録画するには

別売りのデジタルチューナーまたはデジタルチューナー内蔵テレビと、お手元の録画機器を接続することにより、デジタル放送を録画いただけます。ただし、録画機器の種類により、接続方法は異なります。また、録画機器により録画画質は異なります。番組によっては、著作権保護の目的により、録画や一度録画した番組のダビングができない場合があります。

著作権について

- **ディスクを無断で複製、放送、上映、有線放送、公開演奏、レンタル（有償、無償を問わず）することは、法律により禁止されています。**
- **ビデオデッキなどを接続してディスクの内容を複製しても、コピー防止機能の働きにより、複製した画面は乱れます。**
- 本製品は、著作権保護技術を採用しており、マクロビジョン社およびその他の著作権者が保有する米国特許及びその他の知的財産権によって保護されています。
- この著作権保護技術の使用は、マクロビジョン社の許可が必要で、また、マクロビジョン社の特別な許可がない限り家庭用及びその他の一部の観賞用の使用に制限されています。分解したり、改造することも禁じられています。
- ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。
- DTS、DTSデジタルサラウンドは、デジタルシアターシステムズ社の登録商標です。
- DVDロゴは、DVDフォーマットロゴライセンシング株式会社の登録商標です。
- Gコード、G-CODE、およびGコードロゴは、米Gemstar-TV Guide International, Inc.およびその関連会社の日本国内における登録商標です。
- Gコードシステムは、米Gemstar-TV Guide International, Inc.のライセンスに基づいて生産しております。

本機とプログレッシブ対応テレビの互換性について

- **本機のプログレッシブ出力（525P/480P）はマクロビジョンコピーガード方式に対応しています。プログレッシブテレビによっては本機のプログレッシブ出力に対応しておらず、映像に悪い影響が生じる可能性があります。**
- **プログレッシブ映像出力においてこのような問題が起きた場合は、セットアップメニューで「プログレッシブ出力」の設定を「切」にしてください。****[➡ 124～125ページ]**

リサイクルについて

本製品の梱包材はリサイクルができ、再利用が可能です。お住まいの地域のリサイクルに関する取り決めにしたがって梱包材を処分してください。乾電池は、投棄や焼却処分をしないで、化学廃棄物に関する地元自治体の規制にしたがって処分してください。

安全にお使いいただくために

■ 誤った取り扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

⚠警告　誤った取り扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性があるもの	⚠注意　誤った取り扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

■ 図記号の意味は次のとおりです。

絶対に行わないでください	絶対に分解・修理はしないでください	絶対に触れないでください
絶対に水にぬらさないでください	絶対にぬれた手で触れないでください	指のケガに注意してください
必ず指示にしたがい、行ってください	必ず電源プラグをコンセントから抜いてください	手をはさまないよう注意してください

⚠警告

万一異常が発生したときは、電源プラグをすぐ抜く!!

異常のまま使用すると、火災や感電の原因となります。すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店に修理をご依頼ください。

プラグを抜く

使用禁止

煙がでている、変なにおいがするなど、異常なときは、電源プラグをすぐ抜く!!

異常状態のまま使用すると、火災や感電の原因となります。すぐに電源を切ったあと電源プラグをコンセントから抜き、煙がでなくなるのを確認して、販売店に修理をご依頼ください。

分解禁止

キャビネット(天板)をはずしたり、改造しない

火災や感電の原因となります。また、レーザー光が目に当ると、視力障害をおこす原因となります。内部の点検・調整・修理は、販売店にご依頼ください。

禁止

不安定な場所には置かない

ぐらついた台の上や傾いた所などに置くと、落ちたり倒れたりして、けがの原因となります。

使用禁止

落としたり、キャビネット(天板)を破損した場合は使わない

火災や感電の原因となります。

水ぬれ禁止

花びんやコップ、植木鉢などを上に置かない

内部に水や異物が入ると、火災や感電の原因となります。

水ぬれ禁止

水でぬらさない

火災や感電の原因となります。
雨天、降雪中、海岸、水辺などの屋外や、窓辺での使用は、特にご注意ください。

次ページに続きます。

⚠警告

禁止

異物を入れない
（特にお子様にご注意を）

トレイ開閉口や通風孔から金属類や燃えやすいものなどが入ると、火災や感電の原因となります。

禁止

電源コードを傷つけない
- 引っ張らない
- ねじらない
- 無理に曲げない
- 束ねない
- 加熱しない
- 加工しない
- 重いものをのせない

コードが傷ついて、火災や感電の原因となります。電源コードの芯線が露出したり断線するなど、コードが傷んだときは、すぐに販売店に修理をご依頼ください。

接触禁止

雷が鳴りだしたら、電源コードには触れない

感電の原因となります。

交流100V

電源は交流100Vを使う

交流100V以外の電源で使用すると、火災や感電の原因となります。

禁止

タコ足配線をしない

火災の原因となります。

ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

感電の原因となります。

⚠注意

設置禁止

設置時は、次のような場所には置かない
- 湿気やほこりの多い場所
- 油煙や湯気が当たる場所
- 直射日光の当たる場所
- 熱器具の近く
- 閉めきった自動車内など、高温になるところ

このような場所に置くと、ショートや発熱、電源コードの被覆が溶けるなどして、火災や感電、故障、変形の原因となることがあります。

禁止

風通しの悪いところ、狭いところに置かない
- 押し入れや本棚などに押し込まない
- じゅうたんや布団の上に置かない
- テーブルクロスなどをかけない

内部に熱がこもり、火災や感電、故障、変形の原因となることがあります。

禁止

テレビなどの重いものを上に置かない
- 上にのらない（特にお子様にご注意を）
- トレイの前に物を置かない

バランスがくずれて倒れたり、落下して、けがや故障の原因となることがあります。

⚠注意

禁止

接続したまま移動させない

電源コードが傷つき、火災や感電の原因となることがあります。電源コードや接続コードをはずしたことを確認してから移動させてください。
また、ディスクは取り出しておいてください。

指のケガに注意

手はさみ注意

トレイ開閉口から手を入れない（とくにお子様にご注意を）

手がはさまれ、けがの原因となることがあります。万一、手をはさまれたときは、無理に引き抜かず、電源を切ったあと電源プラグをコンセントから抜いて、販売店にご連絡ください。

内部清掃

3年に一度は、内部の清掃を販売店に依頼する

内部にほこりがたまったまま長い間掃除をしないと、火災や故障の原因となることがあります。特に湿気の多くなる梅雨期の前に行うのが効果的です。内部掃除費用については、販売店にご相談ください。

ほこりを取る

電源プラグのほこりなどは定期的に取り、差し込みの具合を点検する

ほこりなどがついたり、コンセントへの差し込みが不完全な場合は、火災や感電の原因となることがあります。1年に1回はプラグとコンセントの定期的な清掃をし、最後までしっかり差し込まれているか点検してください。

禁止

ひび割れ、変形、または接着剤などで補修したディスクは使用しない

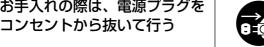
飛び散ってけがの原因となることがあります。

プラグを持つ

電源プラグを持って抜く

電源コードを引っ張ると、コードに傷がつき、火災や感電の原因となることがあります。

プラグを抜く

お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜いて行う

感電の原因となることがあります。

プラグを抜く

長時間の外出や旅行のときは、電源プラグをコンセントから抜いておく

正しく入れる

乾電池はプラス(+)とマイナス(–)の向きを正しく入れる

間違えると、乾電池の破裂や液もれによって、火災やけが、周囲を汚す原因となることがあります。

禁止

乾電池は指定以外のものを使わない

- 種類の異なるものを混ぜて使わない
- 新しいものと古いものを混ぜて使わない

指定以外のものを使うと、乾電池の破裂や液もれによって、火災やけが、周囲を汚す原因となることがあります。

禁止

分解したり、ショートさせたり、火の中に投入しない

禁止

乾電池を充電しない 充電式の電池は使用しない

使用上のお願い

置き場所や取り扱い

■ ほかの機器と近づけすぎると、機器がお互いに悪影響を与えることがあります。

■ 本機をテレビやビデオデッキと上下に重ねて置くと、映像や音声が乱れたりディスクがでないなどの故障の原因となることがあります。

■ 本機の近くで携帯電話やPHSを使用すると、映像や音声にノイズが入ることがありますので、本機からできるだけ離してご使用ください。

■ 本機を移動する場合は、ディスクを取り出して行ってください。

■ 強い磁気を持っているものを近づけると、映像や音声に悪影響を与えたり、記録が損なわれることがあります。

■ タテ置きではご使用にならないでください。

■ キャビネットに殺虫剤など、揮発性のものをかけないでください。
また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにすると、変質したり塗装がはげるなどの原因となります。

■ ワックスのかかった床などに直接置くと、本機底面のすべり止め用ゴムと床材の密着性が上がり、床材のはがれや着色の原因となることがあります。

■ ご使用にならないときは、ディスクを取り出し電源を切ってください。

■ 長期間ご使用にならないときは、液もれを防ぐため、リモコンの乾電池を取り出しておいてください。

■ 本機は日本国内専用です。放送方式、電源電圧の異なる海外では使用できません。また、海外でのアフターサービスもできません。 (This unit is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.)

■ 車載で使用した場合、車特有のノイズをひろい、音声や画像が乱れます。

■ 窓を閉めきった自動車内では、夏場は高温になり、キャビネットが変形し、発火、発煙事故の恐れがあります。また冬場や雨期には結露が発生し、本機の故障の原因になります。

■ 市販されている電源コンバータなどや、お車に付いているACコンセントを使って本機を使用しないでください。

ディスクの取り扱い

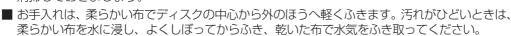
■ 再生面に触れないようにディスクの端を持ってください。

■ 紙やシールなどを貼ったり、傷をつけたりしないでください。

■ 直射日光の当たる場所や熱器具のそばなど高温になる場所には置かない。

■ 使用後は、**所定のケースに入れて、保管してください**。ケースにいれずに重ねたり、ななめに立てかけて置くとソリの原因になります。

■ 指紋やほこりによるディスクの汚れは、音質や画質低下の原因となります。いつもきれいに清掃しておきましょう。

■ お手入れは、柔らかい布でディスクの中心から外のほうへ軽くふきます。汚れがひどいときは、柔らかい布を水に浸し、よくしぼってからふき、乾いた布で水気をふき取ってください。

■ ベンジン/レコードクリーナー/静電気防止剤などは、逆にディスクを傷めることがありますので、使わないでください。

■ 本機で使用できるディスクについては[➡ 10ページ]をご覧ください。

■ 新しいディスクを使用する場合は、ディスクの外周や中心の穴にギザギザが残っている場合があります。ギザギザが残っている状態で使用すると誤動作の原因となりますのでボールペンなどでこすり、ギザギザを取り除いてください。

レーザーピックアップについて

■ この取扱説明書の該当部分と「故障かな？と思ったときは」をお読みになり、操作を行ってもレコーダーが正常に動作しない場合は、レーザーピックアップが汚れている可能性があります。点検・清掃については、お買い上げの販売店にご相談ください。

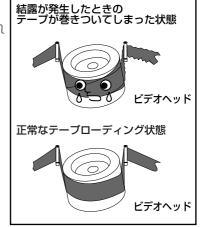
■ 市販のレンズクリーニングディスクは、レンズを破損する恐れがあるため使用しないでください。

結露（つゆつき）について

■ 暖かい部屋の窓ガラスに水滴がつくことがあります。これを**結露**（またはつゆつき）と呼びます。本機に結露が発生した場合は、本機内部のビデオヘッドやピックアップレンズ、ディスクに水滴がつきます。乾燥させないかぎり、本機はご使用になれません。

■ 結露が発生した場合はビデオテープやディスクを本機に挿入しないでください。
（本機やビデオテープ、ディスクを傷めてしまいます。）結露が発生しているときに、ビデオテープを本機に挿入された場合、ビデオヘッドにテープが張りつき、巻きついてしまい、テープや本機を傷めてしまいます。また、ディスクを本機に挿入された場合、ディスク信号が読み取れず、本機が正常に動作しないことがあります。

■ 本機はよく乾燥した状態でお使いください。
結露が発生した場合、電源プラグをコンセントへ差し込み、電源を入れて最低2時間乾燥するまで放置した上で本機をご使用ください。

■ 次のようなときに結露になりやすいので、ご注意ください。
- 本機を寒いところから暖かい部屋に移動したとき
- 急に部屋を暖房したとき
- エアコンなどの冷風が直接当たるところ
- 湿気の多いところ

お手入れについて

■ キャビネットや操作パネルの汚れは、柔らかい布で軽くふき取ってください。
汚れのひどいときは、水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってからふき取り、最後にかわいた布でからぶきしてください。中性洗剤をご使用の際は、その注意書をよくお読みください。

■ シンナー、ベンジンなどは使用しないでください。
傷んだり、塗料がはがれたりすることがあります。

■ 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書にしたがってください。

アンテナについて

■ 妨害電波をさけるために、電線や道路などからなるべく離してください。

■ 風雨にさらされているので、定期的に点検・交換することをおすすめします。

■ アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。

ディスクとテープについて

本機で使用できるディスク

本機で使用できるディスクは以下のとおりです。

	ディスクの種類		録画方式（フォーマット）	ディスクの内容	ディスク盤の大きさ
録画・再生	DVD-RW	Ver.1.1 Ver.1.1(CPRM対応)*1 Ver.1.2(CPRM対応)*1 高速記録6倍速ディスクまで対応*4	VRモード ビデオモード	音声＋映像（動　画）	12cm盤 片面/両面1層 8cm盤 片面1層 *2
	DVD-R	Ver.2.0 Ver.2.0(CPRM対応)*1 Ver.2.1(CPRM対応)*1 高速記録16倍速ディスクまで対応	VRモード ビデオモード	音声＋映像（動　画）	12cm盤 片面/両面1層 8cm盤 片面1層 *2
再生のみ	DVDビデオ	リージョン番号	ビデオモード	音声＋映像（動　画）	12cm盤 8cm盤
	DVD-RAM*3	Ver.2.0 Ver.2.1	VRモード	音声＋映像（動　画）	12cm盤 8cm盤
	音楽用CD		音楽用CDフォーマット	音声	12cm盤 8cm盤
	CD-RW/CD-R		音楽用CDフォーマット 静止画像(JPEG)	音声	12cm盤 8cm盤

*1　BSデジタル放送などの「1回だけ録画可能」の番組を録画することができます。（VRモードのみ）
*2　ディスクによっては録画できない場合があります。
*3　カートリッジケースに入ったディスクの場合、ディスクを取り出してから使用してください。
（カートリッジからディスクを取り出せないタイプ「タイプ1」には対応していません。）
*4　本機で使用できる6倍速ディスクのメーカーは、三菱化学とJVCです。

- 本機はアダプターなしで使用できます。8cmアダプター（CD用）は使用しないでください。
- 本機はNTSC（日本のテレビ方式）以外の方式で録画されたDVDディスクは再生できません。
- 上記のロゴマークが入ったディスクをご使用ください。規格外ディスクを使用されても、再生の保証や画質・音質の保証は致しかねます。

■リージョン番号（再生可能地域番号）
DVDビデオには、リージョン番号（再生可能地域番号）が設けられています。本機で再生するためにはリージョン番号ALL、2が含まれるDVDディスクでなければなりません。ほかのリージョン番号の記載されたDVDディスクを再生することはできません。

本機で使用できないディスク

■次のディスクは、録画・再生できません。
- 以下の録画方式（フォーマット）のディスク

CD-G、フォトCD、CD-ROM、CD-I、VCD、CD-TEXT、CD-EXTRA、SVCD、SACD、PD、CDV、CVD、DVD-ROM、DVDオーディオ、DVD+R DL

- 特殊な形のディスク（ハート形や六角形など）
- データが記録されていないディスク
- NTSC方式以外（PALなど）で記録されたディスク
- リージョン番号に「2」または「ALL」が含まれていないディスク
- 音楽CDフォーマットとJPEGデータ以外で記録されたCD-RW/-R
- 音楽と静止画（JPEGファイル）が混在したCD-RW/-R
- MP3が記録されたディスク
- デュアルディスク（CD/DVD）
- DVD-RAM2.6（片面）/5.2（両面）GB

■次のようなディスクは再生できないことがあります。
- 著作権保護を目的とした信号（コピーコントロール信号）の入った音楽用CD
- 無許諾のディスク（海賊版のディスク）
- 紙やラベル、シールなどが貼られたディスク
- セロハンテープやレンタルディスクのラベルなどののりがはみ出したり、はがしたあとのあるディスク
- 記録領域が少ないディスク（直径55ミリ以下）
- 汚れや傷のあるディスク
- コピーコントロールDVDなどの、DVD規格に準拠していないディスクについては、再生状態を保証できません。特殊ディスク再生時のみ支障をきたす場合は、ディスクの発売元にお問い合わせください。

■次のような原因で再生できないことがあります。
- 本機のレンズに汚れがあるとき
- パソコンを使ってディスクを録画したとき（詳しくはソフトウエアの製造元にご確認ください。）
- ディスクの記録状態/ディスク自体の状態
- 記録に使用したレコーダーの種類

※8cmアダプターは（音楽用CD用）は使わないでください。故障の原因となります。

推奨ディスクについて

本機の性能を十分に発揮するため、次のメーカー製ディスクの使用をおすすめします。
- DVD-R×8　太陽誘電
- DVD-R×8　SONY
- DVD-R×8　三菱化学
- DVD-R×16　SONY
- DVD-R×16　三菱化学
- DVD-RW×2/×4　JVC
- DVD-RW×2/×4　三菱化学

- 上記推奨メーカー製のディスクであっても、動作を保証するものではありません。
- デジタル放送などの「1回だけ録画可能」の番組を録画するときは、CPRM対応のDVD-RW/-R（VRモード）ディスクを使用してください。

■録画できるディスクの種類

本機ではDVD-RWとDVD-Rに録画できます。
ビデオ機器用（「DVD-VIDEO」、「for VIDEO」、「for General」、「録画用」などと表記されている）ディスクをお使いください。

DVD-RW

- 録画方式を選べます。（VRモード/ビデオモード）
- 本機で録画できるディスクにはVer.1.1、Ver.1.1（CPRM対応）、Ver.1.2（CPRM対応）があります（高速記録6倍速ディスクまで対応）。本機で使用できる6倍速ディスクのメーカーは、三菱化学とJVCです。

DVD-R

- 録画方式を選べます。（VRモード/ビデオモード）
- ディスクがいっぱいになるか、ファイナライズを行うまで本機で追加録画/編集ができます。（ただし、消去をしても空き容量は増えません。）
- 録画後にファイナライズすると、ほかのDVDプレーヤーで再生できるようになります。（ただし、ファイナライズ後は録画や編集、消去などはできません。）
- 本機で録画できるディスクにはVer.2.0、Ver.2.0（CPRM対応）、Ver.2.1（CPRM対応）があります（高速記録16倍速ディスクまで対応）。

Point
- 本機が対応していない録画方式（フォーマット）のディスクは再生しないでください。誤って再生すると、大音量によってスピーカーを破損する原因となることがあります。

DVDビデオの機能/操作制限

- DVDビデオは、制作者の意図により操作や機能が本書の説明と違ったり、一部の操作を禁止している場合があります。
- テレビ画面に赤色の“⊘”が表示された場合、ディスク側、または本機で操作を禁止しています。ディスクの説明書もあわせてご覧ください。
- メニュー画面や操作内容が表示されたときは、表示の内容にしたがって操作してください。

■録画方式について

DVD-RW/-Rディスクに録画するときは、「ビデオモード」か「VRモード」のどちらかの録画モードを選択できます。

VRモード

DVD-RW/-Rの基本的な録画方式で、本機のいろいろな編集機能が楽しめる録画方式です。

- DVD-RWのディスクでは、繰り返し録画・消去ができます。消去することで、録画できる時間も増えます。また、ファイナライズをしたあとでも、追加録画や消去・編集ができます。
- DVD-Rのディスクでは、ディスクに空きがある限り追加録画ができます。消去しても、録画できる時間は増えません。また、ファイナライズをしたあとの、追加録画や消去・編集はできません。
- 「1回だけ録画可能」の番組を録画できます。（CPRM対応ディスクのみ可能）
- 録画したディスクはDVD-RW/-R（VRモード）対応DVDプレーヤー/レコーダーでのみ再生ができます。（ファイナライズが必要な場合があります。）
- VRモードで録画されたDVD-RWが再生できるDVDプレーヤー/レコーダーには、RW COMPATIBLE の表示が付いています。（「1回だけ録画可能」の番組を録画したディスクは、CPRM対応機器で再生が可能です。）

ビデオモード

市販のDVDプレーヤーやDVD-ROMドライブと互換性のある録画方式です。

- DVD-RWのディスクでは、ファイナライズをするまでは本機でのみ再生、追加録画、編集ができます。（編集機能は制限されます。）また、消去することで、録画できる時間も増えます。
- DVD-Rのディスクでは、ディスクに空きがある限り追加録画ができます。消去しても、録画できる時間は増えません。また、ファイナライズをしたあとの、追加録画や消去・編集はできません。
- ファイナライズ後は、ほかのDVDプレーヤーで再生できます。（すべてのDVDプレーヤーでの再生を保証するものではありません。）
- 「1回だけ録画可能」の番組は録画できません。
- 二カ国語放送を録画するときは、主音声／副音声のいずれか選択した音声のみの記録となります。
- DVD-RW/-Rへのビデオモードによる録画は、2000年にDVDフォーラムで承認された新しい規格であり、この規格への対応はDVD再生機メーカー各社の任意です。そのため、DVDプレーヤーやDVD-ROMドライブによって再生できないことがあります。

■録画モードについて

録画モード

録画できる時間/画質は選択した録画モードによって以下のようになります。（VRモード/ビデオモード）

録画モード	録画時間*	画質/音質	録画モード	録画時間*	画質/音質
XP	60分	☆☆☆☆☆☆	EP	360分	☆☆☆
SP	120分	☆☆☆☆☆	SLP	480分	☆☆
LP	240分	☆☆☆☆	SEP	600分	☆

* 4.7GBのディスク使用時。録画時間は目安です。
* 長時間録画モードにすると画質と音質は悪くなります。
*** SLPまたはSEPは、本機で長時間録画/再生するためのモードです。他機で再生できない場合があります。**

Point

- 本機での時間表示は、実際の録画・再生時間より0.1%程度短く表示されます。（1秒あたり29.9フレームの映像を便宜上30フレームとして計算するため）
- **可変ビットレート方式（VBR）で録画を行うため、映像によって表示の残量時間よりも記録時間が短い場合があります。**

■録画の制限について

録画の制限

特定の衛星放送などには録画を制限するコピー制御信号が含まれています。**コピー制御信号には次の3種類があり、信号の種類により、録画できない場合があります。**

コピー制御信号の種類	内容
制限なしに録画可能	制限なし（個人利用に限ります）
1回だけ録画可能	「CPRM対応」のDVD-RW Ver.1.1、Ver.1.2 「CPRM対応」のDVD-R Ver.2.0、Ver.2.1（VRモードのみ）
録画禁止	録画不可（著作権保護のため）

「CPRM」（Content Protection for Recordable Media）とは？
「1回だけ録画可能」の放送番組の録画に対してスクランブル処理をするコピー防止システムです。本機はCPRMに対応しており、1回だけ録画可能の放送番組を録画できますが、それらの録画のコピーは作成できません。録画された番組は、CPRM対応機器で再生することができます。

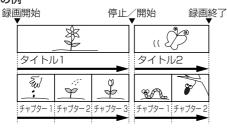
録画できない映像について

- 本機は複製防止機能（コピーガード）を搭載しており、複製を制限する信号が入ったソフトや放送番組は録画できません。
  例）● DVDビデオ
  　　● CS放送のペイパービューなど
- 本機の外部入力端子（L1、L2）につないだ機器の映像にコピーガード（録画禁止のコピー制御信号）が含まれている場合、正しく映らない場合があります。このような機器は、本機を通さず直接テレビに接続してください。
- 録画中の映像に途中から複製禁止信号が入っている場合、録画が一時停止状態になります。複製禁止信号がなくなると再び録画を開始します。

■ディスクの構成について

DVD-RW/-R・DVDビデオの場合

- **DVD-RW/-Rに録画した場合は**1回の録画が1タイトルとなり、自動で設定したごとにチャプターが区切られます。（VRモードの場合、好みの場面にチャプターマークを入れられます。）
- **DVDビデオの映画などでは、**ふつう1つの映画が1つのタイトルに対応し、複数のチャプターで構成されています。

DVD-RW/-Rの例

音楽用CDの場合

音楽用CDでは、ディスクをトラックという単位で分けています。（一般的には、1曲が1つのトラックに対応しています。またさらに、トラックがインデックスという単位で分けられている場合もあります。）本機はインデックスの表示、サーチには対応していません。

音楽用CDの例

ディスク
トラック 1 | トラック 2 | トラック 3 | トラック4 | トラック 5 | トラック 6

こんなときは、こんなディスクを（おすすめのディスク）

やりたいこと	DVD-RW（VRモード）	DVD-RW（ビデオモード）	DVD-R（VRモード）	DVD-R（ビデオモード）	備考
• 録画したディスクをほかのDVDプレーヤーやパソコンで再生する	○*1	○	○*1	○	ファイナライズが必要 [➡ 50～51ページ]
• 本機で録画したディスクを編集して楽しむ	○		○		
• 見たあとに、全部消して新しく録画する	○	○			
• 「1回だけ録画可能」の番組を録画する	○		○		CPRM対応ディスクのみ可能
• 長期保存や、消されては困る映像を録画する				○	

*1 DVD-RW/-R（VRモード）対応DVDプレーヤー／レコーダーでのみ再生可能です。

ビデオカセットテープについて

このビデオは、VHS 方式のビデオです。VHS マークのついたビデオカセットテープ以外は使用できません。

大切な録画テープを誤って消さないように…

誤消去防止用のツメ

• カセットテープには**誤消去防止用のツメ**がついています。

誤って消さないために…

• ドライバーなどでツメを折ります。
(ツメ折れテープは録画できません)

ふたたび録画したいとき…

• セロハンテープを二重に貼りめくれないようにしてください。

テープの保管は…

■ 次のような場所に保管された場合、テープを傷める場合があります。
- **湿気やほこりの多いところ、カビの発生しやすいところ**
- **直射日光が当たるところやストーブの近く**
- **磁気の発生するところ**

■ 落としたり衝撃を与えないでください。
■ ケースに入れて保管してください。

録画時間について…

✐ 標準　：画質優先の場合に使用するモードです。
　　　　　テープに表示されている時間を録画することができます。
✐ 3倍　：長時間録画の場合に使用するモードです。テープに表示されている時間の3倍の時間を録画することができます。

テープの種類	標準	3 倍
T- 60	60分	180分
T- 120	120分	360分
T- 160	160分	480分
T- 180	180分	540分

映像が映らないとき…

■ 突然、画像が下記のようになった場合は、ビデオヘッドが汚れていることが考えられますので市販の「クリーニングテープ」(乾式)で、ヘッドクリーニングを定期的に行ってください。

■ ヘッドクリーニングしても効果がない場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。

“ザラザラ”した映像

“ブルー”一色の映像

“ノイズ”が入った映像

オートヘッドクリーニングおよびビデオヘッドの寿命について

■ オートヘッドクリーニング機能について
カセットテープを入れたときや、出したときに自動的にビデオヘッドの汚れを取り除きます。上記画像になった場合には、ビデオヘッドのクリーニングが必要です。市販のクリーニングテープ（乾式）でヘッドクリーニングを行ってください。（ただし、取りきれない汚れもあります。）

■ ビデオヘッドの点検について
美しい画面をご覧いただくためには、使用環境(温度/湿度/ほこり)などによって異なりますが、ビデオヘッドはおよそ1000時間を目安に点検(清掃/注油/部品交換)されることをおすすめします。詳しくは、お買い求めの販売店にご相談ください。

■ ビデオヘッドの交換について
ビデオヘッドは磨耗するため、鮮明な映像が映らなくなることがあります。このような場合は、ヘッドの交換が必要になります。交換費用も含め、お買い求めの販売店にご相談ください。

市販テープ・レンタルテープのダビングについて

■ 市販のテープやレンタルテープをダビングされた場合、正常に録画できなかったり（画像が乱れる、定期的に暗くなったり明るくなったりする)、テレビの映像が正常に映らない場合があります。これは著作権者保護の目的で、コピーガード機能が働いているために起こる現象です。本機の故障ではありません。
■ あなたがテレビ放送や音楽用CD、録画物などから録画(録音)したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用できません。

テープ内容補償・ご注意について

万一本機およびビデオカセット等の不具合により正常に録画されなかったり、再生できなくなった場合、その内容の補償についてはご容赦ください。

おもな特長

録画予約 [➡ 54〜59ページ]
- 1カ月先までの8つの録画プログラムを設定することができます。さらに、新聞または雑誌などに載っているGコード番号で録画プログラムの設定が可能です。

オフタイマー録画 [➡ 44〜45、134〜135ページ]
- 録画する時間を30分単位で最大8時間まで簡単に設定することができます。

30秒スキップ [➡ 74、137ページ]
- 再生中に30秒単位でテレビコマーシャルをスキップすることができます。

ダビング [➡ 46〜47ページ]
- DVDディスクからビデオテープへ、またビデオテープからDVDディスクへのコピーを行うことができます。

ステレオ音声多重機能 [➡ 135ページ]
- ステレオサウンドや音声多重放送を楽しむことができます。

CATV対応チューナー [➡ 32〜33ページ]
- C13ch〜C63chまでのフルバンドを受信できます。

ビデオ

頭出し機能 [➡ 136ページ]
- 希望する所に付けたインデックスを頭出しで呼びだせることができます。

テープポジション [➡ 137ページ]
- 現在のテープ位置を画面に表示します。

DVD

プログレッシブ [➡ 26ページ]
- 接続したテレビがプログレッシブ映像に対応しているとき、従来方式のインターレーススキャン方式より、ちらつきの少ない高密度の映像を楽しむことができます。

ドルビーデジタルサラウンド [➡ 28ページ]
- ドルビーラボラトリーズが開発した音声圧縮方式で5.1chサラウンドによる音の移動感や立体感を楽しむことができます。

DTS(デジタルシアターシステムズ) [➡ 28ページ]
- デジタルシアターシステムズ社が開発した臨場感あふれる5.1chサラウンドシステムを楽しむことができます。

プログラム再生(音楽用CD) [➡ 79ページ]
- 本機は、トラックの順番をプログラムして、お好きな順番で再生することができます。

ランダム再生(音楽用CD、JPEG) [➡ 79ページ]
- 本機は、トラックの順番をランダムに変えて再生することができます。

再生速度を微調整する（スピーチコントロール） [➡ 74ページ]
- 0.8倍速/1.3倍速再生時でも聞き取りやすい音声を出力する機能です。

DVDメニュー言語切り換え [➡ 118〜119ページ]
- DVDディスクに含まれているメニューが、多言語対応の場合、メニューに表示する言語が選択できます。

スクリーンセーバー機能
- 停止状態で約5分間の無操作で、スクリーンセーバーが起動します。

希望する言語で字幕を表示 [➡ 118〜119ページ]
- 希望する言語が、ディスクに記録されている場合には、字幕の表示にその言語を選ぶことができます。

カメラアングルの選択 [➡ 82ページ]
- 異なるアングルからの映像が、ディスクに記録されている場合には、希望するカメラアングルを選ぶことができます。

音声言語とサウンドモードの選択 [➡ 80〜81、118〜119、122〜123ページ]
- 複数の音声チャンネルの言語とサウンドモードが、ディスクに記録されている場合には、好きな言語、またはサウンドモードを選ぶことができます。

視聴制限設定 [➡ 126〜127ページ]
- 視聴レベルを設定して、子供の視聴が好ましくないディスクの再生を制限することができます。

JPEG再生 [➡ 84〜85ページ]
- CD-RW/-Rに記録されたJPEGファイルを再生することができます。

バーチャルサラウンド [➡ 83ページ]
- バーチャル(疑似)サラウンドを楽しむことができます。

VRモード(ビデオレコーディングフォーマット)ディスクの録画/再生 [➡ 42〜43、69ページ]
- DVD-RW/-RディスクのVRモード（ビデオレコーディングフォーマット）で録画、再生ができます。

画面表示 [➡ 29ページ]
- 各時点で行っている操作情報を、テレビ画面上に表示します。

サーチ [➡ 75〜77ページ]
- チャプターサーチ： 指定したチャプターをサーチすることができます。
- タイトルサーチ： 指定したタイトルをサーチすることができます。
- タイムサーチ： 指定した時間をサーチすることができます。
- トラックサーチ： 指定したトラックをサーチすることができます。
- マーカーサーチ： 指定した箇所をすばやく頭出しすることができます。

リピート [➡ 78ページ]
- チャプター、タイトル、トラック：
  再生中のディスクのチャプター、タイトル、トラックを繰り返して再生することができます。
- ディスク（DVD-RW/-R(VRモード)、音楽用CD、JPEG)：
  再生中のディスク全体を繰り返して再生することができます。
- A-B（DVDディスク、音楽用CD）： ユーザーが指定したAからBまでの部分を繰り返して再生することができます。
- グループ： 同じフォルダ内に有るJPEGファイルを繰り返して再生することができます。

ズーム再生 [➡ 75ページ]
- 1.2倍、1.5倍または2倍に拡大した画面を表示させることができます。

つづき再生（リジューム機能） [➡ 71ページ]
- 再生をストップした位置から再生することができます。

黒レベル設定 [➡ 82〜83ページ]
- 暗部の階調を補正し、暗いシーンでも見やすくできます。

ビットレート表示 [➡ 29ページ]
- ディスクの画像情報量を示します。

DRC [➡ 122〜123ページ]
- 音量範囲をコントロールします。

ダウンサンプリング [➡ 122〜123ページ]
- 96kHzのPCMで録音された音声信号を48kHzに変換することができます。

操作の前に

リモコン電池の入れかた

1

リモコン裏側の
フタをはずす

2

単3乾電池を入れる
●(+)(−)を確かめる
●(−)側を先に入れる

3

フタをつける

リモコンの操作方法

リモコン受光部にむけて
操作してください。

受信許容範囲
距離
本機正面より約7メートル以内

Point

- 付属品のリモコンは、本機の専用リモコンです。他機には使用できません。
- リモコン操作ができる距離が短くなってきたら、乾電池が消耗しています。新しい乾電池に交換してください。
(※付属の乾電池は動作確認用です。)
- 長期間使用しないときは、リモコンから乾電池を取り出してください。
- 本機を直射日光の当たる場所に置かないでください。誤動作する場合があります。
- アルカリ乾電池とマンガン乾電池を一緒に入れないでください。
- 古い乾電池と新しい乾電池を一緒に入れないでください。

「アルカリ乾電池ご使用の注意」
アルカリ乾電池は、外枠がプラス極になっているために、リモコンのマイナス極バネが乾電池のマイナス極と被覆（外枠の被覆がはがれている場合）に同時に接触した場合、乾電池そのものがショート（短絡）状態になり、ショートした部分が発熱しやけどする危険があります。
アルカリ乾電池をご使用になる場合は、被覆がやぶれたり、はがれていないものをご使用ください。

この取扱説明書の見かた

本文見出し下部や注意書き部分に下記のアイコンが記されています。それぞれの意味は次の通りです。

Video DVD-RW　DVD-RWディスク（ビデオモード）で楽しめる機能を表します。

VR DVD-RW　DVD-RWディスク（VRモード）で楽しめる機能を表します。

Video DVD-R　DVD-Rディスク（ビデオモード）で楽しめる機能を表します。

VR DVD-R　DVD-Rディスク（VRモード）で楽しめる機能を表します。

DVD-V　DVDビデオディスクで楽しめる機能を表します。

CD　音楽用CDディスクで楽しめる機能を表します。

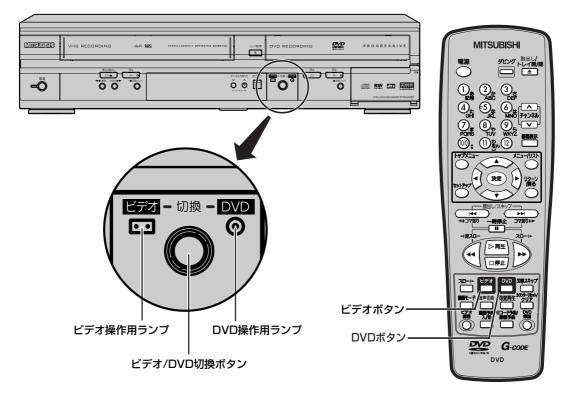
JPEG　JPEGが記録されたCD-RW/-Rで楽しめる機能を表します。

VCR　VHSビデオテープで楽しめる機能を表します。VHSマークのついているVHSビデオテープをお使いください。

この取扱説明書では操作の説明をリモコン主体で行っています。

ドルビーデジタルレコーディングによって、記録型DVD上に高品質のビデオとステレオ音声を記録することができるようになります。
この技術をPCM記録の代わりに用いることで、記録容量を節約することが可能となり、より高い解像度（ビットレート）の映像、または、より長い記録時間を実現することが可能になります。
ドルビーデジタルレコーディングを用いて作成したDVDはすべてのDVDプレーヤーで再生することが可能です。
注：使用した記録型DVDに対してプレーヤーが互換性を持っている場合。

ビデオとDVDの操作切り換えについて

本機はビデオデッキとDVDレコーダーの一体型です。
操作時はビデオとDVDを切り換える必要があります。
電源を入れ、以下の操作を行ってから、各操作を行ってください。

ビデオ操作時

■リモコンの[ビデオ]を押します。

本体のビデオ操作用ランプが点灯します。

＊本体の[切換]は映像切り換えのみを行います。続いてリモコンでビデオ操作を行うときは、リモコンの[ビデオ]を押してください。

DVD操作時

■リモコンの[DVD]を押します。

本体のDVD操作用ランプが点灯します。

＊本体の[切換]は映像切り換えのみを行います。続いてリモコンでDVD操作を行うときは、リモコンの[DVD]を押してください。

Point

- DVD録画ボタンを押すと本体およびリモコンはDVDモードに、［ビデオ録画］ボタンを押すとビデオモードに切り換わります。
- タイマースタンバイまたはサテライト予約スタンバイ側へは切り換えることができません。（テレビ画面に赤または白の⊘が表示されます。）また、DVD、ビデオのどちらかがタイマースタンバイ中に［電源］ボタンを押して本機の電源を入れた場合、ビデオとDVDの操作切り換えはできません。詳しくは57ページを参照してください。

禁止アイコンについて

■ テレビ画面に赤色の⊘が表示された場合は、本機またはディスクがDVDの操作を禁止しています。

■ テレビ画面に白色の⊘が表示された場合は、本機がビデオの操作を禁止しています。

リモコン

[ ] 内の番号は、本文で説明しているおもなページです。

電源ボタン
電源の「入」、「切」に使用します。

数字ボタン（0〜12）
[➡ 43、93、111、132ページ]
DVD：チャンネル選択や数字、文字入力をします。
ビデオ：チャンネル選択します。

トップメニューボタン
[➡ 69、73ページ]
DVD：タイトルリスト/ディスクメニューを表示します。

カーソル/決定ボタン
項目の選択や決定/実行をします。

セットアップボタン
[➡ 29ページ]
セットアップメニューを表示します。

ビデオボタン
[➡ 47、128ページ]
ビデオ：ビデオ操作に切り換えます。また、映像/音声出力をビデオに切り換えます。

スロー▶ボタン
[➡ 131ページ]
ビデオ：スロー再生をします。

音声切換ボタン
[➡ 80、135ページ]
二重音声放送の受信時に主音声/副音声/主：副を切り換えます。
DVD：ディスク再生中に音声メニューを表示します。
ビデオ：Hi-Fi録画されたテープ再生時にステレオ/右音声/左音声/モノラル音声を切り換えます。

録画モードボタン
[➡ 42、132ページ]
録画モードを選択します。

ビデオ録画ボタン
[➡ 48、132ページ]
ビデオ：ビデオに録画します。また、本機とリモコンがビデオ操作に切り換わります。

録画予約入/切ボタン
[➡ 55ページ]
録画予約のスタンバイを実行、解除します。

ダビングボタン
[➡ 47ページ]
ダビング時に使用します。

取出し/トレイ開/閉⏏ボタン
[➡ 42、128ページ]
DVD：ディスクトレイを開閉します。
ビデオ：テープの取り出しをします。

チャンネル∧/∨ボタン
[➡ 33、132ページ]
DVD：チャンネルを変更します。
ビデオ：チャンネルの変更とトラッキング調整に使用します。

画面表示ボタン
[➡ 75、137ページ]
DVD：ディスプレイメニューを表示します。
ビデオ：テープポジション/カウンター/時刻チャンネル/音声モードを表示します。

メニュー/リストボタン
[➡ 69、72ページ]
DVD：DVDビデオ再生中に、ディスクメニューを表示します。

リターン/戻るボタン
[➡ 32ページ]
ひとつ前の設定画面に戻ります。

頭出し/スキップ(コマ送り)
⏮/⏭ ボタン
一時停止⏸ボタン、再生▷ボタン
停止□ボタン、
早戻し/早送り(逆スロー/スロー)
◀◀/▶▶ボタン
再生や停止など本機の基本操作に使用します。

DVDボタン
[➡ 47ページ]
DVD：DVD操作に切り換えます。また、映像/音声出力をDVDに切り換えます。

30秒スキップボタン
[➡ 74、137ページ]
再生中に30秒早送りします。

カウンターリセット/クリアボタン
[➡ 37ページ]
DVD：設定を取り消します。
ビデオ：テープのカウンター表示をリセットします。

可変再生ボタン
[➡ 74ページ]
DVD：可変再生（スピーチコントロール）をします。

DVD録画ボタン
[➡ 43ページ]
DVD：DVDに録画します。また、本機とリモコンがDVD操作に切り換わります。

Gコード予約/録画予約ボタン
[➡ 58ページ]
Gコード予約/録画予約を設定します。

前　面

1　**ディスクトレイ（DVD）**［ ➡ 42ページ］
ディスクトレイが出ている状態でディスクをセットします。

2　**トレイ開/閉ボタン（DVD）**［ ➡ 42ページ］
ディスクトレイを開閉します。

3　**カセットドア（ビデオ）**［ ➡ 128ページ］
テープをセットします。

4　**音声入力②（L2）（DVD/ビデオ）端子**
外部機器との接続に使用します。

5　**映像入力②（L2）（DVD/ビデオ）端子**
外部機器との接続に使用します。

6　**S映像入力②（L2）（DVD/ビデオ）端子**
S端子つき外部機器との接続に使用します。

7　**録画/OTRボタン（DVD）**
［ ➡ 44～45ページ］
ディスクの録画を開始します。繰り返し押すとオフタイマー録画を設定することができます。

8　**再生ボタン（DVD）**［ ➡ 68ページ］
ディスクの再生を開始します。

9　**停止ボタン（DVD）**［ ➡ 45ページ］
ディスクの再生／録画を止めます。

10　**DVD操作用ランプ**［ ➡ 17ページ］
このランプ点灯時はDVDの操作ができます。

11　**切換ボタン（DVD/ビデオ）**［ ➡ 17ページ］
DVD/ビデオの映像切り換えを行います。

12　**ビデオ操作用ランプ**［ ➡ 17ページ］
このランプ点灯時はビデオの操作ができます。

13　**ダビングボタン（DVD/ビデオ）**
［ ➡ 47ページ］
DVDディスクからテープ（テープからDVDディスク）へのダビングを行います。どちらへダビングするかは、セットアップメニューで設定します。

14　**チャンネル/外部入力ボタン（DVD/ビデオ）**
チャンネルを変更します。

15　**表示管（DVD/ビデオ）**

16　**リモコン受光部（DVD/ビデオ）**

17　**再生ボタン（ビデオ）**［ ➡ 128ページ］
テープの再生を開始します。

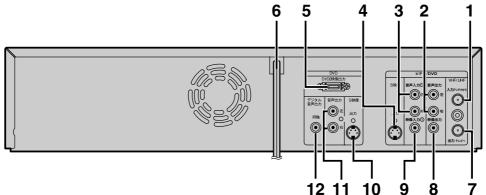
18　**録画/OTRボタン（ビデオ）**
［ ➡ 134～135ページ］
テープの録画を開始します。繰り返し押すとオフタイマー録画を設定することができます。

19　**早送りボタン（ビデオ）**［ ➡ 130ページ］
ビデオの早送りやスピードサーチをします。

20　**巻戻しボタン（ビデオ）**［ ➡ 130ページ］
ビデオの巻戻しやスピードサーチをします。

21　**停止/取出しボタン（ビデオ）**
［ ➡ 128ページ］
ビデオの再生/録画を止めます。ビデオの停止中に押すと、テープの取り出しをします。

22　**電源ボタン（DVD/ビデオ）**
電源の「入」、「切」に使用します。

次ページに続きます。

後 面

1 **VHF/UHFアンテナ入力端子（DVD/ビデオ）**［ ➥ 22ページ］
アンテナ線を接続します。

2 **ビデオ/DVD音声出力端子（DVD/ビデオ）**［ ➥ 24、27ページ］
アナログオーディオ機器やテレビを接続します。

3 **音声入力①（L1）端子（DVD/ビデオ）**
外部機器との接続に使用します。

4 **S映像入力（L1）端子（DVD/ビデオ）**
S端子つき外部機器との接続に使用します。

5 **D1/D2映像出力端子（DVDのみ）**
［ ➥ 25ページ］
D端子つきテレビと接続します。

6 **電源コード（DVD/ビデオ）**
プラグをAC100Vのコンセントに差し込みます。

7 **VHF/UHFアンテナ出力端子（DVD/ビデオ）**［ ➥ 22〜23ページ］
付属の同軸ケーブルを接続します。

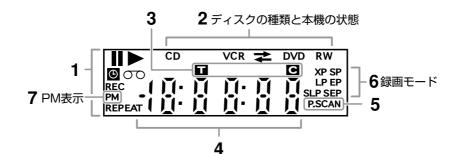
8 **映像出力端子（DVD/ビデオ）**［ ➥ 24ページ］
テレビと接続します。

9 **映像入力①（L1）端子（DVD/ビデオ）**
外部機器との接続に使用します。

10 **S映像出力端子（DVDのみ）**［ ➥ 24ページ］
S端子つきテレビと接続します。

11 **DVD音声出力端子（DVDのみ）**
［ ➥ 24ページ］
アナログオーディオ機器やテレビを接続します。

12 **同軸デジタル音声出力端子（DVDのみ）**［ ➥ 27〜28ページ］
市販のオーディオ用同軸デジタルケーブルを接続します。

表示管について

1. 本機の状態

Ⅱ ：ディスクまたはテープの再生が一時停止・コマ送り・スロー再生・逆スロー再生のときに点灯

▶ ：ディスクまたはテープを再生・早送り再生・早戻し再生・スロー再生・逆スロー再生しているときに点灯

(タイマー) ：録画予約/サテライト予約スタンバイ中、または録画予約/オフタイマー録画/サテライト予約動作中に点灯
録画予約終了後に点滅

REC ：録画中に点灯
一時停止しているときに点滅

REPEAT ：
リピート再生中に点灯

(テープ) ：本機にテープを挿入しているときに点灯

2. ディスクの種類と本機の状態

CD ：電源が入った状態で、本機に音楽用CDディスクまたはJPEGディスクを挿入しているときに点灯

DVD ：
電源が入った状態で、本機にDVDディスクを挿入しているとき、またDVDが録画予約スタンバイ中/録画予約動作中に点灯
DVDの録画予約ができない状態で予約スタンバイにしたときに点滅

DVD R ：
電源が入った状態で、本機にDVD-Rディスクを挿入しているときに点灯

DVD RW ：
電源が入った状態で、本機にDVD-RWディスクを挿入しているときに点灯

VCR ：
ビデオが録画予約スタンバイ中、または録画予約動作中に点灯
ビデオの録画予約ができない状態で予約スタンバイにしたときに点滅

VCR → DVD ：
テープからDVDディスクへのダビング中に点灯

VCR ← DVD ：
DVDディスクからテープへのダビング中に点灯

3. タイトル/トラック/チャプターマーク

T ：タイトル/トラック番号表示中に点灯

C ：チャプター番号表示中に点灯

4. 共通表示管（以下を表示します）

- 再生時間
- タイトル/チャプター/トラック番号
- 録画時間
- 時計
- チャンネル番号
- オフタイマー録画の残り時間
- テープカウンター

5. P.SCAN ：プログレッシブ出力が「入」のときに点灯

6. 録画モード

DVDモード ：
録画モードを表示

ビデオモード：
録画および停止中はテープの録画モードを表示
再生中は、テープを記録したときの録画モードを表示

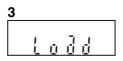
7. PM表示

時計表示が午後のときに点灯

■ディスプレイ表示について

1

ディスクトレイがオープン動作中に表示します。

3

ディスクを読み込んでいるときに表示します。

2

ディスクトレイがクローズ動作中に表示します。

4

ディスクにデータを書き込んでいるときに表示します。

接続する

アンテナ線をつなぐ

アンテナ線の接続をしないと、テレビ放送の録画はできません。
同軸ケーブルをU/V分波器（市販品）に取り付けるには加工が必要です。
壁にアンテナ端子がある場合は、同軸ケーブル（市販品）を使用してアンテナ端子と本機を接続します。また同軸ケーブル（付属品）を使用し本機とテレビを接続してください。

接続に使う部品（必要に応じて市販品または付属品をお使いください）

同軸ケーブル（付属品）	同軸ケーブル（市販品）	U/V混合器（市販品）	U/V分波器（市販品）	変換器付プラグ（市販品）

住まい側にVHF/UHF混合アンテナ端子がついている場合

住まい側
VHF/UHF
同軸ケーブル(市販品)
本機
同軸ケーブル(付属品)
テレビ側
VHF/UHF

住まい側にVHFとUHFアンテナ端子の両方がついている場合

住まい側
VHF
UHF
同軸ケーブル(市販品)
平行フィーダー線（市販品）
U/V混合器（市販品）
本機
同軸ケーブル(付属品)
テレビ側
VHF/UHF
U/V分波器(市販品)
同軸ケーブル(付属品)
UHF VHF

住まい側にVHFまたはUHFアンテナ端子がついている場合

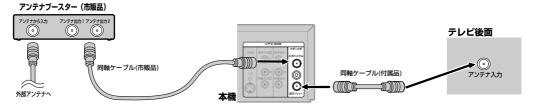
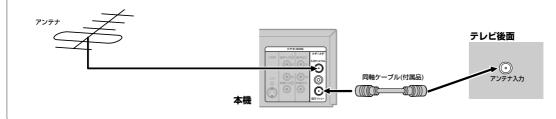
住まい側
VHF または UHF
平行フィーダー線（市販品）
変換器付プラグ（市販品）
本機
同軸ケーブル(付属品)
テレビ側
VHF/UHF

現在お使いのテレビに本機を接続する場合

① テレビのアンテナ入力に接続している、アンテナケーブルをはずす。

② はずしたアンテナケーブルを、本機の「入力アンテナから」へ接続する。

③ 付属の同軸ケーブルを使い、本機の「出力テレビへ」出力とテレビのアンテナ入力を接続する。

現在お使いのテレビに本機を接続する場合（電波が弱い場合の接続方法）

お使いのテレビに本機を接続する略図

Point

アンテナ接続について…

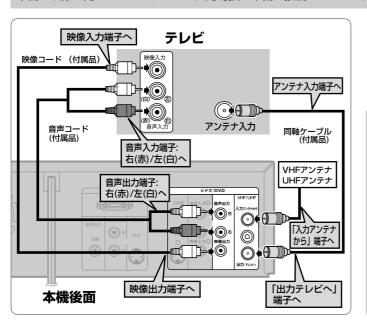
- お手持ちのテレビやお住まいの地域によってアンテナ線の種類やテレビとの接続方法は違います。
- アンテナ線の種類により、変換器付プラグ(市販品)やU/V混合器(市販品)が必要です。
- 電波が弱い地域の場合、「アンテナブースター（市販品）」をご使用いただくことにより、電波の強さを全体に増幅させることはできますが、ノイズも同じく増幅されるために、テレビ画像にノイズが残る場合があります。詳しくは販売店にご相談ください。

本機とテレビをつなぐ

接続を始める前に

■ 本機の電源プラグをコンセントから抜いた状態で、各機器との接続を行ってください。
■ 接続する機器の電源を必ず「切」にしてください。
■ 接続する機器の取扱説明書もよくお読みください。

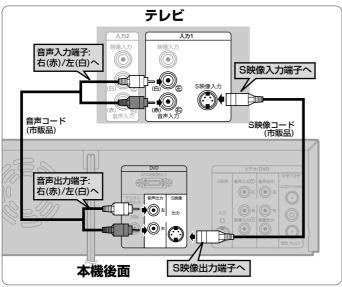
映像/音声入力端子つきテレビに本機を接続する場合（基本接続）

本機の映像を見るときは、テレビの入力切換を本機が接続されている入力に切り換えてください。

Point

- テレビ側に映像/音声入力端子が装備されていない場合は、RFユニットが必要です。（RFユニットをつなげないと、テレビをビデオ画面/DVD画面にしても何も映りません。）
- RFユニットをつないだ場合は、映像/音声コードをつないだときよりも映像が劣化し、音声はモノラル音声のみとなります。
- ワイドテレビ(16:9)に接続した場合は、本機の設定を変更する必要があります。
[➡ 83ページ]
- 本機用のRFユニットは別売しておりませんので、RFユニットを利用される場合は「三菱電機ご相談窓口」にお問い合わせください。（当社のDAR-X1は、本機では使用できません。）

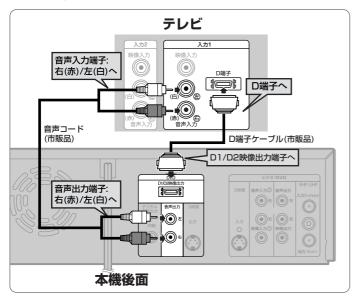
入力が2系統あるテレビをお持ちの場合、基本接続をしたうえで、S映像接続またはD端子接続をすると、より鮮明なDVD映像をお楽しみいただけます。

S映像入力端子つきテレビに本機を接続する場合

黄色の映像コードで接続する代わりに市販のS映像コードを使用して接続します。

Point

- 本接続は、DVD専用出力です。ビデオをご覧になる場合は、上記「映像/音声入力端子つきテレビに本機を接続する場合（基本接続）」をご覧ください。

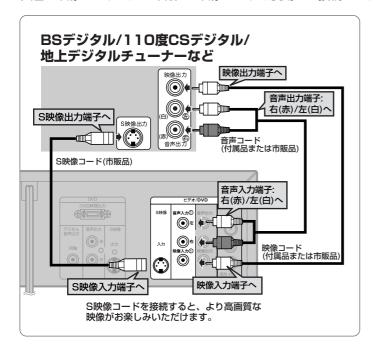
D端子つきテレビに本機を接続する場合

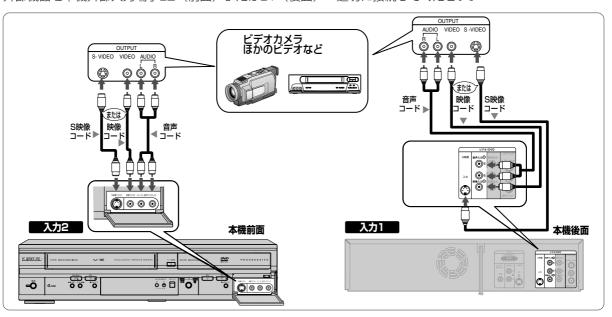
黄色の映像コードで接続する代わりに市販のD端子ケーブルを使用して接続します。

※接続するテレビがプログレッシブ対応テレビの場合のみ、本機のプログレッシブ出力を「入」にしてください。
プログレッシブ対応でないテレビの場合は、本機のプログレッシブ出力を必ず「切」にしてください。
(セットアップメニューでプログレッシブ出力の設定を「切」にし、本機表示管の「P.SCAN」を消灯させてください。)
[➡ 124～125ページ]

Point

- テレビのコンポーネント（色差）入力端子がY、CB/PB、CR/PRのピンジャックタイプのときは、市販品のコンポーネントビデオケーブル（D-ピンプラグx3）をご使用ください。
- 本機はハイビジョン対応のコンポーネント(Y、PB、PR)映像入力端子には対応しておりませんので、接続しないでください。(映像は映りません。)
- 本接続は、DVD専用出力です。ビデオをご覧になる場合は、「映像/音声入力端子つきテレビに本機を接続する場合（基本接続)」[➡ 24ページ]をご覧ください。

BSデジタル/110度CSデジタル/地上デジタルチューナーに本機を接続する場合

黄色の映像コードまたは市販のS映像コードを使用して接続します。

ビデオなど（外部入力）との接続

外部機器を本機外部入力端子L2（前面）またはL1（後面）へ適切に接続してください。

● 外部入力の設定については48ページを参照ください。

プログレッシブ出力の設定（お買い上げ時は「切」）

●接続するテレビに合わせてプログレッシブ出力を正しく設定してください。
プログレッシブスキャン方式（525p/480p）対応テレビに本機のD端子を使って接続している場合のみ、セットアップメニューでプログレッシブ出力の設定を「入」にしてください。 [➡ 124〜125ページ] このとき、テレビをプログレッシブモードに設定してください。
プログレッシブスキャン方式に対応していないテレビに本機のD端子を使って接続している場合は、プログレッシブ出力の設定を「切」にしてください。[➡ 124〜125ページ]（D端子を使わずに接続している場合は、プログレッシブ出力の設定は「入／切」のどちらになっていてもご使用いただけます。）
●テレビモニターの映像入力端子がBNCタイプの場合は、市販のアダプターを使用してください。

プログレッシブスキャン方式とは

●プログレッシブスキャン方式では従来方式のインターレーススキャン方式に対して、よりちらつきの少ない高密度の画像をお楽しみいただけます。

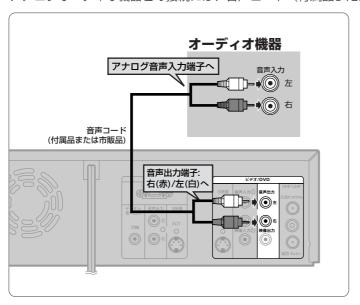
コンポーネント映像入力端子(D端子)とは

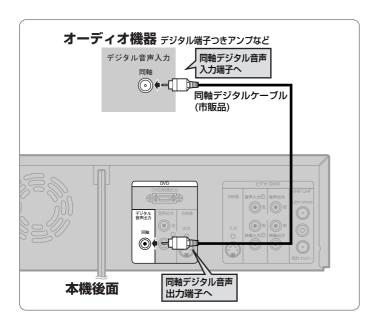
● コンポーネント映像入力端子(D端子)を備えたテレビやモニターとD端子ケーブル（市販品）を使って接続することで、さらに高品質の画像を楽しむことができます。
D1/D2映像の信号に対応した入力端子を持つテレビにつなぐときは、D端子ケーブル(市販品)を使って、D映像入力端子につなぎます。ケーブル1本で簡単にコンポーネント映像の接続ができ、より高画質な映像を楽しめます。
コンポーネント映像入力端子の名称はテレビメーカーごとに異なります。
詳しくは、テレビの取扱説明書をご覧ください。

Point

・本機はテレビに直接接続してください。ビデオやビデオ内蔵テレビ経由でテレビに接続したり、録画したディスクやテープを本機で再生するとコピーガード機能により、正常な再生画像にならない場合があります。

アナログオーディオ機器との接続

アナログオーディオ機器との接続には、音声コード（付属品または市販品）をご利用ください。

デジタル入力端子つきアンプとの接続

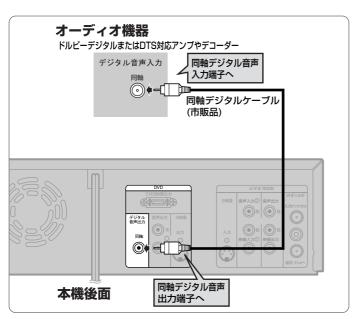
デジタル入力端子つきアンプとの接続には、同軸デジタルケーブル(市販品)をご利用ください。

Point

- ドルビーデジタルまたはDTSに対応していないアンプやデコーダーに接続する場合には、デジタル出力の[Dolby Digital]を[PCM]に、[DTS]を[切]にセットしてください。(お買い上げ時はドルビーデジタルは[ストリーム]、DTSは[切])正しくない設定でDVDディスクを再生すると、音がゆがみスピーカーが壊れることがあります。[➡ 122～123ページ]
- ドルビーデジタル方式で記録されたディスクの音声を、そのままMDデッキやDATデッキでデジタル録音することはできません。

はじめに 接続 設定 録画 録画予約 再生 編集 設定変更 ビデオ その他

次ページに続きます。

ドルビーデジタルまたはDTS対応アンプやデコーダーとの接続

ドルビーデジタルサラウンド、またはDTSデジタルサラウンドフォーマットのDVDディスクを再生するときには、ドルビーデジタルまたはDTS対応アンプやデコーダーに本機を接続することにより、大迫力の臨場感あふれるサラウンドサウンド音声をお楽しみいただけます。このオーディオ接続には、同軸デジタルケーブル（市販品）をご利用ください。

Point

- ドルビーデジタル対応アンプやデコーダーに接続する場合には、デジタル出力の[Dolby Digital]を[ストリーム]にしてください。[➡ 122～123ページ]
- DTS対応のアンプやデコーダーに接続する場合には、デジタル出力の[DTS]を[入]にしてください。[➡ 122～123ページ]
- ドルビーデジタルまたはDTSに対応していないアンプやデコーダーに接続する場合には、デジタル出力の[Dolby Digital]を[PCM]に、[DTS]を[切]にしてください。(お買い上げ時は[Dolby Digital]は[ストリーム]、[DTS]は[切]) 正しくない設定でDVDディスクを再生すると音がゆがみスピーカーが壊れることがあります。[➡ 122～123ページ]

セットアップメニューとディスプレイメニュー画面について

初期設定

最初に電源を入れたときに、チャンネル設定を選ぶ画面が出ます。決定を押すと自動チャンネル設定が行われます。[➡32〜33ページ] チャンネル設定終了後、「地域コード」画面が表示されますので、34〜35ページを参照してで地域コードを入力し決定を押してください。「時計合わせ」を選び、決定を2回押し、で時計合わせを行ってください。決定を押すと通常画面に戻ります。もし、上記の途中でリターン/戻るを押して解除した場合は、設定が終了していませんので個別に設定してください。

セットアップメニュー画面

本機の操作は、以下のセットアップ画面から行います。画面表示で本機の主な機能の設定やディスクの編集、CD再生メニューの選択などを変更することができます。また、ディスクの状態を確認するためにディスク情報を見ることができます。

■セットアップ画面について

セットアップを押し、「セットアップ」画面を表示します。

で各メニュー内の項目へ移動し、決定でそれぞれのメニューを表示します。

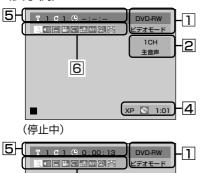
■ディスク編集/CD再生メニュー画面について

DVD-RW/-Rディスクの場合は、セットアップメニューの最下段に「ディスク編集」と表示され、ディスク編集ができます。(ビデオモードのディスクとVRモードのディスクで「ディスク編集」画面で表示される項目は変わります。)
音楽用CDの場合、最下段に「CD再生」と表示され、ランダム再生やプログラム再生ができます。
DVDビデオディスク（市販品）の場合は「ディスク編集」は選択できません。また、ファイナライズされたDVD-Rディスクでも「ディスク編集」は選択できません。

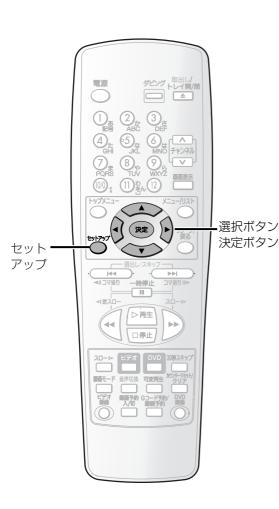
ディスプレイメニュー画面

画面表示を押すとディスクに関する情報と設定可能なアイコンがテレビ画面に表示されます。

（ディスクが入っていない場合は、画面表示を押してもディスプレイメニュー画面は表示されません）

〈表示例〉

1 ディスクの種類と録画方式を表示します。
2 停止時は現在のチャンネル番号や受信している音声などを表示します。
3 再生時には再生画像のビットレートを表示します。
4 録画モードとディスクの残量時間を表示します。
5 タイトル番号、チャプター番号、ディスク再生の経過時間を表示します。

6 各アイコンの意味：
- ：サーチ
- ：音声
- ：字幕
- ：アングル(VRモードでは表示されません。)
- ：繰り返し
- ：マーカー
- NR ：ノイズリダクション/黒レベル
- ：ズーム
- ：バーチャルサラウンド

時刻を設定する

時計合わせ

録画予約をする前に時計合わせをしてください。

1 セットアップ を押す

「セットアップ」画面を表示してください。

2 ▲▼で「時刻設定」を選び、決定 を押す

「時刻設定」画面が表示されます。

3 ▲▼で「時計合わせ」を選び、決定 を押す

「時計合わせ」画面が表示されます。

4 決定 を押す

カーソルが「年」に移動します。

2006 / 1 / 1（日）
AM 0 : 00

5 ▲▼で年を合わせ ▶ を押す

- ◀ ▶ でほかの設定項目へ移動します。
- 同様の操作で月、日を合わせます。曜日は自動入力されます。
- 同様の操作で時刻を入力します。時はAMまたはPMを選んだあと、0〜11時にします。

2006 / 1 / 1（日）
AM 0 : 00

6 決定 を押す

「時刻設定」画面に戻ります。

7 セットアップ を押す

通常画面に戻ります。

自動時刻修正<ジャストクロック>

自動時刻修正（ジャストクロック）とはNHK教育テレビの時報に合わせて、時刻を自動修正する機能です。午後0時/7時に本機の電源が切れているとき、その時刻の前後5分間にNHK教育テレビの「ポッポッポッポーン」（音楽なし）の時報が鳴った場合だけ、時刻を自動修正します。

1 セットアップ を押す

「セットアップ」画面を表示してください。

2 で「時刻設定」を選び、決定 を押す

「時刻設定」画面が表示されます。

3 で「自動時刻修正」を選び、決定 を押す

「自動時刻修正」設定画面が表示されます。

4 で「入」を選び、決定 を押す

「設定チャンネル」画面が表示されます。

5 でNHK教育テレビのチャンネルを選び、決定 を押す

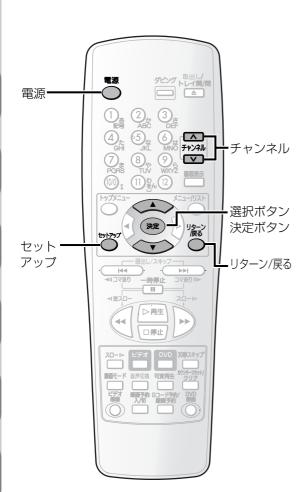
「時刻設定」画面が表示され、設定が有効になります。

6 セットアップ を押す

通常画面に戻ります。

Point

- 表示を早く切り換えたいときは、カーソルボタンを押し続けてください。
- 次のようなときは、自動時刻修正機能は動作しません。
  - 「ポッポッポッポーン」以外の時報が鳴ったときや音楽入りの時報が鳴ったとき、時報が鳴らなかったとき。(NHK教育テレビの時報は曜日や時間によって時報のタイプが変わりますので、自動時刻修正機能が動作しないことがあります。また、高校野球シーズンや番組改編時期はNHKの都合で、通常とは時報のタイプが変わることがあります。)
  - 自動時刻修正チャンネルを、NHK教育テレビを受信しているチャンネルに合わせていないとき。
  - 実際の時刻と本機の時刻が5分以上ずれているとき。
  - 午後0時/7時に本機を使用している（本機の電源が入っている）とき。
- 電源プラグを抜いても約30秒間は現在時刻を記憶しています。
- 30秒以上の停電があった場合や、30秒以上電源プラグをコンセントから抜いていた場合は、本機のバックアップ機能が働きませんので時刻設定を再度設定してください。
- 自動チャンネル設定および手動チャンネル設定でチャンネルを設定し直した場合は、自動時刻修正チャンネルを再度設定してください。
- 本機には2005年〜2055年まで設定可能なカレンダーが内蔵されています。
（カレンダーは2006年1月1日から表示されます。）
- 時刻設定をしていない状態で録画予約またはサテライト予約を選択すると、自動的に「時計合わせ」画面が表示されます。
- 自動時刻修正が働いているときに動作音がしますが、故障ではありません。

受信チャンネルを設定する

自動チャンネル設定

お引越しなどでお住まいの地域が変更になった場合は、自動チャンネル設定を行ってください。

1 電源 を押す

2 テレビの電源を入れ、本機を接続している入力モードを選ぶ

3 セットアップ を押す

「セットアップ」画面を表示してください。

4 で「チャンネル設定」を選び、決定 を押す

「チャンネル設定」画面が表示されます。

5 で「自動チャンネル設定」を選び、決定 を押す

順次受信可能なチャンネルを検索していきます。

オートサーチ終了後、「地域コード設定」画面が表示されます。

オートサーチ中にキャンセルするには：

リターン/戻る または セットアップ を押す

6 を押して受信チャンネル一覧表［➡34～35ページ］を参考に地域コードを選び、決定を押す

受信チャンネル一覧表以外の地域（都市）にお住まいの方は…
- お住まいの地域と同じ放送局の受信可能な地域コードを設定してください。

7 セットアップを押す

通常画面に戻ります。

受信可能なチャンネルを本機が設定します。
自動チャンネル設定が終わったあと、受信チャンネルの確認を行ってください。空チャンネルや電波が弱いチャンネルなどを飛び越すように手動チャンネル設定［➡36～37ページ］で設定できます。

■チャンネル表示の確認

自動チャンネル設定後、チャンネルを押して、テレビに表示されるチャンネル表示が合っているか確認してください。チャンネル表示の確認は、録画予約時にチャンネルが違うために起こる録画ミスを防ぐため、必ず確認してください。

■自動チャンネル設定(受信ステップ)について

(1)【VHF】　1CH～12CH
↓
(2)【UHF】　13CH～62CH
↓
(3)【CATV】 C13CH～C63CH

- 上記の順に自動チャンネル受信設定をしていきます。
- 設定には多少時間がかかります。

※CATVを受信するときは、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。さらに、スクランブルのかかった有料放送の視聴・録画には、ホームターミナル(アダプター)が必要になります。CATVの受信は、サービスの行われている地域のみです。詳しくは、CATV会社にご相談ください。

Point

- チャンネル設定を一度行えば本機に記憶されるため、停電などの場合でも設定をやり直す必要はありません。
- 本機の電源「入」のときに、電源コードの抜き差しまたは停電によって電源が切れた場合、前回正常に電源を切ったときに受信したチャンネルが表示されます。（電源コードを抜く前にディスプレイ画面表示入/切を行った場合は、そのときのチャンネルを表示します。）
- 引越などでお住まいの地域が変更になった場合は、再度自動チャンネルの設定を行ってください。
- オートサーチ中にほかの操作をすると、正常なチャンネルが設定されませんのでご注意ください。
- 本機は、36チャンネル分を記憶することができます。オートサーチ動作途中で、36チャンネル分がすべて記憶された場合、その時点でオートサーチは終了します。自動チャンネル設定された以外のチャンネルを記憶させるには、不要なチャンネルを削除し、新たに記憶させたいチャンネルを手動で設定する必要があります。この操作をするには、36～37ページの「手動チャンネル設定」をご覧ください。
- 地域コード入力画面表示中に「リターン/戻る」ボタンを押したり本機の電源をオフにすると、自動時刻修正の設定チャンネルは正しく設定されませんので、自動時刻修正の設定チャンネルを設定してください。
- 地域コード設定せずに終了した場合は、自動時刻修正が設定されていないので動作しません。

二重音声放送（二カ国語放送）を受信したときは…
- ［音声切換］ボタンを押して主音声、副音声、主:副（左に主音声、右に副音声）を切り換えることができます。（録画中も音声を切り換えることができますが、ディスクに記録される音声は変わりません。）
- ビデオモードの場合は、39ページの「二カ国語音声設定（ビデオモード）」で設定した音声で記録されます。ビデオについては135ページを参照ください。

受信チャンネルを設定する つづき

受信チャンネル一覧表

全国のおもな放送局の表示チャンネルと受信チャンネル番号の一覧表ですので、ご参考にしてください。32〜33ページの手順で地域コードを設定すると、ガイドチャンネルにこの表の放送局が割り当てられます。

・地上デジタル放送の開始により、地域によっては受信チャンネルが変更されるところもありますので、地域コードを設定してもGコード予約時に異なったチャンネルが表示されたり「－－」表示となることがあります。この場合はテレビ画面に表示されるチャンネル（予約したいチャンネル）に変更してください。

都道府県	都市	地域コード	放送局名	表示CH	受信CH	ガイドCH	放送局名	表示CH	受信CH	ガイドCH	放送局名	表示CH	受信CH	ガイドCH	放送局名	表示CH	受信CH	ガイドCH	放送局名	表示CH	受信CH	ガイドCH	放送局名	表示CH	受信CH	ガイドCH	放送局名	表示CH	受信CH	ガイドCH
北海道	札幌	01	北海道放送	1	1	1	NHK総合	3	3	80	札幌テレビ	5	5	5	NHK教育	12	12	90	テレビ北海道	17	17	17	北海道文化	27	27	27	北海道テレビ	35	35	35
	旭川	48	NHK教育	2	2	90	札幌テレビ	7	7	5	NHK総合	9	9	80	北海道放送	11	11	1	テレビ北海道	33	33	17	北海道文化	37	37	27	北海道テレビ	39	39	35
	北見	49	NHK教育	2	2	90	札幌テレビ	7	7	5	NHK総合	9	9	80	北海道放送	53	53	1	北海道文化	59	59	27	北海道テレビ	61	61	35				
	帯広	50	NHK総合	4	4	80	北海道放送	6	6	1	札幌テレビ	10	10	5	NHK教育	12	12	90	北海道文化	32	32	27	北海道テレビ	34	34	35				
	釧路(室蘭)	51	NHK教育	2	2	90	札幌テレビ	7	7	5	NHK総合	9	9	80	北海道放送	11	11	1	北海道テレビ	39	39	35	北海道文化	41	41	27	テレビ北海道	43	43	17
	函館	52	NHK総合	4	4	80	北海道放送	6	6	1	NHK教育	10	10	90	札幌テレビ	12	12	5	テレビ北海道	21	21	17	北海道文化	27	27	27	北海道テレビ	35	35	35
青森	青森	02	青森放送	1	1	1	NHK総合	3	3	80	NHK教育	5	5	90	札幌テレビ	12	12	5	北海道文化	27	27	27	青森朝日	34	34	34	北海道テレビ	35	35	35
	八戸	53	岩手放送	2	2	6	NHK教育	7	7	90	NHK総合	9	9	80	青森放送	11	11	1	札幌テレビ	12	12	5	岩手朝日テレビ	27	27	20	めんこい	29	29	33
岩手	盛岡	03	東北放送	1	1	1	NHK総合	4	4	80	岩手放送	6	6	6	NHK教育	8	8	90	仙台放送	12	12	12	岩手朝日テレビ	31	31	20	東日本放送	32	32	32
宮城	仙台	04	東北放送	1	1	1	NHK総合	3	3	80	NHK教育	5	5	90	岩手放送	6	6	6	仙台放送	12	12	12	東日本放送	32	32	32	宮城テレビ	34	34	34
秋田	秋田	05	NHK教育	2	2	90	NHK総合	9	9	80	秋田放送	11	11	11	秋田朝日	31	31	31	青森朝日放送	34	34	34	秋田テレビ	37	37	37				
	大館	54	青森放送	1	1	1	NHK総合	4	4	80	秋田放送	6	6	11	NHK教育	8	8	90	秋田テレビ	57	57	37	秋田朝日	59	59	31				
山形	山形	06	NHK教育	4	4	90	NHK総合	8	8	80	山形放送	10	10	10	さくらんぼ	30	30	30	テレビユー山形	36	36	36	山形テレビ	38	38	38				
	鶴岡	55	山形放送	1	1	10	NHK総合	3	3	80	NHK教育	6	6	90	テレビユー山形	22	22	36	さくらんぼ	24	24	30	山形テレビ	39	39	38				
福島	福島	07	東北放送	1	1	1	NHK教育	2	2	90	NHK総合	9	9	80	福島テレビ	11	11	11	仙台放送	12	12	12	テレビユー福島	31	31	31	東日本放送	32	32	32
	会津若松	56	NHK総合	1	1	80	NHK教育	3	3	90	福島テレビ	6	6	11	仙台放送	12	12	12	東日本放送	32	32	32	宮城テレビ	34	34	34	福島中央	37	37	33
	いわき	57	東北放送	1	1	1	NHK総合	4	4	80	福島テレビ	8	8	11	NHK教育	10	10	90	仙台放送	12	12	12	東日本放送	32	32	32	福島中央	34	34	33
茨城	水戸	08	放送大学	16	16	16	テレビ東京	32	32	12	テレビ朝日	36	36	10	フジテレビ	38	38	8	千葉テレビ	39	39	46	TBS	40	40	6	日本テレビ	42	42	4
栃木	宇都宮	09	放送大学	16	16	16	テレビ東京	44	44	12	テレビ朝日	41	41	10	フジテレビ	57	57	8	TBS	55	55	6	日本テレビ	53	53	4	NHK教育	49	49	90
群馬	前橋	10	テレビ埼玉	38	38	38	放送大学	40	40	16	千葉テレビ	46	46	46	群馬テレビ	48	48	48	NHK教育	50	50	90	NHK総合	52	52	80	日本テレビ	54	54	4
埼玉	さいたま	11	NHK総合	1	1	80	NHK教育	3	3	90	日本テレビ	4	4	4	TBS	6	6	6	フジテレビ	8	8	8	テレビ朝日	10	10	10	テレビ東京	12	12	12
千葉	千葉	12	NHK総合	1	1	80	NHK教育	3	3	90	日本テレビ	4	4	4	TBS	6	6	6	フジテレビ	8	8	8	テレビ朝日	10	10	10	テレビ東京	12	12	12
東京	東京	13	NHK総合	1	1	80	NHK教育	3	3	90	日本テレビ	4	4	4	TBS	6	6	6	フジテレビ	8	8	8	テレビ朝日	10	10	10	テレビ東京	12	12	12
神奈川	横浜	14	NHK総合	1	1	80	NHK教育	3	3	90	日本テレビ	4	4	4	TBS	6	6	6	フジテレビ	8	8	8	テレビ朝日	10	10	10	テレビ東京	12	12	12
新潟	新潟	15	新潟放送	5	5	5	NHK総合	8	8	80	NHK教育	12	12	90	新潟テレビ21	21	21	21	テレビ新潟	29	29	29	新潟総合	35	35	35				
富山	富山	16	北日本放送	1	1	1	NHK総合	3	3	80	北陸放送	6	6	6	NHK教育	10	10	90	北陸朝日	25	25	25	チューリップテレビ	32	32	32	富山テレビ	34	34	34
石川	金沢	17	北日本放送	1	1	1	NHK総合	4	4	80	北陸放送	6	6	6	NHK教育	8	8	90	福井放送	11	11	11	北陸朝日	25	25	25	チューリップテレビ	32	32	32
福井	福井	18	NHK教育	3	3	90	北陸放送	6	6	6	NHK総合	9	9	80	福井放送	11	11	11	北陸朝日	25	25	25	テレビ金沢	33	33	33	石川テレビ	37	37	37
山梨	甲府	19	NHK総合	1	1	80	NHK教育	3	3	90	日本テレビ	4	4	4	山梨放送	5	5	5	TBS	6	6	6	フジテレビ	8	8	8	テレビ朝日	10	10	10
長野	長野	20	東海テレビ	1	1	1	NHK総合	2	2	80	中部日本放送	5	5	5	NHK教育	9	9	90	信越放送	11	11	11	長野朝日	20	20	20	テレビ信州	30	30	30
	飯田	58	東海テレビ	1	1	1	NHK教育	3	3	90	NHK総合	4	4	80	中部日本放送	5	5	5	信越放送	6	6	11	中京テレビ	35	35	35	長野放送	40	40	38
岐阜	岐阜	21	東海テレビ	1	1	1	中部日本放送	5	5	5	NHK教育	9	9	90	名古屋テレビ	11	11	11	テレビ愛知	25	25	25	三重テレビ	33	33	33	中京テレビ	35	35	35
静岡	静岡	22	東海テレビ	1	1	1	NHK教育	2	2	90	中部日本放送	5	5	5	NHK総合	9	9	80	静岡放送	11	11	11	テレビ愛知	25	25	25	静岡第一	31	31	31
	浜松	59	東海テレビ	1	1	1	NHK総合	4	4	80	中部日本放送	5	5	5	静岡放送	6	6	11	NHK教育	8	8	90	テレビ愛知	25	25	25	静岡朝日	28	28	33
愛知	名古屋	23	東海テレビ	1	1	1	NHK総合	3	3	80	中部日本放送	5	5	5	NHK教育	9	9	90	名古屋テレビ	11	11	11	テレビ愛知	25	25	25	三重テレビ	33	33	33
三重	津	24	東海テレビ	1	1	1	NHK総合	31	31	80	毎日放送	4	4	4	中部日本放送	5	5	5	朝日放送	6	6	6	関西テレビ	8	8	8	NHK教育	9	9	90
滋賀	大津	25	NHK総合	28	28	80	びわ湖放送	30	30	30	KBS京都	34	34	34	毎日放送	36	36	4	朝日放送	38	38	6	関西テレビ	40	40	8	読売テレビ	42	42	10
京都	京都	26	毎日放送	4	4	4	朝日放送	6	6	6	関西テレビ	8	8	8	読売テレビ	10	10	10	NHK教育	12	12	90	テレビ大阪	19	19	19	奈良テレビ	26	26	55
大阪	大阪	27	NHK総合	2	2	80	毎日放送	4	4	4	朝日放送	6	6	6	関西テレビ	8	8	8	読売テレビ	10	10	10	NHK教育	12	12	90	テレビ大阪	19	19	19
兵庫	神戸	28	毎日放送	31	31	4	テレビ大阪	19	19	19	朝日放送	41	41	6	関西テレビ	43	43	8	読売テレビ	47	47	10	NHK教育	45	45	90	NHK総合	28	28	80
奈良	奈良	29	毎日放送	4	4	4	朝日放送	6	6	6	関西テレビ	8	8	8	読売テレビ	10	10	10	NHK教育	12	12	90	テレビ大阪	19	19	19	KBS京都	34	34	34
和歌山	和歌山	30	NHK教育	25	25	90	テレビ和歌山	30	30	30	NHK総合	32	32	80	毎日放送	42	42	4	朝日放送	44	44	6	関西テレビ	46	46	8	読売テレビ	48	48	10
鳥取	鳥取	31	日本海テレビ	1	1	1	NHK総合	3	3	80	NHK教育	4	4	90	山陰放送	22	22	10	山陰中央	24	24	34								
島根	松江	32	NHK総合	6	6	80	山陰放送	10	10	10	NHK教育	12	12	90	日本海テレビ	30	30	1	山陰中央	34	34	34								
	浜田	61	NHK総合	2	2	80	山陰放送	5	5	10	NHK教育	9	9	90	日本海テレビ	54	54	1	山陰中央	58	58	34								
岡山	岡山	33	NHK教育	3	3	90	NHK総合	5	5	80	西日本放送	9	9	9	山陽放送	11	11	11	テレビせとうち	23	23	23	瀬戸内海	25	25	33	岡山放送	35	35	35
広島	広島	34	NHK総合	3	3	80	中国放送	4	4	4	NHK教育	7	7	90	南海放送	10	10	10	広島テレビ	12	12	12	あいテレビ	29	29	29	テレビ新広島	31	31	31
	福山	60	NHK教育	3	3	90	NHK総合	5	5	80	中国放送	7	7	4	西日本放送	9	9	9	南海放送	10	10	10	広島テレビ	11	11	12	あいテレビ	29	29	29
山口	山口	35	NHK教育	1	1	90	九州朝日	2	2	1	大分放送	5	5	5	RKB毎日	8	8	4	NHK総合	9	9	80	テレビ西日本	10	10	9	山口放送	11	11	11
徳島	徳島	36	四国放送	1	1	1	NHK総合	3	3	80	毎日放送	4	4	4	朝日放送	6	6	6	関西テレビ	8	8	8	西日本放送	9	9	9	読売テレビ	10	10	10
香川	高松	37	毎日放送	4	4	4	朝日放送	6	6	6	関西テレビ	8	8	8	読売テレビ	10	10	10	テレビせとうち	19	19	23	山陽放送	29	29	11	岡山放送	31	31	35
愛媛	松山	38	NHK教育	2	2	90	中国放送	4	4	4	NHK総合	6	6	80	西日本放送	9	9	9	南海放送	10	10	10	広島テレビ	12	12	12	テレビせとうち	23	23	23
	新居浜	62	NHK総合	2	2	80	NHK教育	4	4	90	南海放送	6	6	10	西日本放送	9	9	9	山陽放送	11	11	11	広島テレビ	12	12	12	愛媛朝日	14	14	25
高知	高知	39	四国放送	1	1	1	NHK総合	4	4	80	NHK教育	6	6	90	高知放送	8	8	8	テレビ高知	38	38	38	高知さんさん	40	40	40	西日本放送	41	41	9
福岡	福岡	40	九州朝日	1	1	1	NHK総合	3	3	80	RKB毎日	4	4	4	NHK教育	6	6	90	テレビ西日本	9	9	9	熊本放送	11	11	11	TVQ九州	19	19	19
	北九州	63	九州朝日	2	2	1	山口放送	4	4	11	NHK総合	6	6	80	RKB毎日	8	8	4	テレビ西日本	10	10	9					NHK教育	12	12	90
佐賀	佐賀	41	長崎放送	5	5	5	熊本放送	11	11	11	TVQ九州	14	14	19	テレビ熊本	34	34	34	サガテレビ	36	36	36					NHK総合	38	38	80
長崎	長崎	42	NHK教育	1	1	90	NHK総合	3	3	80	RKB毎日	4	4	4	長崎放送	5	5	5	テレビ西日本	9	9	9	熊本放送	11	11	11	熊本朝日	16	16	16
熊本	熊本	43	九州朝日	1	1	1	NHK教育	2	2	90	RKB毎日	4	4	4	長崎放送	5	5	5	NHK総合	9	9	80	熊本放送	11	11	11	熊本朝日	16	16	16
大分	大分	44	九州朝日	1	1	1	NHK総合	3	3	80	RKB毎日	4	4	4	大分放送	5	5	5	宮崎放送	6	6	10	テレビ西日本	9	9	9	熊本放送	11	11	11
宮崎	宮崎	45	NHK総合	8	8	80	宮崎放送	10	10	10	NHK教育	12	12	90	テレビ宮崎	35	35	35	鹿児島放送	42	42	30	鹿児島読売	48	48	32	鹿児島テレビ	52	52	38
	延岡	64	NHK教育	2	2	90	NHK総合	4	4	80	宮崎放送	6	6	10	テレビ宮崎	39	39	35	鹿児島放送	48	48	32	鹿児島テレビ	52	52	38	南日本放送	62	62	1
鹿児島	鹿児島	46	南日本放送	1	1	1	NHK総合	3	3	80	NHK教育	5	5	90	宮崎放送	10	10	10	熊本放送	11	11	11	鹿児島読売	30	30	30	鹿児島放送	32	32	32
	阿久根	65	熊本放送	6	6	11	NHK総合	8	8	80	南日本放送	10	10	1	NHK教育	12	12	90	鹿児島読売	17	17	30	鹿児島放送	23	23	32	熊本朝日	32	32	16
沖縄	那覇	47	NHK総合	2	2	80	沖縄テレビ	8	8	8	琉球放送	10	10	10	NHK教育	12	12	90	琉球朝日	28	28	28								

- 一覧表に掲載されている地域コードはおもな放送局と地域になっているため、中継局などの受信地域では受信チャンネルが異なっている場合があります。
- 地域コードとは、お住まいの地域に割り当てられたコードをいい、ガイドチャンネルとは、その地域の放送局につけられた番号です。自動チャンネル設定時に地域コードを入力すると、本機にあらかじめ登録されているガイドチャンネルにその地域の放送局が割り当てられます。正しくGコード予約を行うためには、自動チャンネル設定後にチャンネル表示の確認をしてください。[➡ 33ページ]

地域コード	放送局名	表示CH	受信CH	ガイドCH	放送局名	表示CH	受信CH	ガイドCH	放送局名	表示CH	受信CH	ガイドCH	放送局名	表示CH	受信CH	ガイドCH	放送局名	表示CH	受信CH	ガイドCH	放送局名	表示CH	受信CH	ガイドCH	放送局名	表示CH	受信CH	ガイドCH
01																												
48																												
49																												
50																												
51																												
52																												
02	青森テレビ	38	38	38																								
53	青森朝日	31	31	34	青森テレビ	33	33	38	テレビ岩手	37	37	35																
03	めんこい	33	33	33	宮城テレビ	34	34	34	テレビ岩手	35	35	35	青森テレビ	38	38	38												
04																												
05																												
54																												
06																												
55																												
07	福島中央	33	33	33	宮城テレビ	34	34	34	福島放送	35	35	35																
56	福島放送	41	41	35	ﾃﾚﾋﾞﾕｰ福島	47	47	31																				
57	福島放送	36	36	35	ﾃﾚﾋﾞﾕｰ福島	62	62	31																				
08	NHK総合	44	44	80	NHK教育	46	46	90																				
09	NHK総合	51	51	80	テレビ埼玉	38	38	38	千葉テレビ	46	46	46	群馬テレビ	48	48	48	とちぎTV	31	31	23								
10	TBS	56	56	6	フジテレビ	58	58	8	テレビ朝日	60	60	10	テレビ東京	62	62	12												
11	MXテレビ	14	14	14	放送大学	16	16	16	テレビ埼玉	38	38	38	千葉テレビ	46	46	46	群馬テレビ	48	48	48								
12	MXテレビ	14	14	14	放送大学	16	16	16	テレビ埼玉	38	38	38	TVKテレビ	42	42	42	千葉テレビ	46	46	46								
13	MXテレビ	14	14	14	放送大学	16	16	16	テレビ埼玉	38	38	38	TVKテレビ	42	42	42	千葉テレビ	46	46	46								
14	MXテレビ	14	14	14	放送大学	16	16	16	テレビ埼玉	38	38	38	TVKテレビ	42	42	42	千葉テレビ	46	46	46								
15																												
16	石川テレビ	37	37	37																								
17	テレビ金沢	33	33	33	富山テレビ	34	34	34	石川テレビ	37	37	37	福井テレビ	39	39	39												
18	KBS京都	34	34	34	福井テレビ	39	39	39																				
19	信越放送	11	11	11	テレビ東京	12	12	12	静岡第一	31	31	31	静岡朝日	33	33	33	テレビ静岡	35	35	35	テレビ山梨	37	37	37				
20	中京テレビ	35	35	35	長野放送	38	38	38																				
58	テレビ信州	42	42	30	長野朝日	44	44	20																				
21	岐阜放送	37	37	37	NHK総合	39	39	80																				
22	静岡朝日	33	33	33	テレビ静岡	35	35	35																				
59	静岡第一	30	30	31	テレビ静岡	34	34	35																				
23	中京テレビ	35	35	35	岐阜放送	37	37	37																				
24	読売テレビ	10	10	10	名古屋テレビ	11	11	11	テレビ愛知	25	25	25	三重テレビ	33	33	33	中京テレビ	35	35	35								
25	NHK教育	46	46	90																								
26	NHK総合	32	32	80	KBS京都	34	34	34	サンテレビ	36	36	36																
27	KBS京都	34	34	34	サンテレビ	36	36	36																				
28	サンテレビ	36	36	36																								
29	サンテレビ	36	36	36	NHK総合	51	51	80	奈良テレビ	55	55	55																
30	奈良テレビ	55	55	55																								
31																												
32																												
61																												
33																												
34	広島ホームテレビ	35	35	35	テレビ愛媛	37	37	37																				
60	テレビ愛媛	37	37	37	テレビ新広島	54	54	31	広島ホームテレビ	57	57	35																
35	TVQ九州	23	23	19	テレビ新広島	31	31	31	福岡放送	35	35	37	テレビ山口	38	38	38	山口朝日	28	28	28								
36	山陽放送	11	11	11	テレビ大阪	19	19	19	サンテレビ	36	36	36	NHK教育	38	38	90	テレビ和歌山	55	55	30								
37	瀬戸内海	33	33	33	NHK総合	37	37	80	NHK教育	39	39	90	西日本放送	41	41	9												
38	愛媛朝日	25	25	25	あいテレビ	29	29	29	テレビ新広島	31	31	31	広島ホームテレビ	35	35	35	テレビ愛媛	37	37	37								
62	テレビせとうち	23	23	23	あいテレビ	27	27	29	テレビ新広島	31	31	31	広島ホームテレビ	35	35	35	テレビ愛媛	36	36	37								
39																												
40	サガテレビ	36	36	36	福岡放送	37	37	37																				
63	山口朝日	21	21	28	TVQ九州	23	23	19	テレビ山口	33	33	38	福岡放送	35	35	37	サガテレビ	36	36	36								
41	NHK教育	40	40	90	RKB毎日	48	48	4	福岡放送	52	52	37	九州朝日	57	57	1	テレビ西日本	60	60	9								
42	TVQ九州	19	19	19	熊本県民	22	22	22	長崎国際	25	25	25	長崎文化	27	27	27	テレビ熊本	34	34	34	テレビ長崎	37	37	37	九州朝日	57	57	1
43	TVQ九州	19	19	19	熊本県民	22	22	22	テレビ熊本	34	34	34	サガテレビ	36	36	36	テレビ長崎	37	37	37								
44	NHK教育	12	12	90	TVQ九州	19	19	19	大分朝日	24	24	24	テレビ大分	36	36	36	福岡放送	37	37	37								
45	南日本放送	62	62	1																								
64																												
46	熊本朝日	36	36	16	鹿児島テレビ	38	38	38	熊本県民	40	40	22	テレビ熊本	42	42	34												
65	鹿児島テレビ	35	35	38	熊本県民	36	36	22	テレビ熊本	38	38	34																
47																												

受信チャンネルを設定する つづき

手動チャンネル設定

空チャンネルや電波が弱いチャンネルなどを飛び越すように設定できます。

1 (セットアップ) を押す

「セットアップ」画面を表示してください。

2 (▲▼) で「チャンネル設定」を選び、(決定) を押す

「チャンネル設定」画面が表示されます。

3 (▲▼) で「手動チャンネル設定」を選び、(決定) を押す

「手動チャンネル設定」画面が表示されます。

4 (▲▼) でCH番号を選び、(決定) を押す

カーソルが受信番号に移動します。

- (▲▼) でCH番号が選択でき、(◀)(▶) でページ切り換えを行います。

5 で受信チャンネルを選び、を押す

同様の操作で表示番号を入力します。

追加するには：

で「受信」または「表示」を選び、で受信番号または表示番号を入力したあと、決定を押す

削除するには：

カウンターリセット/クリア を押す
「---」が表示されます。

6 決定 を押す

「手動チャンネル設定」画面に戻ります。

- ほかのチャンネルを変更したい場合は、手順4～6の操作を繰り返してください。

7 セットアップ を押す

通常画面に戻ります。

音声を設定する

録画音声設定

お買い上げ時：Dolby Digital

録画モードをXPにして録画する場合、録画する音声をPCM、Dolby Digitalのどちらかに設定することができます。XP以外の場合、PCMに設定してもDolby Digitalで録画します。

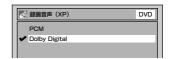
1 セットアップ を押す

「セットアップ」画面を表示してください。

2 ▲▼で「録画設定」を選び、決定 を押す

「録画設定」画面が表示されます。

3 ▲▼で「録画音声（XP)」を選び、決定 を押す

「録画音声（XP)」設定画面が表示されます。

4 ▲▼で「PCM」または「Dolby Digital」を選び、決定 を押す

PCM：録画時、PCM（ドルビーデジタルよりも高音質）で音声を記録します。

Dolby Digital：ドルビーデジタルで音声を記録します。

5 セットアップ を押す

通常画面に戻ります。

ディスクへの記録音声（ビデオモード）

二カ国語音声（ビデオモード）	放送信号	ディスク記録
主音声	ステレオ放送	ステレオ
	モノラル放送	モノラル
	二重音声放送	主音声
副音声	ステレオ放送	ステレオ
	モノラル放送	モノラル
	二重音声放送	副音声

※ DVD-RやDVD-RWビデオモードのディスクに二重音声放送の番組を録画したときは、主音声か副音声のどちらかが記録されます。（録画設定の二カ国語音声（ビデオモード）で設定されている内容にしたがって記録されます。）

二カ国語音声設定（ビデオモード）

Video DVD-R　Video DVD-RW　**お買い上げ時：主音声**

ビデオモードで二カ国語放送を録画する場合、録画する音声を主音声、副音声のどちらかに設定することができます。

1 セットアップ を押す

「セットアップ」画面を表示してください。

2 で「録画設定」を選び、決定 を押す

「録画設定」画面が表示されます。

3 で「二カ国語音声（ビデオモード）」を選び、決定 を押す

「二カ国語音声（ビデオモード）」設定画面が表示されます。

4 で「主音声」または「副音声」を選び、決定 を押す

ビデオモードで録画される音声が設定されます。

5 セットアップ を押す

通常画面に戻ります。

Point

- ビデオモードでは主音声と副音声を同時に記録することはできません。
- VRモードでは、主音声と副音声が同時に記録されます。再生時に音声を切り換える方法についての詳細は、「音声（言語）を切り換える」[➡ 80ページ] を参照してください。
- VRモードで録画モードをXPにして録画する場合、「録画音声（XP）」を「PCM」に設定すると主音声と副音声の両方を記録することはできません。あらかじめ録画する前に「録画設定」の「二カ国語音声（ビデオモード）」で一方の音声を選んでから録画してください（再生時に音声を切り換えることはできません）。

外部入力音声設定

お買い上げ時：ステレオ

外部入力から録画をする場合、録画する音声をステレオ、二カ国語のどちらかに設定することができます。また、本機のビデオからDVDへダビングするときの録画音声の設定にも使用します。

1 セットアップ を押す

「セットアップ」画面を表示してください。

2 で「録画設定」を選び、決定 を押す

「録画設定」画面が表示されます。

3 で「外部入力音声」を選び、決定 を押す

「外部入力音声」設定画面が表示されます。

4 で「ステレオ」または「二カ国語」を選び、決定 を押す

5 セットアップ を押す

通常画面に戻ります。

ステレオを選択した場合：

ビデオモード	ステレオ（L+R ch入力）で記録されます。
VRモード	

二カ国語を選択した場合：

- 主音声（Lch）/副音声（Rch）

ビデオモード	二カ国語音声設定(ビデオモード)で選択した音声が記録されます。
VRモード	主音声と副音声が同時に記録されます。

ディスクフォーマット

未使用のDVD-RWディスクへの録画設定

Video DVD-RW　VR DVD-RW　お買い上げ時：VRモード

本機では、未使用のDVD-RWディスクを挿入すると「RW録画フォーマット選択」で設定されているモードで自動的にフォーマットが始まります。ディスクを挿入する前に希望のモードに設定してください。

1 セットアップ を押す

「セットアップ」画面を表示してください。

2 で「ディスク編集」を選び、決定 を押す

「ディスク編集」画面が表示されます。

3 で「フォーマット」を選び、決定 を押す

「フォーマット」画面が表示されます。

4 で「RW録画フォーマット選択」を選び、決定 を押す

「RW録画フォーマット選択」画面が表示されます。

5 で「ビデオモード」または「VRモード」を選び、決定 を押す

「フォーマット」画面に戻ります。

6 セットアップ を押す

通常画面に戻ります。

- DVD-RWディスクの場合、次回より未使用のDVD-RWディスクを挿入すると、設定した「VRモード」または「ビデオモード」の録画フォーマットで自動的に初期化を行い、設定したVRモードまたはビデオモードのディスクとなります。

Point

- 一度録画したディスクは、「RW録画フォーマット選択」で選んだモードで録画するのではなく、あらかじめ録画されているモード（VR/ビデオ）で録画されます。
- 本機の電源「入」のときに電源コード抜き差しまたは停電によって電源が切れた場合、前回正常に電源を切ったときの録画モードを記憶しています。
- 未使用のDVD-RAMディスクやDVD+RW/+Rディスクを挿入すると、エラーメッセージ（“非対応ディスク”）が表示されます。本機はDVD-RAMディスクやDVD+RW/+Rディスクには対応していません。
- VRモードで録画した場合、「オリジナル」とともに「プレイリスト」が自動的に作成されます。
- DVD-RディスクをVRフォーマットすると、モード変更は行えなくなります。
- 未使用のDVD-Rディスクでは、挿入すると自動的にビデオモードになります。VRモードに変更したいときは、ディスクのVRフォーマットを行ってください。

未使用のDVD-Rディスクへの録画設定

Video DVD-R　VR DVD-R　お買い上げ時：ビデオモード

本機では、未使用のDVD-Rディスクを挿入すると自動的にビデオモードになります。未使用の場合のみ、この状態でVRモードに変更できます。

1 取出し/トレイ開/閉 でディスクトレイを開け、未使用のDVD-Rディスクをトレイにのせた後に、トレイを閉じる

本機がディスク情報を確認します。

2 「未使用のDVD-RWディスクへの録画設定」の手順1～2を行い、「ディスク編集」画面を表示する

3 で「VRフォーマット」を選び、決定を押す

「はい」、「いいえ」の選択画面が表示されます。

4 で「はい」を選び、決定を押す

もう一度「はい」、「いいえ」の選択画面が表示されます。

5 で「はい」を選び、決定を押す

VRフォーマットが始まります。

6 VRフォーマットが完了する

DVD-RがVRモードになります。

DVD-RWディスクの再フォーマット

Video DVD-RW　VR DVD-RW

DVD-RWディスクの場合は、「フォーマット」でディスクを初期化することができます。記録されているすべての内容が消去されます。
DVD-Rディスクの場合は、「フォーマット」は行えません。

1 取出し/トレイ開/閉 でディスクトレイを開け、DVD-RWディスクをトレイにのせた後に、トレイを閉じる

本機がディスク情報を確認します。

2 セットアップ を押す

「セットアップ」画面を表示してください。

3 で「ディスク編集」を選び、決定を押す

「ディスク編集」画面が表示されます。

ビデオモード

ディスク編集
フォーマット
ファイナライズ

VRモード

- ファイナライズ・ディスク保護はディスクにタイトルが無ければ選択できません。

4 で「フォーマット」を選び、決定を押す

「フォーマット」画面が表示されます。

5 で「RW録画フォーマット選択」を選び、決定を押す

「RW録画フォーマット選択」画面が表示されます。

6 で「ビデオモード」または「VRモード」を選び、決定を押す

「フォーマット」画面に戻ります。

7 で「開始」を選び、決定を押す

確認メッセージが表示されます。

キャンセルするには：

「いいえ」を選ぶ

8 で「はい」を選び、決定を押す

フォーマットが始まります。

この操作は時間がかかる場合があります。

9 フォーマットが完了する

Point

- フォーマット後でもVRモード、ビデオモード両方に使用することができます。
- フォーマットのみを行ったディスクは、本機以外のDVDレコーダーではそのまま使用することはできません。ほかのDVDレコーダーで使用するときは、そのレコーダーでディスクのフォーマットを再度行ってください。
- DVD-Rディスクの場合、未使用のディスクに限り、VRフォーマットを行うことが可能です。
- VRフォーマットで録画した場合、「オリジナル」とともに「プレイリスト」が自動的に作成されます。
- 一度フォーマットが始まると、キャンセルできません。

テレビ番組の録画

テレビ番組の録画

1 電源 を押す

録画するときは、テレビの電源を入れ、本機が接続されている入力を必ず選んでください。

リモコンの DVD を押し、本機のDVD操作用ランプを点灯させます。

2 取出し/トレイ開/閉 でディスクトレイを開ける

ディスクトレイが開きます。

3 録画できるディスクをトレイにのせる

ラベル面を上にして、ディスクがトレイのくぼみに正しくセットされているか確認してください。

4 取出し/トレイ開/閉 でディスクトレイを閉じる

- 本機がディスク情報を確認します。

この操作はディスクを認識するのに時間がかかる場合があります。

5 録画モード で録画モードを選ぶ

録画モードとディスク残量時間が表示されます。

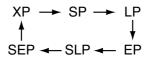
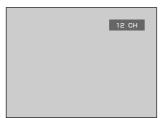
録画モード を押すごとに下記のように変わります。

詳しくは、「録画モード」［➡ 12ページ］を参照してください。

Point

- 録画中に電源ボタンを押すと録画が停止し、ディスクに書き込み終了後電源が切れます。
- 録画するチャンネルが同じであれば、DVDとビデオの両方に録画することができます。

録画中にテレビ/ビデオを見るには…
- テレビを見るときは、テレビ側のチャンネルで番組を選択してください。
- ビデオを見るときは、ビデオボタンを押してください。（D/S端子出力のみで接続されている場合は見れないので、基本接続が必要です。［➡ 24ページ］）

6 チャンネル∧∨ または ①〜⑫ で録画したいチャンネルを選ぶ

7 DVD録画 を押す

録画が始まります。

録画マークが約3秒間表示されます。

一時停止をするには：

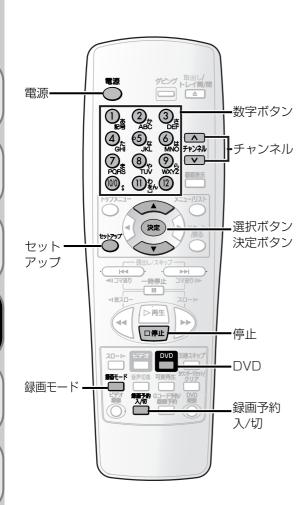
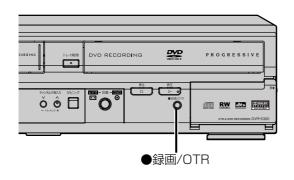
一時停止 を押す

DVD録画 または再度 一時停止 を押すと録画を再開します。

8 □停止 を押す

録画を停止します。

この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

テレビ番組の録画 つづき

オフタイマー録画

録画する時間を30分単位で簡単に設定することができます。テレビを見ている途中で「電話がかかってきた」「急にお客様が来られた」「録画中に外出する用事ができた」といったときに便利です。

オフタイマー録画を始める前に録画するディスクに設定した録画予約時間分の空きがあるかどうか確認してください。

1 電源を入れ、録画できるディスクを入れる

- テレビの入力切換を、本機がつながれている入力に切り換えてください。

リモコンの DVD を押し、本機のDVD操作用ランプを点灯させます。

- 本機がディスク情報を確認します。

この操作はディスクを認識するのに時間がかかる場合があります。

2 録画モード で録画モードを選ぶ

3 チャンネル または ①〜⑫ で録画したいチャンネルを選ぶ

4 テレビ画面にお好みの録画時間（30分〜8時間）が表示されるまで、本機の ●録画/OTR （DVD側）を繰り返し押す

録画が始まります。

- 録画時間が終了すると自動的に電源が切れます。そのあと本機を使用する場合は、電源 を押してください。
  また、録画予約が入っている場合は、録画時間が終了すると自動的にタイマースタンバイになります。DVDのタイマースタンバイ中に引き続きDVD側を使用する場合は、録画予約入/切 を押してください。ビデオ側を使用する場合は、電源 を押してください。

オフタイマー録画中に録画時間を変更するには：

本機の ●録画/OTR（DVD側）を押す

指定した時間内にオフタイマーを停止するには：

□停止 を押す

オートチャプターをつける

Video DVD-R　VR DVD-R　Video DVD-RW　VR DVD-RW

お買い上げ時：10分

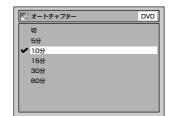
設定時間ごとにマークをつけて、録画を区分することができます。

1 セットアップ を押す

「セットアップ」画面を表示してください。

2 で「録画設定」を選び、決定 を押す

3 で「オートチャプター」を選び、決定 を押す

「オートチャプター」設定画面が表示されます。

4 でお好みの時間を選び、決定 を押す

設定した時間ごとにチャプターマークが設定されます。

5 セットアップ を押す

通常画面に戻ります。

Point

オフタイマー録画中は

- 本機の録画/OTRボタン（録画時間変更）、［停止］ボタン（録画停止）、［電源］ボタン（録画停止後に電源オフ）、［画面表示］ボタン以外は働きません。一時停止などもできません。
- 空きディスク容量がなくなると、自動的に録画を停止し、電源が切れます。
- 停電があると、録画が停止して電源が切れます。通電後も録画は再開しません。
- 通常の録画予約時と異なり、電源を切ることや、［録画］ボタン、［停止］ボタンで操作ができます。
- ビデオの再生または録画中にDVDでのオフタイマー録画が終わると、DVDは録画停止しますが、ビデオは再生または録画を続けます。

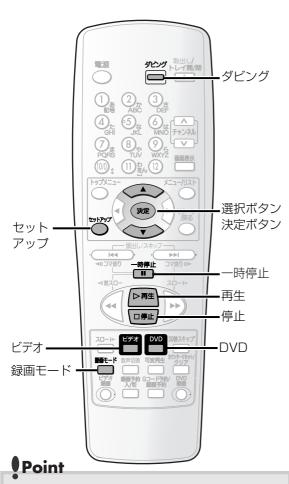
録画時間表示について

- オフタイマー録画が始まると、録画時間表示は1分単位でカウントダウンしていき、残りの録画時間表示となります。（残りの録画時間を確認するには［画面表示］ボタンを押してください。）
- オフタイマー録画中は、本機表示管にオフタイマー録画の残り時間が表示されます。

オートチャプターについて

- ビデオモードでは選択したチャプターマークの時間と、実際にチャプターマークが設定される時間とは異なる場合があります。
- 録画時間によっては、最後に映像のないチャプターが作成される場合があります。
- チャプターマークは、オートチャプターで設定された時間ごとに自動的に設定されます。（録画一時停止では、チャプターマークが設定されません。）任意の場所にチャプターマークを設定したい場合は、DVD-RW/-R（VRモード）101〜102ページの「チャプターマークを設定／消去する」をご覧ください。
  DVD-Rのビデオモード時は、チャプターマークの設定/消去はできませんが、VRモード時ではチャプターマークの設定/消去が可能です。

ダビングをする

Point

ビデオからDVDへのダビングについて：

- ダビングを開始したあと、映像が少し乱れることがありますが、これはデジタルトラッキング機能が働いているためで、故障ではありません。画像の乱れがなくなるまでテープを再生し、ダビングを始めたい位置にテープを合わせてから、ダビングを開始するようにしてください。
- 再生される音声は、モノラル以外に設定した場合はステレオになります。詳しくは135ページを参照してください。録画される音声の設定については39ページを参照してください。
- ダビング中に、ビデオテープの再生映像が無い状態が約3分間続いた場合は自動的にダビングを停止します。

[外部入力音声]を[二カ国語]に設定し二カ国語音声のビデオテープをダビングすると：

- VRモードのディスクの場合、そのあとの再生で[主音声]・[副音声]・[主：副]（左に主音声、右に副音声）と音声を切り換えることができます。再生時に音声を切り換える方法は80ページを参照してください。
- ビデオモードのディスクの場合[二カ国語音声（ビデオモード）]で設定されている音声（主音声または副音声）が記録されます。上記設定でステレオ音声のビデオテープをダビングしても左音声は主音声、右音声は副音声として記録されます。

[外部入力音声]を[ステレオ]に設定し二カ国語音声のビデオテープをダビングすると：

- VRモードのディスクの場合、そのあとの再生で音声を切り換えることはできません。再生時には左に主音声、右に副音声となります。
- ビデオモードのディスクの場合主音声と副音声が混ざって記録されます。再生時には左に主音声、右に副音声となります。

ビデオからDVDへダビングをする

Video DVD-R　VR DVD-R　Video DVD-RW　VR DVD-RW　VCR

ダビング機能を使うことにより、DVDディスクからビデオテープへ、またビデオテープからDVDディスクへのコピーを行うことができます。DVDディスクまたはビデオテープが複製禁止の場合、コピーはできません。

ダビングの準備

録画可能なディスクとツメの折れていないテープを挿入してください。

テープへコピーする場合の注意：

- テープのツメが折れていない。
- テープにコピーしようとするディスクの長さ以上の録画可能スペースがある。

ディスクへコピーする場合の注意：

- ディスクが録画可能な状態である。詳しくは10～13ページを参照してください。

1 セットアップ を押す

「セットアップ」画面を表示してください。

2 ▲▼で「録画設定」を選び、決定 を押す

「録画設定」画面が表示されます。

3 ▲▼で「ダビング設定」を選び、決定 を押す

「ダビング設定」画面が表示されます。

4 で「ビデオ→DVD」を選び、決定を押す

5 セットアップを押す

通常画面に戻ります。

6 DVDを押す

DVD操作に切り換えます。
本機のDVD操作用ランプが点灯します。

7 録画モードでお好みの録画モードを合わせる

8 ビデオを押す

ビデオ操作に切り換えます。
本機のビデオ操作用ランプが点灯します。

9 ▷再生を押す

10 録画を始めたいシーンまで再生させ、一時停止を押す

再生を一時停止します。

11 ダビングを押す

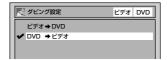
ビデオからDVDへのダビングが始まります。

12 □停止を押す

ダビングを停止します。

Point

- ダビング設定を「DVD→ビデオ」に設定したあとに本機の電源をオフにすると、次に電源をオンにしたとき、ダビング設定は自動的に「ビデオ→DVD」に戻ります。
- ダビング設定は、ディスクやテープが複製禁止でない場合のみ有効です。DVDやビデオが複製禁止の場合、禁止マーク⊘が表示されたり、画像が乱れコピーコントロールが入りダビングはできません。
- ダビング中はビデオとDVDの切り換えはできません。

DVDからビデオへダビングをする

Video DVD-R　VR DVD-R　Video DVD-RW VR DVD-RW VCR

1 左記の手順1～3を行う

2 で「DVD→ビデオ」を選び、決定を押す

3 セットアップを押す

通常画面に戻ります。

4 ビデオを押す

ビデオ操作に切り換えます。
本機のビデオ操作用ランプが点灯します。

5 録画モードでお好みの録画モードを合わせる

6 DVDを押す

DVD操作に切り換えます。
本機のDVD操作用ランプが点灯します。

7 ▷再生を押す

8 録画を始めたいシーンまで再生させ、一時停止を押す

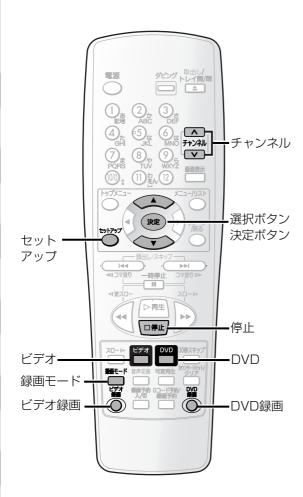
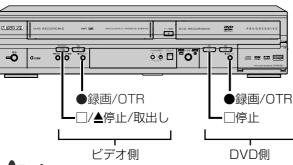
再生を一時停止します。

9 ダビングを押す

DVDからビデオへのダビングが始まります。

10 □停止を押す

ダビングを停止します。

外部機器からのダビング

Point

- ダビングを止めるときは、録画する機器（本機）を止めてから再生する機器を止めてください。
- 誤動作を防ぐために、録画する機器の操作は、本体ボタンを使用することをおすすめします。
- 接続する機器の取扱説明書もよくご覧ください。
- BSデジタル/110度CSデジタル/地上デジタルチューナーからデジタル放送の「1回だけ録画可能」番組を録画するときは、DVD-RW/-R（CPRM対応）ディスクのVRモードのみに録画できます。[➡ 12〜13ページ]

外部入力の設定

Video DVD-R　VR DVD-R

1 セットアップ を押す

「セットアップ」画面を表示してください。

2 で「入力/テレビ画面設定」を選び、決定 押す

「入力/テレビ画面設定」画面が表示されます。

3 で「映像入力設定」を選び、決定 押す

「映像入力設定」画面が表示されます。

映像入力設定　ビデオ　DVD
L1（後面）　コンポジット入力
L2（前面）　コンポジット入力

4 で接続されている外部入力端子を選び、決定 を押す

L1：後面入力端子　L2：前面入力端子

(例)「L1（後面）」に接続の場合

5 で接続する端子の種類を選び、決定 を押す

- S映像端子を使いたいときは、「S映像入力」を選択します。
- 映像端子（コンポジット）を使いたいときは、「コンポジット入力」を選択します。

6 セットアップ を押す

通常画面に戻ります。

外部機器からディスクへダビングする

Video DVD-R　VR DVD-R　Video DVD-RW　VR DVD-RW

外部入力からのダビングを始める前に、左ページの「外部入力の設定」の説明を参照ください。

1 電源を入れ、録画できるディスクを入れる

- テレビの入力切換を、本機がつながれている入力に切り換えてください。

リモコンの DVD を押し、本機のDVD操作用ランプを点灯させます。

- 本機がディスク情報を確認します。

この操作はディスクを認識するのに時間がかかる場合があります。

2 チャンネル ∧∨ で本機の入力切換を、接続している外部入力端子に切り換える

「L1」「L2」が表示されるまで チャンネル ∧∨ を押してください。

→1ch↔2ch↔3ch↔····L1↔L2←

L1：後面入力端子　L2：前面入力端子

3 録画モード で録画モードを選ぶ

詳しくは、「録画モード」[➡ 12ページ] を参照してください。

4 外部入力音声を選ぶ

ビデオモード：
外部入力音声設定を二カ国語に設定している場合、主音声、副音声から選ぶ［ ➡39ページ］

VRモード：
ステレオ、二カ国語から選ぶ［ ➡39ページ］

5 本体の ●録画/OTR（DVD側）を押す

録画が始まります。
リモコンの DVD録画 でも動作します。

6 録画する外部機器の再生ボタンを押す

7 本体の 停止 □（DVD側）を押す

録画を終了します。
リモコンの □停止 でも動作します。

この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

外部機器からテープへダビングする

VCR

外部入力からのダビングを始める前に、左ページの「外部入力の設定」の説明を参照ください。

1 電源を入れ、ツメの折れていないテープを入れる

- テレビの入力切換を、本機がつながれている入力に切り換えてください。

リモコンの ビデオ を押し、本機のビデオ操作用ランプを点灯させます。

2 チャンネル ∧∨ で本機の入力切換を、接続している外部入力端子に切り換える

「L1」「L2」が表示されるまで チャンネル ∧∨ を押してください。

→1ch↔2ch↔3ch↔····L1↔L2←

L1：後面入力端子　L2：前面入力端子

3 録画モード で録画モードを選ぶ

標準 ⇄ 3倍

4 本体の ●録画/OTR（ビデオ側）を押す

録画が始まります。
リモコンの ビデオ録画 でも動作します。

5 録画する外部機器の再生ボタンを押す

6 本体の 停止/取出し □/⏏（ビデオ側）を押す

録画を終了します。
リモコンの □停止 でも動作します。

はじめに　接続　設定　録画　録画予約　再生　編集　設定変更　ビデオ　その他

ディスクをファイナライズする

ファイナライズ

Video DVD-R / VR DVD-R / Video DVD-RW / VR DVD-RW

録画したディスクをほかのDVDプレーヤー/レコーダーでディスクを再生するためには、録画したディスクをファイナライズする必要があります。

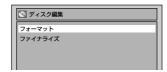
1 セットアップ を押す

「セットアップ」を表示してください。

2 ▲▼で「ディスク編集」を選び、決定 を押す

「ディスク編集」画面が表示されます。

〈DVD-RWディスクの場合〉

ビデオモード

VRモード

〈DVD-Rディスクの場合〉

ビデオモード

VRモード

3 ▲▼で「ファイナライズ」を選び、決定 を押す

「はい」、「いいえ」の選択画面が表示されます。

Point

- ビデオモードで録画されたディスクは、ファイナライズすると、編集や録画はできなくなります。
  VRモードで録画されたDVD-RWディスクはファイナライズ後でも本機で録画と編集ができます。
- [停止] ボタンを押したときに ⊘ が表示された場合、ファイナライズはキャンセルできません。
  「いいえ」を選択して決定または [リターン/戻る] ボタンを押した場合、ファイナライズは継続されます。
- ファイナライズのキャンセルは、ディスクの状態により行うことができない場合があります。
- DVD-Rディスク（ビデオモード/VRモード）をファイナライズすると、編集や録画はできません。

4 で「はい」を選び、決定 を押す

ファイナライズが始まります。

この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

5 ファイナライズが完了する

- ファイナライズが完了したあと、本機は停止状態になり通常画面に戻ります。
- ビデオモードで録画したディスクをファイナライズした場合、完了したあと自動的にタイトルメニュー画面が表示されます。

■ファイナライズのキャンセル

1 ファイナライズ中に 停止 を押す

DVD-Rディスクのファイナライズは一度開始すると、キャンセルすることができません。

2 で「はい」を選び、決定 を押す

ファイナライズがキャンセルされ、本機は停止します。

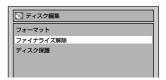
■ファイナライズの解除

本機でファイナライズしたDVD-RWディスクを挿入した場合、「ファイナライズ」設定のかわりに「ファイナライズ解除」が表示されます。

1 50ページの手順1〜2を行う

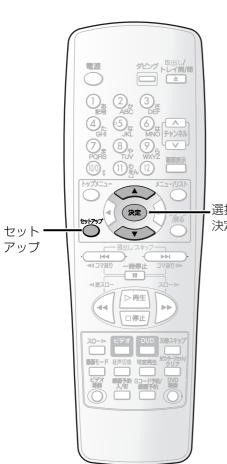
「ディスク編集」画面が表示されます。

〈ビデオモード〉

〈VRモード〉

2 で「ファイナライズ解除」を選び、決定 を押す

3 で「はい」を選び、決定 を押す

- ファイナライズ解除が完了したあと、本機は停止状態になり通常画面に戻ります。

ディスクをファイナライズする つづき

Point

DVD-RW/-Rのビデオモードの場合、「録画予約全終了時」を「入」にすると、予約録画が終了したあと自動的にファイナライズ動作を行い、ファイナライズ完了後に録画スタンバイ状態となります。このため、次にビデオの録画予約が設定されている場合、ファイナライズ完了までビデオの予約録画は開始しません。(ファイナライズ中に、次のビデオ予約録画の終了時刻が過ぎた場合は予約録画動作は行いません。この場合、予約リスト欄右にE40が表示されます。そのあと、録画予約画面を再表示すると、エラーとなった予約は消去されます。)
[➡ 142ページ]

自動ファイナライズ

Video DVD-R　Video DVD-RW

録画しているディスクに空きがなくなったり、録画予約が終わったら、自動的にファイナライズをすることができます。VRモードで録画されたディスクは、自動ファイナライズを行いません。

1 セットアップ を押す

「セットアップ」を表示してください。

2 で「録画設定」を選び、決定 を押す

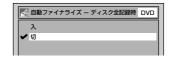
「録画設定」画面が表示されます。

3 で「自動ファイナライズ」を選び、決定 を押す

「自動ファイナライズ」画面が表示されます。

4 でお好みの項目を選び、決定 を押す

「ディスク全記録時」の場合：

録画しているディスクに空きがなくなったときに行います。

「録画予約全終了時」の場合：

DVD録画予約が終了し、ディスクに書き込みが終わったときに行います。

5 で「入」を選び、 を押す

設定が有効になります。

録画予約全終了時では、DVD予約に毎週、毎日予約がある場合は、自動ファイナライズは行いません。(ビデオ予約に毎週、毎日予約があっても自動ファイナライズします。)

6 セットアップ を押す

通常画面に戻ります。

ディスク保護設定

VR DVD-R　VR DVD-RW

誤ってディスクのタイトルを編集、消去をしないよう、保護することができます。

1 セットアップ を押す

「セットアップ」画面を表示してください。

2 で「ディスク編集」を選び、決定 を押す

「ディスク編集」画面が表示されます。

3 で「ディスク保護」を選び、決定 を押す

「はい」、「いいえ」の選択画面が表示されます。

4 で「はい」を選び、 を押す

ディスクが保護されます。

この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

5 セットアップ を押す

通常画面に戻ります。

■ディスク保護の解除

本機でディスク保護設定をしたディスクを挿入している場合、「ディスク保護解除」が表示されます。

1 セットアップ を押す

「セットアップ」画面を表示してください。

2 で「ディスク編集」を選び、決定 を押す

「ディスク編集」画面が表示されます。

3 で「ディスク保護解除」を選び、決定 を押す

4 で「はい」を選び、決定 を押す

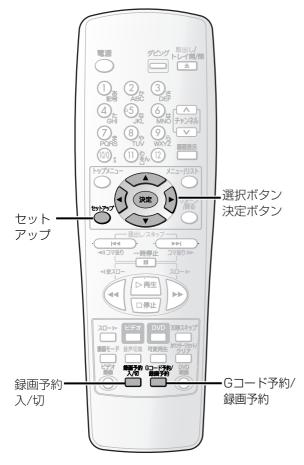
ディスクの保護が解除されます。

この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

5 セットアップ を押す

通常画面に戻ります。

Point

- VRモードで記録されたDVD-RW/-Rディスクのみディスク保護設定をすることができます。

録画予約

Point

- 録画先を「DVD」に設定したときは、ディスクが本機に挿入されていない場合や録画できないディスクが挿入されている場合、タイマースタンバイ状態にすると表示管の「DVD」が点滅し、録画予約は実行されません。録画可能なディスクを挿入しなおしてください。
- 録画先を「ビデオ」に設定したときは、テープが本機に挿入されていない場合や、ツメの折れたテープが挿入されている場合、タイマースタンバイ状態にすると表示管の「VCR」が点滅し、録画予約は実行されません。録画可能なテープを挿入し直してください。
- 開始時刻と終了時刻が同じ場合、録画時間は24時間となります。
- 開始時刻に過ぎた時刻を入力した場合、[録画予約入/切]ボタンを押すとすぐに録画が開始されます。
- 午後11時から午前1時までなど、日にちをまたぐ予約設定をするには、録画開始日を入力し、録画開始時刻をPM11時、終了時刻をAM1時に設定してください。

まだ時計を設定していないときは：
時計を設定する画面が手順1のときに［Gコード予約／録画予約］ボタンを押すと現れます。録画予約をする前に「時計合わせ」[➡ 30ページ］の手順4以降を行ってください。

日時を指定して録画予約する

Video DVD-R　VR DVD-R　Video DVD-RW　VR DVD-RW　VCR

本機では1カ月先までの8つの録画プログラムを設定することができます。さらに、毎日または毎週のプログラム録画の設定が可能です。
- 録画予約を行う前に時計を必ずセットしてください。[➡ 30ページ]
- 録画可能なディスクまたはテープを挿入してください。

1 [Gコード予約/録画予約] を2回押す

「録画予約」画面が表示されます。

- [Gコード予約/録画予約] を1回だけ押すと、「Gコード入力」画面が表示されます。

2 [▲▼] で設定されていないプログラム欄を選び、[決定] を押す

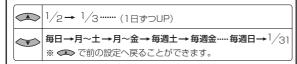
3 [▲▼] で日付を入力し、[▶] を押す

- 開始時刻と終了時刻に過ぎた時刻を入力した場合、日付けを再度入力する必要があります。

■現在の日付けで（▲▼）を押す

「録画日」は以下のように変わります。

例　1月1日の場合

▲	1/2→ 1/3……（1日ずつUP）
▼	毎日→月～土→月～金→毎週土→毎週金……毎週日→1/31 ※ ▲ で前の設定へ戻ることができます。

4 （◀▶▲▼）で開始時刻と終了時刻を入力し、（▶）を押す

- 同様の操作で 時はAMまたはPMを選んだあと、0～11時を設定します。

5 （▲▼）で録画するチャンネル番号を選び、（▶）を押す

外部入力端子から録画する場合：

L1またはL2を選択してください。

L1：後面入力端子のとき選択

L2：前面入力端子のとき選択

6 （▲▼）で録画先の「DVD」または「ビデオ」を選び、（▶）を押す

7 （▲▼）で録画モードを選ぶ

詳しくは、「録画モード」[➡12、132ページ]を参照してください。

8 すべての項目にお好みの設定を入力後、（決定）を押す

予約設定が確定されます。

続けてほかの予約をするには：

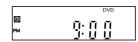
手順2～8を繰り返す

終了するには：

（セットアップ）を押す

9 （録画予約入/切）を押す

予約をセットします。

⏲ランプと「DVD」または「VCR」が表示管に表示されタイマースタンバイになります。

Point

- 手順3～7で［リターン/戻る］ボタンを押すと入力したすべての項目の設定が消去されます。
- 録画開始時刻の約2分前になっても電源が入っている場合は、“録画予約時刻になりますのでタイマースタンバイにしてください”とメッセージが表示されますので、[録画予約入/切]ボタンを押して本機をタイマースタンバイにしてください。
- 録画予約が重なった場合、“予約時刻が重なっています”のメッセージと重なっているプログラム番号が表示されます。
- タイマースタンバイ中に、停電や電源プラグをコンセントから抜いた状態が30秒間続いた場合、予約内容は消え録画されません。

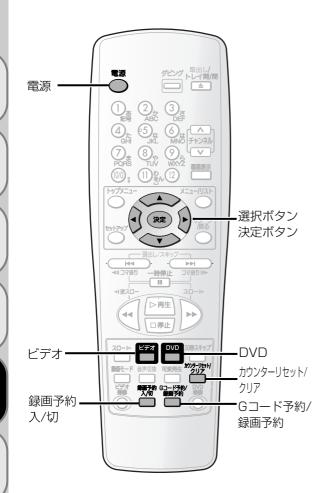
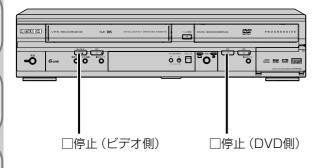
録画モード自動選択機能

予約設定時のディスクの残量と録画時間から、最後まで録画できる一番高画質の録画モードに設定されて録画できます。（録画途中での録画モードの自動切り換えはできません。）

設定方法：

手順 7 で録画モードを「自動」に設定する。録画予約番号1でDVDに録画する場合のみ設定可能です。

※ディスクの残量によっては、番組の最後まで録画できないことがあります。

録画予約の確認、キャンセル、訂正

DVD-R Video　DVD-R VR　DVD-RW Video　DVD-RW VR　VCR

■録画予約の確認をする

1 [録画予約 入/切] を押す

🕒ランプと録画先表示ランプ「DVD」、「VCR」または両方が消灯し、電源が入ります。

2 [Gコード予約/録画予約] を2回押す

「録画予約」画面が表示され予約の確認ができます。

3 [Gコード予約/録画予約] を押す

通常画面に戻ります。

4 [録画予約 入/切] を押す

🕒ランプと録画先表示ランプ「DVD」、「VCR」または両方が消灯し、電源が入ります。

■予約を修正する

1 [録画予約 入/切] を押す

🕒ランプと録画先表示ランプ「DVD」、「VCR」または両方が消灯し、電源が入ります。

2 [Gコード予約/録画予約] を2回押す

「録画予約」画面が表示され予約の確認ができます。

3 [▲▼] で修正したい予約を選び、[決定] を押す

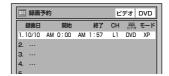
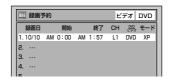
4 で録画予約を修正する

5 決定 を押す

修正内容が確定されます。

6 Gコード予約/録画予約 を押す

通常画面に戻ります。

7 録画予約入/切 を押す

ランプと録画先表示ランプ「DVD」、「VCR」または両方が消灯し、電源が入ります。

予約をキャンセルするには：

手順2のあと、で消去したい予約を選び、カウンターリセット/クリア を押す

予約は消去されます。

実行中の録画予約を止めるには：

本機の 停止 (DVD側)または 停止/取出し (ビデオ側)を押す

リモコンの 停止 では止めることはできません。

Point

- 録画予約で設定したとおりに録画されなかった場合は、エラー番号が表示されます。[➡ 142ページ]
- 予約内容の確認後は、必ず［録画予約入/切］ボタンを押し、タイマースタンバイの状態にしてください。
- 録画予約動作中、実行しているプログラムは赤文字で表示されます。この場合、ほかのプログラムを選択することはできません。
- タイマースタンバイ中または予約録画の録画実行中は、録画予約の修正および追加は行うことができません。
- 録画予約はDVDとビデオで同時に実行することはできません。同じ時間とチャンネルの録画予約がDVDとビデオで同時に設定されている場合、優先される予約だけが実行されます。[➡ 60～63、66ページ]

予約録画動作終了後の本機のご使用について

- 予約録画動作が終了すると、本機の ランプが点滅します。このとき本機の操作はできませんので、再び本機をご使用になるには、［録画予約入/切］ボタンまたは電源ボタンを押し、 ランプの点滅が解除されたことを確認してください。

タイマースタンバイ中や予約録画実行中にビデオまたはDVDを使いたいとき

タイマースタンバイ中や予約録画実行中のとき、実行していない側の操作は可能です。

■タイマースタンバイのとき

1 電源 を押す

映像出力が切り換わり、 ランプと録画先表示ランプ（「DVD」または「VCR」）が消灯します。このとき、予約録画をしていない側の操作ができます。

2 操作を行う

3 操作終了後、電源 を押す

ランプと録画先表示ランプ（「DVD」または「VCR」）が点灯し、タイマースタンバイになります。

■録画予約実行中のとき

1 電源 を押す

映像出力が切り換わり、 ランプと録画先表示ランプ（「DVD」または「VCR」）が消灯します。このとき、操作切換ができます。

2 DVD または ビデオ を選び、操作を行う

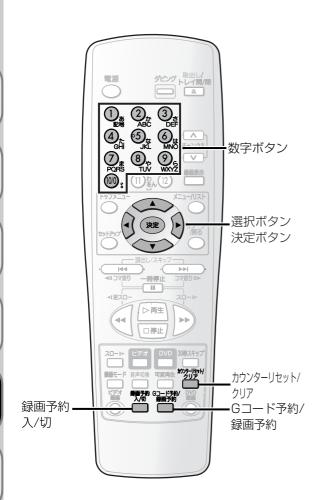
Point

- 録画予約が終了した場合、［録画予約入/切］ボタンと［電源］ボタンの両方でタイマースタンバイを解除することができます。録画予約が残っている場合は、［電源］ボタンではタイマースタンバイを解除することはできません。

DVDまたはビデオのどちらかがタイマースタンバイ中に［電源］ボタンを押し、予約していない側の操作で録画を開始した場合［ ➡ 60～63ページ］

- 録画開始したチャンネルが予約スタンバイ中のチャンネルと異なるチャンネルのとき、予約録画開始の4分前に“録画予約時刻になりますのでまもなく録画を停止します”とメッセージが表示され、2分前に録画中の録画が停止します。録画を中止するか、［録画予約入/切］ボタンを押してタイマースタンバイを解除し録画予約内容をキャンセルしてください。

DVDまたはビデオのどちらかがタイマースタンバイ中に［電源］ボタンを押して本機の電源を入れた場合［ ➡ 60～63ページ］

- 映像出力が切り換わり、 ランプが消灯します。そのとき、ビデオとDVDの操作切り換えはできません。（本体の［切換］ボタン、リモコンの［ビデオ］ボタン、［DVD］ボタンは効きません。）
- ［セットアップ］ボタンによる設定変更、ディスク編集はできません。

Point

- DVDビデオやファイナライズされたビデオモードのDVD-RW、DVD-Rディスクが挿入された状態で電源を入れ、Gコード予約を設定中にディスクの読み込みが完了すると、自動再生が始まり「Gコード予約」画面がキャンセルされる場合があります。「Gコード予約」画面に戻すには、リモコンの［DVD］ボタンを押したあと、［停止］ボタンを押してディスクの再生を停止し、手順1から再度、Gコード予約の設定を行ってください。
- Gコード予約の設定中にディスクトレイを開閉すると、「Gコード予約」画面がキャンセルされます。録画できるディスクをあらかじめ挿入しておいてください。
- 手順4で予約内容を確認する際、テレビ画面に表示されるチャンネルが設定されているか確認してください。
  テレビ画面に表示されるチャンネルと映っている放送局のチャンネルが違うときは、Gコード予約時に異なったチャンネルが表示されることがあります。
  例えば、新聞などの番組欄では「47」チャンネルと掲載されていてもテレビ画面に表示されるチャンネルが「8」の場合は、「8」に設定し直してください。一度変更するとそのチャンネルを記憶しますので、次回のGコード予約からは変更不要です。

Gコード®予約

Video DVD-R　VR DVD-R　Video DVD-RW　VR DVD-RW　VCR

1 停止状態で Gコード予約/録画予約 を押す

「Gコード予約」画面が表示されます。

2 数字ボタン を押してご希望のGコード予約番号を入力する

- ◀ を押すと1桁ずつ戻ることができます。
- カウンターリセット/クリア を押すと入力したすべての桁を消すことができます。

3 決定 を押す

「Gコード予約種類選択」画面が表示されます。

4 ▲▼でご希望の予約種類を選択し 決定 を押す

はじめに 接続 設定 録画 録画予約 再生 編集 設定変更 ビデオ その他

•コードエラーまたは予約エラーが表示された場合、手順1に戻ります。詳しくは下記を参照してください。

•「テレビ画面に表示されるチャンネルと違っている」または「－－」が表示されている場合は、を押してチャンネルを設定し直してください。(一度変更すると、次回からは変更されたチャンネルが設定されます。)

•手順3で 決定 を押したときは、録画先は「DVD」に設定されます。

－「録画先（DVDまたはビデオ)」や「録画画質」「録画モード」などを変更する場合は、を押し、変更したい項目にカーソルを移動し、で変更します。

－録画先を変更したいときは、カーソルを[DVD/ビデオ]に合わせます。録画画質を変更したいときは、カーソルを[モード]に合わせます。

そのほか、日付や時刻も同様に変更できます。すべての項目を確認、入力後、決定 を押してください。

5 Gコード予約/録画予約 を押す

•通常画面に戻ります。

6 録画予約入/切 を押す

•**録画予約実行中に停止したいときは本体側の[停止]ボタンを押してください。**

■手順3でエラー表示がでた場合

「コードエラー」が表示された場合

• 入力したGコード予約番号が間違っていませんか？
• 入力したGコード予約番号の番組がすでに終了していませんか？

「予約時刻が重なっています。」が表示された場合

• 入力したGコード予約番号が、すでに入力した録画予約と**重複**していませんか？

重複とは…

• 曜日/予約時間が重なっていて、放送局(チャンネル)が違う場合。

例えば…

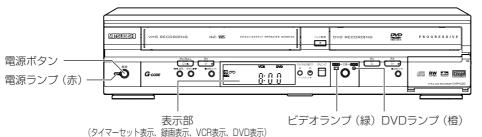
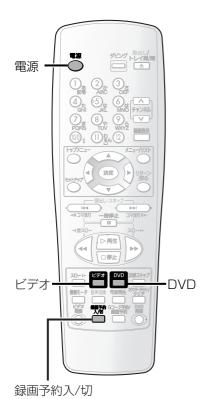
午後8:30～午後9:30に、**6チャンネル**の番組を予約
午後8:00～午後9:00に、**8チャンネル**の番組を予約

5秒後、画面表示はGコード予約番号入力画面に戻りますので、手順2から再度設定をやり直してください。

Point

• Gコード予約は、時計を合わせていないと設定できません。
• 時刻設定がされていない場合、[Gコード予約]ボタンを押すと自動的に時刻設定の画面になります。
• 0の入力は数字ボタンの[10/0]を利用してください。
• Gコード予約の有効期限は当日から28日前後です。
• 本機は自動チャンネル設定機能がついておりますが、お住まいの地域により受信チャンネルが受信チャンネル一覧表と異なる場合は、Gコード予約ができない場合があります。[➡ 36～37ページ]
このような場合は受信チャンネルの設定を変更してください。
• 本機は、自動受信チャンネル設定時に自動的に地域に応じたGコード予約のチャンネル設定を行いますが、地域によっては違うチャンネルまたは「––」が表示され、Gコード予約が正しく行われない場合があります。チャンネル表示が合っているか手順4で確認してください。
• 録画予約の設定後、予約待機状態になっているときの本機の状態については、60～63ページをご覧ください。
• 録画開始時刻の2分前になっても電源が入っている場合は、「録画予約時刻になりますのでタイマースタンバイにしてください」とメッセージが表示されますので、[録画予約入/切]ボタンを押して本機を予約待機状態にしてください。
• 録画予約が重なった場合、「予約時刻が重なっています」とメッセージが表示されます。

はじめに 接続 設定 録画 録画予約 再生 編集 設定変更 ビデオ その他

タイマースタンバイや録画予約中の動作について

Point

・録画予約実行中に本機またはリモコンの［電源］ボタンでの電源オフはできません。

本機の状態	ビデオのみの録画予約設定後、［録画予約入/切］でタイマースタンバイにした場合（本機電源オン/オフに関係なく）
タイマースタンバイ状態	［録画予約入/切］ボタンでタイマースタンバイにします。（電源オンのとき、電源オフに） 状態1 タイマーセット表示（赤） VCR表示（注1） 8:00
録画予約実行中	状態2 電源ランプ（赤） タイマーセット表示（赤） VCR表示 録画表示（赤） ビデオランプ（緑） 0:00:03 EP
録画終了後、タイマースタンバイ状態	状態3 タイマーセット表示（赤）（注2） VCR表示（注3） 8:55
通常操作状態	［録画予約入/切］ボタンでタイマースタンバイを解除した場合（予約がある/なしに関係なく） 状態4 電源ランプ（赤） （例）ビデオの表示管 0:00:00 EP ビデオランプ（注5） DVDランプ（注5）
（録画予約ある側）タイマースタンバイ維持（録画予約ない側）通常操作状態	タイマースタンバイ、録画予約実行中に［電源］ボタンを押した場合 状態5 電源ランプ（赤） 10CH EP DVDランプ ・タイマースタンバイ中に、再度［電源］ボタンを押した場合は（状態1）になります。 ・録画予約実行中に、再度［電源］ボタンを押した場合は（状態2）になります。

（注1） ツメ折れビデオテープ挿入またはテープなしなど、録画予約実行不可状態の場合は点滅します。
（注2） ほかに予約がない場合は点滅し、ほかに予約がある場合やサテライト予約スタンバイ中の場合は点灯します。
（注3） ほかに予約がない場合は消灯し、ほかに予約がある場合やサテライト予約スタンバイ中は点灯します。
（注4） 市販DVDビデオディスクなどの録画不可ディスク挿入時、ディスク未挿入時など、録画予約実行不可状態の場合は点滅します。
（注5） 前回の電源「入」時に点灯していたランプが点灯します。

次ページに続きます。

本機の状態	・DVDタイマースタンバイ中に、ビデオに手動録画を行った場合 ・DVDサテライトタイマースタンバイ中に、ビデオに手動録画を行った場合 （本機電源オン/オフに関係なく）
電源 ON	タイマースタンバイ中に［電源］ボタンを押します。 状態1 電源ランプ（赤） ビデオランプ（緑）
ビデオ側に録画予約と同一CHまたは違うCHを録画	下記の表示管は同一CHの場合 状態2 電源ランプ（赤） 録画表示（赤） ビデオランプ（緑） **違うCHを録画した場合** 録画予約時刻の4分前に「録画予約時刻になりますのでまもなく録画を停止します」と画面表示し、2分前になると録画を停止しチャンネルを予約のチャンネルに切り換えます。それ以降、違うチャンネルの録画はできません。 ■ すべての録画予約が終了した場合 タイマーセット表示（点滅） ・［電源］ボタンまたは［録画予約入/切］ボタンを押すとタイマーセット表示は消えます。
録画予約中にDVD側に操作を切り換えた場合	［DVD］ボタンで操作を切り換えます。 状態3 電源ランプ（赤） タイマーセット表示（赤） DVD表示 録画表示（赤） DVDランプ（橙）

録画予約が終了の状態

■ 録画予約中にビデオ側からDVD側に操作を切り換えた場合

状態4 電源ランプ（赤） DVDランプ（橙）

・録画予約は予約時間に終了します。

■ 録画予約中にビデオ側からDVD側に操作を切り換えなかった場合

状態4 電源ランプ（赤） 録画表示（赤） ビデオランプ（緑）

・録画予約は予約時間に終了しますが、ビデオの録画は継続中です。

録画予約が終了の状態

■ 録画予約中にDVD側からビデオ側に操作を切り換えた場合

・ 録画予約は予約時間に終了します。

■ 録画予約中にDVD側からビデオ側に操作を切り換えなかった場合

・ 録画予約は予約時間に終了しますが、DVDの録画は継続中です。

サテライト予約

DVD-R Video / DVD-R VR / DVD-RW Video / DVD-RW VR / VCR

24時間以内に始まるBSデジタル／110度CSデジタル／地上デジタル放送などの外部入力に連動して録画するときに便利です。後面入力端子（L1）に接続してください。
サテライト予約の設定をする前に本機とBSデジタル/110度CSデジタル/地上デジタルチューナーなどを接続してください。[➡ 25ページ]

1 セットアップ を押す

「セットアップ」画面を表示してください。

2 ▲▼で「録画設定」を選び、決定 を押す

「録画設定」画面が表示されます。

録画設定	DVD
オートチャプター	10分
録画音声(XP)	Dolby Digital
自動ファイナライズ	
サテライト予約	
二カ国語音声（ビデオモード）	主音声
外部入力音声	ステレオ
ダビング設定	ビデオ➔DVD

3 ▲▼で「サテライト予約」を選び、決定 を押す

「サテライト予約」画面が表示されます。

4 ▲▼で「開始時刻・DVD/ビデオ・モード」設定を選び、決定 を押す

カーソルが「AM」または「PM」に移動します。

Point

- 24時間以上先の予約については、通常の録画予約を行ってください。
- 「1回だけ録画可能」番組を録画するときは、DVD-RW/-R（CPRM対応）ディスクのVRモードのみに録画できます。[➡ 13ページ]

5 で「AM」または「PM」を選び、を押す

- 時、分についても同様の操作で合わせます。時は0～11で設定します。
- を押すとカーソルが左へ移動します。

6 で「DVD」または「ビデオ」を選び、を押す

7 で録画モードを選ぶ

詳しくは、「録画モード」[➡12、132ページ]を参照してください。

8 すべての設定後、決定を押す

カーソルが「スタンバイ開始」に移動します。

9 決定を押す

自動的にサテライト予約スタンバイになり時計マーク が点灯します。ディスクおよびテープが挿入されていない場合は、表示管の「DVD」および「VCR」が点滅しますので 録画予約入/切 を押してタイマースタンバイを解除したあと、ディスクおよびテープを挿入してください。

10 サテライト予約録画完了後、録画予約入/切を押し、電源を入れる

サテライト予約が解除されます。

サテライト予約をキャンセルするには：

サテライト予約スタンバイ中に、録画予約入/切 を押す

Point

DVDまたはビデオのどちらかがサテライト予約スタンバイ中に、[電源] ボタンを押し、予約していない側の操作で録画を開始した場合

- 録画開始したチャンネルが予約スタンバイ中の録画予約と異なるチャンネルのとき、予約録画開始の4分前に"録画予約時刻になりますのでまもなく録画を停止します"とメッセージが表示され、2分前に録画中の録画が停止します。録画を中止するか [録画予約入/切] ボタンを押して、サテライト予約スタンバイを解除し録画予約内容をキャンセルしてください。

DVDまたはビデオのどちらかがサテライト予約スタンバイ中に、[電源] ボタンを押して本機の電源を入れた場合

- 映像出力と表示管の表示出力が切り換わり、ランプが消灯します。ビデオとDVDの操作切り換えはできません。
- [セットアップ] ボタンによる設定変更、ディスク編集はできません。

サテライト予約、録画予約の両方に予約があり一方がDVD、もう一方がビデオの場合

- タイマースタンバイでは、[録画予約入/切] ボタンのみ使用できます。
- [録画予約入/切] ボタンでタイマースタンバイを解除し通常の操作を行った場合、「VCR」または「DVD」が消灯します。

録画予約のヒント

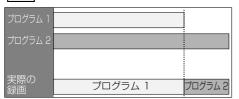
予約が重なったとき

録画予約が重なった場合、本機は優先順位をつけて録画を実行します。
録画予約が重なっていないかチェックしてください。

■開始時刻が同じ場合：
プログラム番号の小さいプログラム1が優先されます。

例1

■現在録画されている予約が終了時刻になったときに複数の予約がある場合：
プログラム番号の小さいプログラム2が優先されます。

例 2

■録画時刻が部分的に重なった場合：
プログラム2の録画が終了してからプログラム1が始まります。

■録画時刻が完全に重なった場合：
プログラム1は録画されません。

プログラム 1
プログラム 2
実際の録画
プログラム 2

■現在録画している予約の終了時刻が続けて録画する予約の開始時刻と同じかまたは予約時間と重なる場合：
続けて録画する予約の最初の30秒程度が録画されません。

プログラム 1
プログラム 2
実際の録画
プログラム 1
プログラム 2
最初の30秒程度が切れます。

Point

・複数の予約がある場合、プログラム番号の小さい予約が優先されます。

■録画予約とサテライト予約が重なった場合：
録画予約を優先して録画します。

	例1	例2	例3
録画予約 サテライト予約			
実際の録画			

Point

- サテライト予約は前面入力端子(L2)では動作しません。
- BSデジタル/110度CSデジタル/地上デジタルチューナーの信号を感知してから本機が動作を開始するため、録画開始時間に数秒間の遅れが生じる場合があります。
- BSデジタル/110度CSデジタル/地上デジタルチューナー側で予約を設定する場合、本機の録画準備のために番組の開始時刻の2分前に録画予約開始時刻を設定してください。
- 本機の録画予約とCS番組のサテライト予約が同時刻または重なった場合、録画予約のほうが優先されます。
- 番組によってはコピーガード機能により正しく録画されない場合もあります。
- サテライト予約の録画中に録画を止めるには、本体の［停止］ボタンを押します。
- 例2の場合、サテライト予約が終わったら録画予約へ移行します。
- デジタルチューナー／テレビのビデオコントローラー（ビデオマウスなど）やIrシステムを使う場合は、本機の操作ができないことがあります。Irシステムとは、テレビ側で予約した番組の情報を、リモコンと同じコードを発信することでビデオ/レコーダーに録画する機能です。
- Irシステムを使用する場合はチャンネルを外部入力（L1）に設定したあと、［電源］ボタンで電源をお切りください。
- IrシステムはDVD専用です。ビデオには録画できません。
- 三菱製テレビの一発録画は、ビデオには使用できません。
- 後面S映像入力端子に接続して実行することもできます。S映像入力端子で実行したい場合は、サテライト予約設定前に、L1の接続設定を「S映像入力」に変更してください。

再生

ディスクの再生

DVD-V CD JPEG

1 電源 を押す

DVD/CD/JPEGディスクを再生するときは、テレビの電源を入れ、本機が接続されている入力を必ず選んでください。

リモコンの DVD を押し、本機のDVD操作用ランプを点灯させます。

2 取出し/トレイ開/閉 でディスクトレイを開ける

ディスクトレイが開きます。

3 再生するディスクをトレイにのせる

ラベル面を上にして、ディスクがトレイのくぼみに正しくセットされているか確認してください。

4 取出し/トレイ開/閉 でディスクトレイを閉じる

- JPEGディスクの場合、ディスクの読み込み終了後、自動的に「ファイルリスト」画面が表示されます。

5 ▷再生 を押す

再生が始まります。

DVDビデオディスクを再生しているときは、メニュー画面が表示される場合があります。ディスクメニューについて詳しくは72ページを参照ください。

再生を停止するには：

□停止 を押す

再生が止まります。

- ディスクを取り出すときは、取出し/トレイ開/閉 を押してください。また、本機の電源を切る前にディスクを取り出してください。

Point

- ディスクを裏表逆に入れていると、ディスクに傷をつけたり、誤動作の原因となります。
- 電源「切」の状態でも、[取出し/トレイ開/閉］ボタンを押すと電源が入り、トレイが開きます。

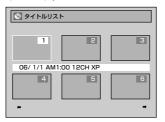
■記録したDVDディスクの再生

リモコンの DVD を押し、本機のDVD操作用ランプを点灯させます。

1 左記の手順2～4を行う

2 トップメニュー でタイトルリストを表示する

VRモードの場合は メニュー/リスト を押して「オリジナル」と「プレイリスト」を変えることができます。プレイリストがあるVRモードディスクの初期設定では、「オリジナル」が表示されます。

〈ビデオモード〉

- タイトルが7つ以上ある場合、画面の下に矢印が表示されます。

〈VRモード〉

- オリジナルでタイトルが7つ以上ある場合、画面の下に矢印が表示されます。

- プレイリストでタイトルが6つ以上ある場合、画面の下に矢印が表示されます。

3 でお好みのタイトルを選び、決定 を押す

「再生／編集」画面が表示されます。

- でお好みのタイトルを選び、▷再生 を押しても再生が始まります。

4 で「再生」を選び、決定 を押す

再生が始まります。

再生を停止するには：

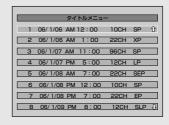
□停止 を押す

再生が止まります。

- ディスクを取り出すときは、取出し/トレイ開/閉 を押してください。また、本機の電源を切る前にディスクを取り出してください。

Point

- すでにファイナライズされたDVD-RW/-R（ビデオモード）では、サムネイルのかわりにタイトルメニューが表示されます。

タイトルメニュー				
1	06/ 1/06	AM 12：00	10CH	SP
2	06/ 1/06	AM 1：00	22CH	XP
3	06/ 1/07	AM 11：00	96CH	SP
4	06/ 1/07	PM 5：00	12CH	LP
5	06/ 1/08	AM 7：00	22CH	SEP
6	06/ 1/08	PM 12：00	10CH	SP
7	06/ 1/08	PM 7：00	22CH	EP
8	06/ 1/09	PM 8：00	12CH	SLP

- プレイリストを編集したディスクを再生する場合は、タイトルメニューでプレイリストを選択してください。
- ディスクの再生を停止したところから再び再生することができます。（リジューム再生）
  リジューム再生について詳しくは71ページを参照ください。
- ディスクによっては自動的に再生が始まるものがあります。

■早送り/早戻し

リモコンのDVDを押し、本機のDVD操作用ランプを点灯させます。

1 再生中に ▶▶ または ◀◀ を押す

▶▶ または ◀◀ を押すたびに、再生速度が以下のように変わります。

x40 ⇔ x20 ⇔ x5 ⇔ 通常再生 ⇔ x2 ⇔ x20 ⇔ x40

- DVDディスク再生時、可変再生を押す毎に再生速度が×0.8→×1.3→×1.0と変わります。スピーチコントロール時は音声が出ます。
- タイトルをまたぐ早送り/早戻しはできません。

2 ▷再生を押す

通常の再生速度に戻ります。

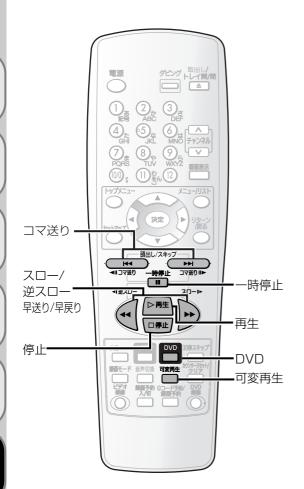
■音楽用CDの早送り/早戻し

リモコンのDVDを押し、本機のDVD操作用ランプを点灯させます。

1 再生中に ▶▶ または ◀◀ を押す

音楽用CDでは、再生速度は8倍に固定され音声がでます。

2 ▷再生を押す

通常の再生速度に戻ります。

Point

- 早送り/早戻しの再生速度は、以下のようなアイコンで表示されます。

早送り（目安の速度）		早戻し（目安の速度）	
×2	▶▸	×5	▶◂
×20	▶▸▸	×20	▶◂◂
×40	▶▸▸▸	×40	▶◂◂◂

- スロー送り/スロー戻しの再生速度は、以下のようなアイコンで表示されます。

スロー送り（目安の速度）		スロー戻し（目安の速度）	
×1/16	I▶▸	×1/16	I▶◂
×1/8	I▶▸▸	×1/8	I▶◂◂
×1/3	I▶▸▸▸	×1/4	I▶◂◂◂

- リジューム再生情報は次の操作をすると解除されます。
  - ディスクトレイを開/閉したとき
  - DVD-RW/-R（VRモード）にて、［メニュー/リスト］ボタンを押してオリジナルとプレイリストを切り換えたとき

■一時停止

リモコンの DVD を押し、本機のDVD操作用ランプを点灯させます。

1 再生中に 一時停止 II 押す

再生が一時停止し、消音されます。

II

2 ▷再生 を押す

通常の再生に戻ります。

■スロー再生

リモコンの DVD を押し、本機のDVD操作用ランプを点灯させます。

1 再生中に 一時停止 II を押す

再生が一時停止し、消音されます。

II

2 ▶▶ または ◀◀ を押す

▶▶ または ◀◀ を押すたびに、再生速度は以下のように変わります。（音声はでません。）

x1/4 ⇄ x1/8 ⇄ x1/16 ⇄ 一時停止 ⇄ x1/16 ⇄ x1/8 ⇄ x1/3

3 ▷再生 を押す

通常の再生に戻ります。

■コマ送り/コマ戻し再生

リモコンの DVD を押し、本機のDVD操作用ランプを点灯させます。

1 再生中に 一時停止 II を押す

再生が一時停止し、消音されます。

II

2 ▶▶I コマ送りII▶ を繰り返し押す

再生は音声がでないままボタンを押すごとに1コマ（または1ステップ）前に進みます。

コマ戻しするには：

I◀◀ ◀IIコマ送り を押すごとに、再生は1コマずつ戻ります。

3 ▷再生 を押す

通常の再生に戻ります。

■リジューム再生

DVD-V　Video DVD-R　VR DVD-R　Video DVD-RW　VR DVD-RW　CD　JPEG

リモコンの DVD を押し、本機のDVD操作用ランプを点灯させます。

最後にディスクの再生を停止したところから続けて再生することができます。

1 再生中に □停止 押す

リジュームメッセージが表示されます。

リジューム入

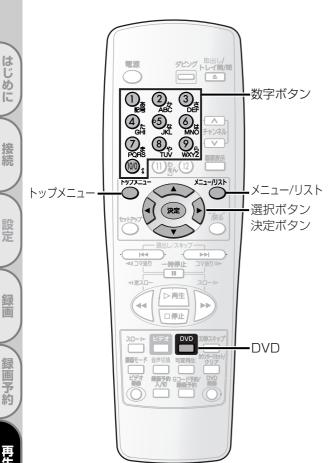
2 ▷再生 を押す

数秒後、最後に停止したポイントから続けて再生します。本機の電源を切っても同じポイントから続けて再生することができます。

リジューム再生をキャンセルするには：

再生停止中にもう一度 □停止 を押す

ディスクメニューから再生する

DVD-V

DVDディスクには、内容についての記述や再生方法の設定を変更するためのディスクメニューが含まれているものがあります。字幕言語、特典映像、チャプター選択に関する選択画面などが表示されます。また、ディスクメニューには再生を始めると自動的に表示されるものもあります。

リモコンの DVD を押し、本機のDVD操作用ランプを点灯させます。

1 メニュー/リスト を押す

「DVDディスクメニュー」画面が表示されます。

DVDディスクにディスクメニューが含まれていない場合は、⃠ がテレビ画面に表示されます。

2 ▲▼◀▶ で項目を選択し、決定 を押して確認する

お好みの機能をすべて設定するか、メニューからディスクを再生し始めるまでこの手順を続けます。

- メニュー/リスト：DVDディスクメニューを表示します。表示される内容はディスクによって異なります。
- ▲▼◀▶：画面でカーソルを動かします。
- 決定：メニュー項目で強調されているものを選択します。
- ①〜⑩：番号のついたメニュー項目を選択します。（一部のディスクのみ有効）続けて 決定 を押します。

3 メニュー/リスト を押す

メニューを終了します。

タイトルメニューから再生する

DVD-V

DVDによっては、タイトルメニューを含んでいるものがあります。タイトルメニューの中から希望するタイトルを選択することができます。

リモコンの DVD を押し、本機のDVD操作用ランプを点灯させます。

1 トップメニュー を押す

「タイトルメニュー」画面が表示されます。

ディスクにタイトルメニューが含まれていない場合は、⊘ がテレビ画面に表示されます。

2 ▲▼◀▶ で再生するタイトルを選び、決定 を押して確認する

選択したタイトルの再生が始まります。

トップメニュー：ディスクに含まれるDVDディスクの「タイトルメニュー」を表示します。

▲▼◀▶：画面でカーソルを動かします。

決定：メニュー項目で強調されているものを選択します。

①〜⑨ ⑩：番号のついたメニュー項目を選択します。（一部のディスクのみ有効）続けて 決定 を押します。

3 トップメニュー を押す

メニューを終了します。

Point

- 一部のDVDディスクでは［トップメニュー］ボタンが使えない場合があります。
- メニューはディスクによって変わります。詳しくは、ディスクに付属の解説をご覧ください。

■スピーチコントロール（再生速度を微調整する）

DVD-V　Video DVD-R　VR DVD-R　Video DVD-RW　VR DVD-RW

DVDディスク再生時、0.8倍速と1.3倍速の再生が楽しめます。

リモコンの［DVD］を押し、本機のDVD操作用ランプを点灯させます。

1 再生中に［可変再生］を押す

- 押す毎に再生速度が0.8倍速→1.3倍速→通常速度と変わります。
- 0.8倍速と1.3倍速のときに［▷再生］を押すと、通常の再生速度に戻ります。

■再生中にテレビコマーシャルをスキップする

DVD-V　Video DVD-R　VR DVD-R　Video DVD-RW　VR DVD-RW

30秒単位でテレビコマーシャルをスキップすることができ、中断することなく録画された番組を楽しむことができます。

リモコンの［DVD］を押し、本機のDVD操作用ランプを点灯させます。

1 再生中に［30秒スキップ］を押す

- 押したところから30秒後の再生が始まります。
- 繰り返し押すと30秒ずつ180秒までスキップする間隔をのばすことができます。

例：　1回押す

↓

（30秒進みます）

再生が自動的に再開されます。

Point

- スピーチコントロール中は音声（言語）切り換えはできません。
- スピーチコントロール中は黒レベル設定、バーチャルサラウンド設定はできません。
- スピーチコントロール中はバーチャルサラウンド機能は働きません。
- ディスクによってはスピーチコントロールが働かない箇所があります。
- デジタル端子（同軸音声出力）に接続している場合、PCM音声が出力されます。

はじめに　接続　設定　録画　録画予約　再生　編集　設定変更　ビデオ　その他

■ズーム再生

JPEG

リモコンの DVD を押し、本機のDVD操作用ランプを点灯させます。

1 再生中に 画面表示 を押す

ディスプレイメニューが表示されます。

〈DVDビデオ〉

T 1 C 1 0:00:00 DVD-Video

〈JPEGディスク〉

T 1 0:01:00 JPEG

2 ◀ ▶ で を選び、決定 を押す

「ズームメニュー画面」が表示されます。

〈DVDビデオ〉

4つの選択肢（×1.0、×1.2、×1.5、×2.0）から、現在の設定以外のズーム率が表示されます。

3 ▲▼でお好みのズーム率を選び、決定 を押す

ズーム領域が表示されます。

4 ▲▼◀▶でお好みのズーム位置を選び、決定 を押す

ズーム再生が始まります。

- JPEGディスクの場合は、スライドショーが一時停止となります。

ズーム機能をキャンセルするには：

決定 を押し、▲▼で「X1.0」を選び、決定 を押す

- JPEGディスクの場合は、再生ボタンを押すとズーム機能をキャンセルしスライドショーが再開されます。

Point

- 現在の画面サイズよりも小さい倍率を選んだ場合、ズーム領域は表示されません。
- ズームメニュー画面を消すには、手順2でもう一度画面表示ボタンを押してください。

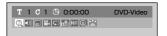
マーカー設定

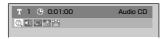
DVD-V / Video DVD-R / VR DVD-R / Video DVD-RW / VR DVD-RW / CD

マーカー機能を使って、指定した箇所をすばやく頭出しすることができます。

リモコンの DVD を押し、本機のDVD操作用ランプを点灯させます。

1 再生中に 画面表示 を押す

ディスプレイメニューが表示されます。

〈DVDビデオ〉

〈音楽用CD〉

2 ◀ ▶ で を選び、決定 を押す

マーカー設定画面が表示されます。

〈DVDビデオ〉

〈音楽用CD〉

3 ▲▼でお好みのマーカー番号を選び、決定 を押す

マーカーが設定されます。

設定したマーカーのシーンを再生するには：

マーカー設定画面で、▲▼で頭出ししたいマーカー番号を選び、決定 を押す

マーカーを消去するには：

消去したいマーカー番号を選び、カウンターリセット/クリア を押す

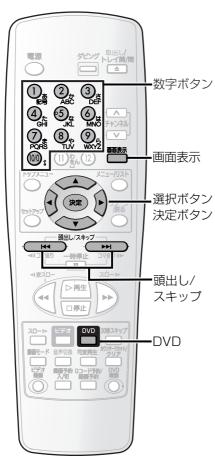
- 以下の操作をすると、すべてのマーカーが消去されます。

ーディスクトレイを開く。
ー電源を切る。
ー録画のできるディスクに録画する。
ーオリジナルとプレイリストのモードを切り換える。（VRモード）

Point

- マーカーは6個まで設定することができます。

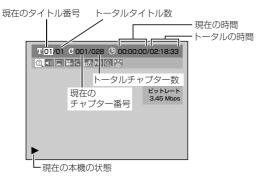
はじめに / 接続 / 設定 / 録画 / 録画予約 / 再生 / 編集 / 設定変更 / ビデオ / その他

サーチ

❗Point

数字ボタンを使う場合…

- ⑩ボタンを押すと“0”が入力されます。“10”を入力するには①ボタンを押したあと、続けて⑩ボタンを押します。
- ディスプレイメニュー画面からのタイトルサーチ/チャプターサーチ/トラックサーチは停止状態でも操作が行えます。

ディスプレイメニューの説明

（例）DVDディスクの場合

タイトル／チャプターサーチ

DVD-V　Video DVD-R　VR DVD-R　Video DVD-RW

リモコンの[DVD]を押し、本機のDVD操作用ランプを点灯させます。

[頭出し/スキップ ⏮ ⏭]を使う場合：

1 再生中に[⏭]を押す

現在のタイトルまたはチャプターを飛び越し、次へ移動します。

- 1回押すごとにタイトルまたはチャプターがひとつ先に進みます。

[⏮]：1回押すと、現在のタイトルまたはチャプターの先頭に戻ります。さらに押すと前のタイトルの先頭に戻ります。

[画面表示]を使う場合：

1 再生中に[画面表示]を押す

ディスプレイメニュー画面が表示されます。
〈DVDビデオ〉

2 [◀][▶]で[?]を選び、[決定]を押す

T（タイトル）の「番号」が選択されています。このとき（タイトル番号選択中）再生しているチャプター番号は更新されません。

T（タイトル）：

[▲][▼]または①〜⑩でサーチするタイトル番号を入力し、[決定]を押す

タイトルサーチが始まります。

T 01/01 C 001/028 00:00:00/02:18:33

C（チャプター）：

[▶]でカーソルをCの「番号」に移動する

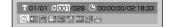
[▲][▼]または①〜⑩でサーチするチャプター番号を入力し、[決定]を押す

チャプターサーチが始まります。

トラックサーチ

CD JPEG

リモコンの DVD を押し、本機のDVD操作用ランプを点灯させます。

頭出し/スキップ ⏮ ⏭ を使う場合：

1 再生中に ⏭ を押す

現在のトラックを飛び越し、次へ移動します。
- 1回押すごとにトラックがひとつ先に進みます。

⏮：1回押すと、現在のトラックの先頭に戻ります。さらに押すと前のトラックに戻ります。

画面表示 を使う場合：

1 再生中に 画面表示 を押す

ディスプレイメニュー画面が表示されます。

〈音楽用CD〉

T 1 0:00:00 Audio CD

〈JPEGディスク〉

T 1 0:01:00 JPEG

2 ◀ ▶ で 🔍 を選び、決定 を押す

T（トラック）の「番号」が選択されています。

〈音楽用CD〉

T 01/03 0:01:23/0:03:21

〈JPEGディスク〉

T 1 0:01:00 JPEG

3 ▲▼ または ①〜⑨⑩ でサーチするトラック番号を入力し、決定 を押す

トラックサーチが始まります。

■ダイレクトサーチを使う場合：

1 再生中に ①〜⑨⑩ でトラック番号を選ぶ

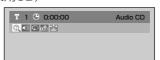
CDディスクでは、選んだトラックがサーチされます。ただし、画面表示中はダイレクトサーチはできません。
- JPEGディスクではダイレクトサーチは使用できません。

タイムサーチ

DVD-V　Video DVD-R　VR DVD-R　Video DVD-RW　VR DVD-RW　CD

リモコンの DVD を押し、本機のDVD操作用ランプを点灯させます。

1 再生中に 画面表示 を押す

ディスプレイメニュー画面が表示されます。

〈DVDビデオ〉

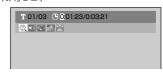
〈音楽用CD〉

2 ◀ ▶ で 🔍 を選び 決定 を押す

- T（タイトルまたはトラック）の「番号」が選択されています。
- ▶ で時間を入力したい桁へカーソルを移動させます。

〈DVDビデオ〉

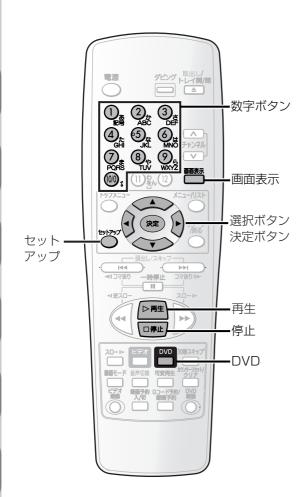
〈音楽用CD〉

3 ▲▼ または ①〜⑨⑩ を押してサーチする時間を入力し、決定 を押す

タイムサーチが始まります。

Point

- タイムサーチ機能は同じトラックおよびタイトルの中でのみ可能です。
- リジューム再生「入」のとき［➡ 71ページ］は、停止状態からでもタイムサーチすることができます。

はじめに　接続　設定　録画　録画予約　再生　編集　設定変更　ビデオ　その他

リピート／ランダム／プログラム再生

Point

- A-Bリピート再生は現在のタイトル（DVDディスクの場合）および現在のトラック（音楽用CDの場合）の中でのみ設定することができます。

リピート再生

DVD-V / Video DVD-R / VR DVD-R / Video DVD-RW / VR DVD-RW / CD / JPEG

リモコンの DVD を押し、本機のDVD操作用ランプを点灯させます。

1 再生中に 画面表示 を押す

ディスプレイメニュー画面が表示されます。

〈DVDビデオ〉

〈音楽用CD〉

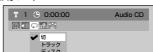
2 ◀ ▶ で リピート を選び、 決定 を押す

リピートメニュー画面が表示されます。

〈DVDビデオ〉

T 1 C 1 0:00:00 DVD-Video
切 タイトル　リピート A－B

〈音楽用CD〉

T 1 0:00:00 Audio CD
切 トラック ディスク

3 ▲▼ でリピートの項目を選び、 決定 を押す

選択したリピート再生が始まります。

タイトル：
現在のタイトルが繰り返し再生されます。（DVDディスクのみ）

チャプター：
現在のチャプターが繰り返し再生されます。（DVDディスクのみ）

ディスク：
現在のディスクが繰り返し再生されます。（CD、DVD-RW/-R(VRモードのみ)、JPEG）

A-B：
A-B間が繰り返し再生されます。
「A-B」にカーソルがある間に 決定 を押すと点(A)入力待ちになります。再度 決定 を押すと開始点(A)が決まります。もう一度 決定 を押すと、終了点(B)が決まります。（音楽用CD、DVDディスクのみ）

トラック：
現在のトラックが繰り返し再生されます。（CD、JPEG）

グループ：
現在のフォルダが繰り返し再生されます。（JPEGのみ）

リピート再生をキャンセルするには：
□停止 または手順 3 で「切」を選ぶ

ランダム再生

この機能ではオリジナルの順番で再生するのではなく、ディスクを順不同に再生することができます。ランダム再生を行うには、ディスクを停止して、設定を行ってください。

1 セットアップ を押す

「セットアップ」画面を表示してください。

2 で「CD再生」を選び、決定 を押す

「CD再生」画面が表示されます。

- JPEGディスク挿入時はプログラム再生は選択できません
- 音楽用CD挿入時はスライドショーは選択できません

3 で「ランダム再生」を選び、決定 を押す

ランダム再生が始まります。

ランダム再生をキャンセルするには：

ランダム再生中に、停止 を2回押す

画面右上に「再生モードオフ」が表示され、通常の再生に戻ります。

Point

- ランダム再生は、ディスクトレイを開けたり、電源を切ると解除されます。

プログラム再生

お好みの順番で再生するために、ディスクをプログラムすることができます。プログラム再生を行うには、ディスクを停止して設定を行ってください。

1 セットアップ を押す

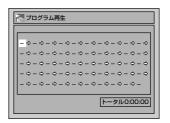
「セットアップ」画面を表示してください。

2 で「CD再生」を選び、決定 を押す

「CD再生」画面が表示されます。

- 音楽用CD挿入時はスライドショーは選択できません

3 で「プログラム再生」を選び、決定 を押す

「プログラム再生」画面が表示されます。

4 または 1〜9, 0(10) でトラックを選び、決定 または ▷ を押す

カーソルが次に移動します。

- この操作を繰り返して、2曲目以降を設定します。

5 ▷再生 を押す

プログラム再生が始まります。

プログラム再生をキャンセルするには：

プログラム再生中に、停止 を2回押す

画面右上に「再生モードオフ」と表示されます。

Point

- 選択したトラックを削除するには、カウンターリセット/クリアボタンを押します。
- プログラムは50個まで設定できます。
- プログラム再生中は、ディスクトレイを開けたり、電源を切ると解除されます。

設定を変更する

再生しているディスクの内容によっては、お好みに応じて音声と映像の設定を選択することができます。

音声（言語）を切り換える

2つ以上の音声（言語：異なる言語の場合があります）が記録されたDVDビデオディスクを再生している場合、再生中に音声（言語）を切り換えることができます。

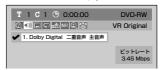
リモコンの DVD を押し、本機のDVD操作用ランプを点灯させます。

音声切換 を使う場合：

1 再生中に 音声切換 を押す

音声メニュー画面が表示されます。

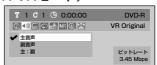
〈DVDビデオ〉

〈DVD-RW VRモード〉

〈DVD-R VRモード〉

2 でお好みの音声（言語）を選び、決定 を押す

<DVDビデオ>
音声（言語）が切り換わります。

〈DVD-RW VRモード〉二重音声記録の場合：

〈DVD-R VRモード〉

でお好みの音声チャンネルを選び、決定 を押す

音声チャンネルが切り換わります。

Point

- ディスクによっては音声（言語）の変更はディスクメニューからしかできない場合があります。ディスクメニューを表示するには[トップメニュー]ボタンまたは[メニュー／リスト]ボタンを押してください。
- VRモードで記録されたDVD-RW/-Rの中には主音声と副音声の両方が入っているものがあります。このとき、主音声、副音声、主：副（左に主音声、右に副音声）を切り換えることができます。
- ビデオモードでは主音声と副音声を同時に記録することはできません。ディスクに記録したい音声は、39ページの二カ国語音声設定（ビデオモード）で設定してください。
- 音声（言語）には、“日本語” や “英語” のほかに、4桁の言語コードで表示される場合があります。詳しくは117ページを参照してください。

画面表示を使う場合：

1 **再生中に画面表示を押す**

ディスプレイメニュー画面が表示されます。
〈DVDビデオ〉

2 **◁ ▷で音声アイコンを選び、決定を押す**

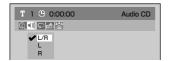
音声メニュー画面が表示されます。

3 **左記の手順2を行う**

■音楽用CDを再生しているとき

CD

ステレオ（L/R）、左チャンネル（L）のみ、右チャンネル（R）のみを切り換えることができます。

リモコンのDVDを押し、本機のDVD操作用ランプを点灯させます。

音声切換を使う場合：

1 **再生中に音声切換を押す**

音声メニュー画面が表示されます。

2 **△▽でお好みの音声チャンネルを選び、決定を押す**

音声チャンネルが切り換わります。

画面表示を使う場合：

1 **再生中に画面表示を押す**

ディスプレイメニュー画面が表示されます。

2 **◁ ▷で音声アイコンを選び、決定を押す**

音声メニュー画面が表示されます。

3 **音声切換を使う場合の手順2を行う**

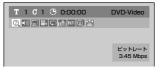
字幕を切り換える

DVD-V　DVD-R VR　DVD-RW VR

DVDビデオディスクの中には、複数の言語の字幕が記録されているものがあります。通常切り換え可能な字幕言語についてはディスクのパッケージに記載されています。また、字幕言語は再生中に切り換えることができます。

リモコンのDVDを押し、本機のDVD操作用ランプを点灯させます。

1 **再生中に画面表示を押す**

ディスプレイメニュー画面が表示されます。
〈DVDビデオ〉

2 **◁ ▷で字幕アイコンを選び、決定を押す**

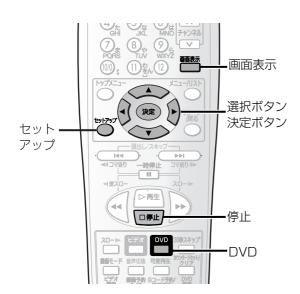
字幕メニュー画面が表示されます。
〈DVDビデオ〉

3 **△▽でお好みの字幕言語を選び、決定を押す**

選択された字幕言語に切り換わります。

- 「切」を選択すると、字幕は表示されません。

Point

- ディスクによっては字幕の変更はディスクメニューからしかできない場合があります。ディスクメニューを表示するには［トップメニュー］ボタンまたは［メニュー／リスト］ボタンを押してください。
- 字幕言語には、“日本語”や“英語”のほかに、4桁の言語コードで表示される場合があります。詳しくは117ページを参照してください。
- 変更した字幕が表示されるまで多少時間がかかる場合があります。

カメラアングルを切り換える

DVD-V

DVDビデオディスクには、2つ以上のアングルから場面を撮影したものがあります。詳しくはディスクのパッケージをご確認ください。マルチアングル場面が含まれている場合、パッケージにアングルアイコン( )がつけられています。

リモコンの DVD を押し、本機のDVD操作用ランプを点灯させます。

1 再生中に 画面表示 を押す

ディスプレイメニュー画面が表示されます。

- カメラアングルが切り換えできる場合は、アングルアイコンが表示されます。
- 設定によりアングルアイコンを非表示にできます。[➡ 120〜121ページ]

2 ◁ ▷ で を選び、決定 を押す

決定 を押すたびにアングルが切り換わります。

ノイズリダクション／黒レベルを設定する

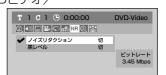
DVD-V　Video DVD-R　VR DVD-R　Video DVD-RW　VR DVD-RW

リモコンの DVD を押し、本機のDVD操作用ランプを点灯させます。

1 再生中に 画面表示 を押す

ディスプレイメニュー画面が表示されます。
〈DVDビデオ〉

2 ◁ ▷ で NR を選び、決定 を押す

「ノイズリダクション／黒レベルメニュー」画面が表示されます。
〈DVDビデオ〉

3 △▽ でお好みの項目を選び、決定 を押す

ノイズリダクションを選択したとき、「ノイズリダクションメニュー」画面が表示されます。
〈DVDビデオ〉

黒レベルを選択したとき、「黒レベルメニュー」画面が表示されます。
〈DVDビデオ〉

4 △▽ でお好みの設定を選び、決定 を押す

設定が有効になります。

ノイズリダクションの設定

切：DVDビデオディスクのようなノイズのほとんどないディスクを再生する場合に最適です。

入：再生画像のノイズを低減します。SLPやSEPのような長時間録画モードで録画されたディスクを再生する場合に最適です。

黒レベルの設定

切：標準の映像で楽しみたいときに選択します。
入：画面の暗いところを見やすくします。

Point

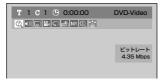
・ノイズリダクションを「入」に設定してXP等の高画質モードで録画されたディスクを再生すると、ノイズが発生する場合があります。このときは、ノイズリダクションを「切」に設定してください。

バーチャルサラウンドを設定する

リモコンの DVD を押し、本機のDVD操作用ランプを点灯させます。

1 再生中に 画面表示 を押す

ディスプレイメニュー画面が表示されます。
〈DVDビデオ〉

2 ◀ ▶ で を選び、決定 を押す

3 ▲▼でお好みの設定を選び、決定 を押す

設定が有効になります。

バーチャルサラウンドの設定

切：オリジナルの音声を再生します。
タイプ1：サラウンド（標準）
タイプ2：サラウンド（強）
バーチャルサラウンド設定は、スピーチコントロール起動中に設定の変更ができません。

Point

・音楽用CDでサウンドモードを“ステレオ”以外（LまたはRに設定時）に設定している場合は、バーチャルサラウンド設定を切り換えることはできますが、出力される音声は切り換わりません。[➡ 81ページ]

テレビ画面サイズを設定する

お手持ちのテレビ（4:3標準または16:9ワイドスクリーン）に合わせて画面の縦横比を選択することができます。

お買い上げ時：4:3レターボックス

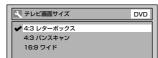
ディスクを再生しているときは 停止 を押す

1 セットアップ を押す

「セットアップ」画面を表示してください。

2 ▲▼で入力/テレビ画面設定を選び、決定 を押す

3 ▲▼で「テレビ画面サイズ」を選び、決定 を押す

選択画面が表示されます。

4 ▲▼でお好みの項目を選び、決定 を押す

4:3レターボックス：
4:3標準テレビで16:9ワイド映像を見るときに、左右方向を画面いっぱいに映し、上下方向に黒い帯を表示します。

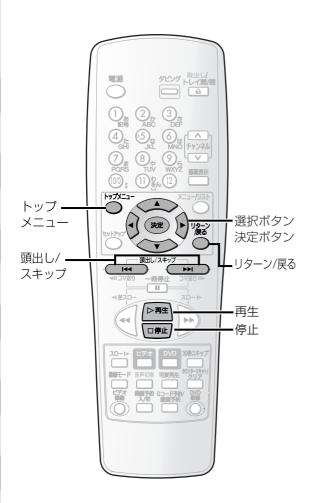
4:3パンスキャン：
4:3標準テレビで16:9ワイド映像を見るときに、上下方向を画面いっぱいに映し、左右方向を一部カットします。
パンスキャン指定のないDVDビデオソフトはレターボックスで表示されます。

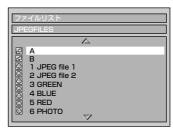
16:9ワイド：
16:9ワイドで見るときに選びます。

5 セットアップ を押す

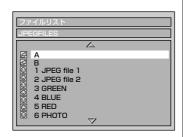
通常画面に戻ります。

Point

・「テレビ画面サイズ」の設定内容は、電源を切ったりディスクトレイの開閉を行ったときでも保持されます。

JPEGディスクの再生

1 JPEGが記録されたディスクを挿入する

- 「ファイルリスト」画面が表示されます。
- グループ（フォルダ）が存在する場合は"　"が表示されます。
- JPEGトラック名は"　"が表示されます。
- 画面内にすべて表示されない場合は、次のページを示す "▽" が表示されます。前のページがある場合には "△" が表示されます。"▽" の右側には現在のページ番号と総ページ番号が表示されます。このとき、　を押すと次ページに移動し、　を押すと前ページに移動します。
- 255グループ、999トラックまで認識できます。
- グループ（フォルダ）構成によっては、255グループ、または999トラックまで表示しない場合があります。
- 　または　を押すと現在選択しているフォルダの1階層上のフォルダを一覧表示します。

はじめに 接続 設定 録画 録画予約 再生 編集 設定変更 ビデオ その他

2 [▲▼]で再生したいグループまたはトラックを選択し、[▷再生]または[決定]を押す

トラックを選択した場合

選択したトラックから順に再生が始まります。

グループを選択した場合

[◀]または[決定]を押し、次に[▲▼]でそのグループ内の再生したいトラックを選択し、[▷再生]ボタンまたは[決定]ボタンを押すと再生が始まります。

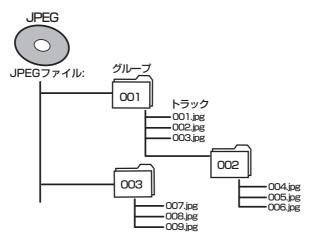
- [トップメニュー]を押すとファイルリストの表示/非表示を切り換えます。
- JPEG画像が表示されている間は、[▶]を押すごとに時計まわりに、[◀]を押すごとに反時計まわりに、90度ずつ画像を回転して見ることができます。

3 再生を停止するときは[□停止]を押す

Point

- グループ名／トラック名は29文字まで表示できます。英数、アルファベット、ひらがな、カタカナによる表示が可能で、その他の認識されない文字は＊（アスタリスク）で表示されます。また、表示可能な文字であっても記録方式によっては＊で表示される場合があります。
- 記録したときの条件によっては、リスト表示されているトラックでも再生できないことがあります。
- 希望するタイムカウントからの再生はできません。
- プログレッシブ形式のJPEG画像は再生できません。
- JPEGファイルの容量が大きいと、画面表示に時間がかかることがあります。

JPEGファイル形式について

- 「.jpg(JPG)」または「.jpeg(JPEG)」という拡張子がついたファイルを「JPEGファイル」と呼びます。
- ディスクに記録されたJPEGファイルはトラックとよばれ、下図のようにグループとよばれるフォルダに分類されます。

- 本機ではExif規格に適合した画像ファイルも再生可能です。
  ＊Exif (Exchangeable Image File format)はファイルフォーマット形式の一つで、JEIDA（Japanese Electronic Industry Development Association）によって制定されたものです。
- 拡張子が「.jpg(JPG)」と「.jpeg(JPEG)」以外のファイルはJPEGメニューのリストには表示されません。
- 拡張子「.jpg(JPG)」または「.jpeg(JPEG)」がついたファイルでも、JPEG形式で記録されていないものを再生するとノイズがでることがあります。
- 255グループ、999トラックまで認識できます。
- グループ（フォルダ）構成によっては、255グループ、または999トラックまで表示しない場合があります。

Point

- グループ名／トラック名は29文字まで表示できます。英数、アルファベット、ひらがな、カタカナによる表示が可能で、その他の認識されない文字は＊（アスタリスク）で表示されます。また、表示可能な文字であっても記録方式によっては＊で表示される場合があります。
- 記録したときの条件によっては、リスト表示されているトラックでも再生できないことがあります。
- 「CD再生」の[スライドショー]表示時間設定が、5秒または10秒であっても、JPEGファイルの容量が大きいと、表示時間が長くなる場合があります。

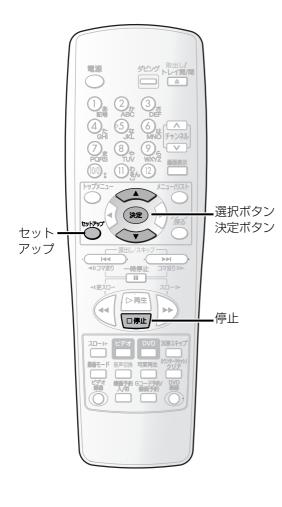
スライドショーの設定

JPEG

ディスクを再生しているときは を押す

1 セットアップ を押す

「セットアップ」画面を表示してください。

2 ▲▼で「CD再生」を選び、決定 を押す

「CD再生」画面が表示されます。

• プログラム再生は選択できません。

3 ▲▼で「スライドショー」を選び、決定 を押す

4 ▲▼でお好みの設定を選び、決定 を押す

設定が有効になります。

5 セットアップ を押す

通常画面に戻ります。

Point

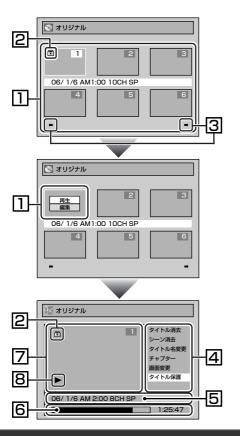
• JPEGファイルの容量が大きいと、設定した時間より表示時間が長くなる場合があります。

ディスク編集について

ディスク編集について

以下の編集機能を使い、お好みに合わせてディスクを編集することができます。

タイトルリスト/オリジナル/プレイリスト画面について

タイトルリスト画面ではディスクに記録されたタイトルを容易にチェックすることができます。この画面から編集するタイトルを選び、お好みで容易にタイトルを編集することができます。

1. ディスクに記録されたタイトルです。タイトルにカーソルを合わせて（決定）を押すと「再生/編集」が表示されます。「再生」を選択するとタイトルが再生され、「編集」を選択すると編集画面に移ります。
2. タイトルが保護されているときに表示される保護アイコンです。（VRモードのオリジナルの場合のみ）
3. タイトルリストに次または前のページがあることを示す矢印アイコンです。アイコンの方向に合わせて◀ ▶あるいは 頭出し/スキップ ⏮ ⏭ を押してください。
4. タイトルをお好みに合わせて編集するためのメニューです。メニューはディスクの種類と録画モードにより変わります。
5. タイトル名を表示します。
6. タイトルの経過時間表示バーです。
7. 選択されたタイトルを縮小表示します。
8. 現在のタイトルの状態です。

ビデオモードのディスク編集

以下の項目でビデオモードで記録されたディスクを編集することができます。一度タイトルを編集すると、元に戻すことはできません。

タイトルを消去する[➡ 90~91ページ]

タイトルに名前をつける[➡ 92~93ページ]

お好みの時間でチャプターマークを設定/消去する
[➡ 94~95ページ]

VRモードのディスクを編集する

VRモードのディスクでは、「オリジナル」メニューまたはオリジナルから作成された「プレイリスト」メニューの編集をすることができます。

■オリジナルタイトルを編集する

「オリジナル」画面

タイトルを消去する[➡ 96〜97ページ]

いらない シーンを消去する[➡ 98ページ]

タイトルに名前をつける[➡ 99〜100ページ]

お好みの時間にチャプターマークを設定／消去する
[➡ 101〜102ページ]

タイトルリストの画面を設定する[➡ 103ページ]

タイトルをあやまって消去・編集しないように保護する
[➡ 104〜105ページ]
・保護しているタイトルは、「タイトル保護解除」と表示されます。[➡ 105ページ]

■プレイリストを編集する

オリジナルタイトルからプレイリストを作成することができ、オリジナルタイトルを消すことなくお好みの編集ができます。

「プレイリスト」画面

タイトルを消去する[➡ 106〜107ページ]

プレイリストにタイトルを追加する ［ ➡ 107ページ]

プレイリストを全部削除する ［ ➡ 108ページ]

いらない シーンを消去する[➡ 109ページ]

タイトルに名前をつける[➡ 110〜111ページ]

お好みの時間にチャプターマークを設定／消去する
[➡ 112〜113ページ]

タイトルリストの画面を設定する[➡ 114ページ]

ひとつのタイトルを分割する[➡ 115ページ]

ふたつのタイトルをひとつにする[➡ 115ページ]
・タイトルがひとつしかない場合は、「タイトル結合」は選択できません。

Point

- DVD-Rディスクをファイナライズすると、編集や録画はできません。
- プレイリストはビデオモードのDVD-RW/-Rディスクには存在しません。
- 1回の録画をタイトルと呼びます。タイトルを消去すると、データそのものが消えますのでご注意ください。

ビデオモードのディスクを編集する

タイトルを消去する

Video DVD-R　Video DVD-RW

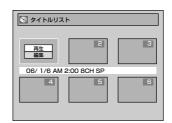
不要なタイトルを消去することができます。
一度消去されたタイトルを元に戻すことはできません。DVD-RWディスクの場合、タイトルリストの最後にあるタイトルを消去すると、録画できるディスク残量が増えます。DVD-Rディスクの場合、ディスク残量は増えません。

1 トップメニュー を押す

「タイトルリスト」画面が表示されます。

2 ◀▲▼▶でお好みのタイトルを選び、決定を押す

「再生/編集」画面が表示されます。

3 ▲▼で「編集」を選び、決定を押す

編集メニュー画面が表示されます。

- DVD-RW（ビデオモード）ディスクの場合、5分以上のタイトルでなければ「チャプター」は選択できません。
- DVD-R（ビデオモード）ディスクの場合、「チャプター」は選択できません。

Point

- DVD-Rディスクは、ファイナライズを行うと編集できないためタイトルリストは選べません。
- 1回の録画をタイトルと呼びます。タイトルを消去すると、データそのものが消えますのでご注意ください。

4 ▲▼で「タイトル消去」を選び、決定を押す

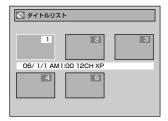
「はい」、「いいえ」の選択画面が表示されます。

5 ▲▼で「はい」を選び、決定を押す

もう一度「はい」、「いいえ」の選択画面が表示されます。

6 ▲▼で「はい」を選び、決定を押す

タイトルが消去されます。

7 リターン/戻るを押す

通常画面に戻ります。
変更内容がディスクに書き込まれます。

この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

別のタイトルを消去するときは、手順1～7を行ってください。

ビデオモードのディスクを編集する つづき

タイトルに名前をつける

Video DVD-R　Video DVD-RW

この画面では、タイトルに名前をつけたり、名前を変えることができます。
タイトルにつけられた名前はタイトルリストに表示されます。

1 90ページの手順1～3を行い、編集メニュー画面を表示する

2 ▲▼で「タイトル名変更」を選び、決定を押す

「タイトル名変更」画面が表示されます。

3 ▲▼でお好みの文字の種類を選び、決定を押す

4 下記のリストにしたがって ①〜⑪ を押す

選択 / 押す	かな	カナ	記号/英字	数字
①	あいうえお ぁぃぅぇぉ	アイウエオ ァィゥェォ	! ” # $ % & ’ ( ) * + , - . / : ; < = > ? @ [ ] ^ _ { | }	1
②	かきくけこ	カキクケコ	ABCabc	2
③	さしすせそ	サシスセソ	DEFdef	3
④	たちつてと っ	タチツテト ッ	GHIghi	4
⑤	なにぬねの	ナニヌネノ	JKLjkl	5
⑥	はひふへほ	ハヒフヘホ	MNOmno	6
⑦	まみむめも	マミムメモ	PQRSpqrs	7
⑧	やゆよゃゅょ	ヤユヨャュョ	TUVtuv	8
⑨	らりるれろ	ラリルレロ	WXYZ wxyz	9
⑩/0	濁点 半濁点	濁点 半濁点	−	0
⑪	わをんゎ ー、。	ワヲンヮ ー、。	スペース	−

- 漢字の入力はできません。

文字を消すには:

カウンターリセット/クリア を押す

- 長押しでハイライトより右側の文字をすべて消去し、続けて長押しで1秒後に左側の文字をすべて消去します。

次の文字を入力するには:

▶ を押す

- 30文字分入力することができます。かな/カナで入力した文字は2文字分として数えられます。
- ◀ を押すとカーソルが左へ移動し、入力した文字を修正することができます。

5 決定 を押す

入力を終了します。

「はい」、「いいえ」の選択画面が表示されます。

6 ▲▼で「はい」を選び、決定 を押す

入力した名前がタイトルとなります。

7 リターン/戻る を押す

「タイトルリスト」画面が表示されます。

8 トップメニュー を押す

通常画面に戻ります。

変更内容がディスクに書き込まれます。

別のタイトルに名前をつけるときは、再度手順1〜8を行ってください。

この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

はじめに 接続 設定 録画 録画予約 再生 編集 設定変更 ビデオ その他

チャプターマークを設定/消去する

Video DVD-RW

各タイトルにチャプターマークをつけることができます。一度チャプターがマークされれば、チャプターサーチ機能を使ってチャプターを頭出しすることができます。
5分以上のタイトルに対してお好みの時間を選択してチャプターマークを設定することができます。

1 90ページの手順1～3を行い、編集メニュー画面を表示する

2 ▲▼で「チャプター」を選び、決定を押す

「チャプター」設定画面が表示されます。

3 ▲▼でお好みの時間を選び、決定を押す

「はい」、「いいえ」の選択画面が表示されます。

4 ▲▼で「はい」を選び、決定を押す

選択された時間ごとにチャプターマークが追加されます。

チャプターマークを消去するには:

「切」を選び、「はい」を選ぶ

5 リターン/戻る を押す

「タイトルリスト」画面が表示されます。

6 トップメニュー を押す

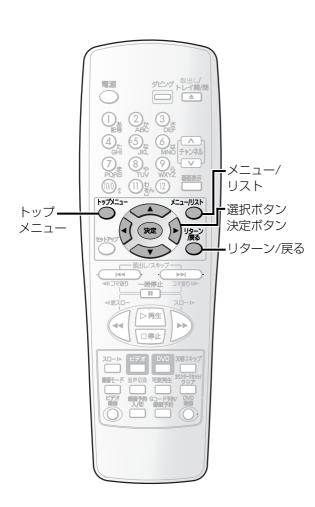
通常画面に戻ります。

変更内容がディスクに書き込まれます。

別のタイトルにチャプターマークをつけるときは、再度手順1～6を行ってください。

この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

Point

- タイトルの長さを超えてマークを入力する時間を選択することはできません。
- 手順2で選択した時間より、チャプター間隔が若干長く（または短く）なることがあります。
- 5分以上のタイトルでなければ「チャプター」は選択できません。

VRモードのディスクを編集する（オリジナル）

タイトルを消去する

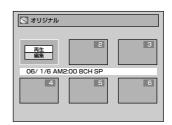
VR DVD-R　VR DVD-RW

不要なタイトルを消去することができます。
一度消去されたタイトルを元に戻すことはできません。
また、DVD-RWディスクに限り、VRモードのオリジナルリストからタイトルが消去されると録画できるディスク残量が増えます。

1 （トップメニュー）を押す

「オリジナル」画面が表示されます。

- 「プレイリスト」画面となっている場合は、（メニュー/リスト）を押して、「オリジナル」画面にしてください。

2 （選択ボタン）でお好みのタイトルを選び、（決定）を押す

「再生/編集」画面が表示されます。

3 （▲▼）で「編集」を選び、（決定）を押す

編集メニュー画面が表示されます。

Point

- 1回の録画をタイトルと呼びます。タイトルを消去すると、データそのものが消えますのでご注意ください。

4 ▲▼で「タイトル消去」を選び、決定を押す

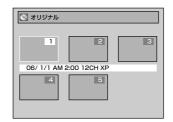
「はい」、「いいえ」の選択画面が表示されます。

5 ▲▼で「はい」を選び、決定を押す

もう一度「はい」、「いいえ」の選択画面が表示されます。

6 ▲▼で「はい」を選び、決定を押す

タイトルが消去されます。

7 リターン/戻るを押す

通常画面に戻ります。
変更内容がディスクに書き込まれます。
別のタイトルを消去するときは、再度手順1〜7を行ってください。

この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

Point

- オリジナルのタイトルを消去した場合、そのタイトルを含むプレイリストのタイトルも消去されます。
- VRモードのオリジナルリストからタイトルが消去され、録画できるディスク残量が増えるのはDVD-RWディスクのみです。DVD-Rディスクの場合、録画できるディスク残量は増えません。

シーンを消去する

VR DVD-R　VR DVD-RW

タイトルから選択した部分を消去することができます。DVD-Rディスクの場合、シーンを消去しても、録画できるスペースは増えません。

1 96ページの手順1～3を行い、編集メニュー画面を表示する

2 ▲▼で「シーン消去」を選び、決定を押す

「シーン消去」設定画面が表示されます。
「開始」のみ選択できます。

3 ▷再生 頭出し/スキップ ◀◀ ▶▶ 逆スロー スロー で消去したいシーンの開始点を選び、一時停止を押す

4 「開始」を選び、決定を押す

画面表示の下のメニューバーに赤で消去実行が表示されます。

5 終了点を決め、決定を押す

カーソルは「プレビュー」に移動します。

確認するには:

決定を押すとプレビュー画面で編集後の映像を確認することができます。

6 で「消去」を選び、決定を押す

「はい」、「いいえ」の選択画面が表示されます。

7 で「はい」を選び、決定を押す

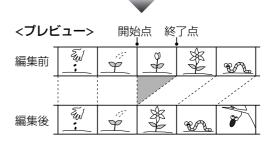
もう一度、「はい」、「いいえ」の選択画面が表示されます。

8 で「はい」を選び、決定を押す

タイトルの一部が消去されます。

9 リターン/戻るを押す

「オリジナル」画面が表示されます。

10 トップメニューを押す

通常画面に戻ります。
変更内容がディスクに書き込まれます。
別のシーンを消去するときは、再度手順1〜10を行ってください。

この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

Point

- 開始地点を選んだあと、タイトルの終了地点まで、再生（早送り）したときは、タイトルの最後が終了地点として選ばれます。
- 次に再生するときは、新しく作成されたタイトルからスタートします。

タイトルに名前をつける

VR DVD-R　VR DVD-RW

この画面では、タイトルに名前をつけたり、名前を変えることができます。
タイトルにつけられた名前はタイトルリストに表示されます。

1 96ページの手順1〜3を行い、編集メニュー画面を表示する

2 で「タイトル名変更」を選び、決定を押す

「タイトル名変更」画面が表示されます。

3 でお好みの文字の種類を選び、決定を押す

次ページに続きます。

4 下記のリストにしたがって ①〜⑪ を押す

押す＼選択	かな	カナ	記号/英字	数字
①	あいうえお ぁぃぅぇぉ	アイウエオ ァィゥェォ	! ” # $ % & ’ ( ) * + , - . / : ; < = > ? @ [ ] ^ _ { | }	1
②	かきくけこ	カキクケコ	ABCabc	2
③	さしすせそ	サシスセソ	DEFdef	3
④	たちつてと っ	タチツテト ッ	GHIghi	4
⑤	なにぬねの	ナニヌネノ	JKLjkl	5
⑥	はひふへほ	ハヒフヘホ	MNOmno	6
⑦	まみむめも	マミムメモ	PQRSpqrs	7
⑧	やゆよゃゅょ	ヤユヨャュョ	TUVtuv	8
⑨	らりるれろ	ラリルレロ	WXYZ wxyz	9
⑩/0	濁点 半濁点	濁点 半濁点	–	0
⑪	わをんゎ ー、。	ワヲンヮ ー、。	スペース	–

- 漢字の入力はできません。

文字を消すには：

カウンターリセット/クリア を押す

- 長押しでハイライトより右側の文字をすべて消去し、続けて長押しで1秒後に左側の文字をすべて消去します。

次の文字を入力するには：

▶ を押す

- 30文字分入力することができます。かな/カナで入力した文字は2文字分として数えられます。
- ◀ を押すとカーソルが左へ移動し、入力した文字を修正することができます。

5 決定 を押す

入力を終了します。

「はい」、「いいえ」の選択画面が表示されます。

6 ▲▼で「はい」を選び、決定 を押す

入力した名前がタイトルとなります。

7 リターン/戻る を押す

「オリジナル」画面が表示されます。

8 トップメニュー を押す

通常の画面に戻ります。

変更内容がディスクに書き込まれます。

別のタイトルに名前をつけるときは、再度手順1〜8を行ってください。

この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

はじめに 接続 設定 録画 録画予約 再生 編集 設定変更 ビデオ その他

チャプターマークを設定／消去する

DVD-R VR　DVD-RW VR

各タイトルのお好みの場所にチャプターマークを設定することができます。一度チャプターがマークされれば、チャプターサーチ機能を使ってチャプターを頭出しすることができます。
オリジナルとプレイリストに合計999個のチャプターマークをつけることができます。

■チャプターマークを設定する

1 96ページの手順1～3を行い、編集メニュー画面を表示する

2 ▲▼で「チャプター」を選び、決定を押す

「チャプター」設定画面が表示されます。

3 再生 頭出し/スキップ 逆スロー スロー でチャプターマークを設定したい箇所を選び、一時停止を押す

4 ▲▼で「追加」を選び、決定を押す

「はい」、「いいえ」の選択画面が表示されます。

はじめに　接続　設定　録画　録画予約　再生　編集　設定変更　ビデオ　その他

次ページに続きます。

はじめに
接続
設定
録画
録画予約
再生
編集
設定変更
ビデオ
その他

5 で「はい」を選び、決定を押す

チャプターマークが追加されます。

6 リターン戻る を2回押す

「オリジナル」画面が表示されます。

7 トップメニュー を押す

通常画面に戻ります。

変更内容がディスクに書き込まれます。

別のタイトルにチャプターマークをつけるときは、再度手順1～6を行ってください。

この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

■チャプターマークを消去する

1 手順4で「消去」を選び、決定を押す

「はい」、「いいえ」の選択画面が表示されます。

• 各タイトルの1番目のチャプターを消去することはできません。

2 で「はい」を選び、決定を押す

選択したチャプターマークが消去されます。

3 リターン戻る を2回押す

「オリジナル」画面が表示されます。

4 トップメニュー を押す

通常画面に戻ります。

変更内容がディスクに書き込まれます。

別のタイトルのチャプターマークを消去するときは、再度手順1～4を行ってください。

この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

Point

- タイトルリスト画面に選択したシーンが消去された場合、初期設定の映像に戻ります。
- 分割後のタイトル名は、両方とも分割元のタイトル名になります。
- プレイリストとオリジナルの総チャプター数が999のとき、タイトル分割はできません。
- 先に選択されたタイトル、あとに選択されたタイトルの順に結合されます。
- 結合後のタイトル名は、先に選択されたタイトルのものになります。

タイトルリストの画面を設定する

DVD-R VR　DVD-RW VR

各タイトルのタイトルリストの画面映像を設定することができます。再生中のタイトル内容を思い出す手助けとなります。初期設定では最初の映像が選択されています。

1 96ページの手順1〜3を行い、編集メニュー画面を表示する

2 再生 頭出し/スキップ 逆スロー スロー でタイトルリストにしたい箇所を選び、一時停止 を押す

選択した画面が一時停止になります。

3 で「画面変更」を選び、決定 を押す

「はい」、「いいえ」の選択画面が表示されます。

4 で「はい」を選び、決定 を押す

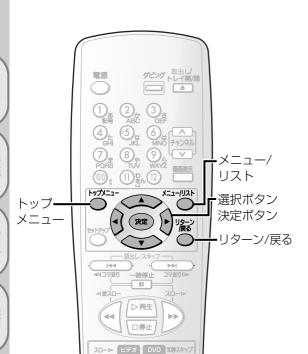
タイトルリストの画面映像が設定されます。

5 リターン/戻る を2回押す

通常画面に戻ります。

変更内容がディスクに書き込まれます。
別のタイトルリストの画面映像を変更するときは、手順1〜5を行ってください。

この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

はじめに 接続 設定 録画 録画予約 再生 編集 設定変更 ビデオ その他

タイトル保護設定

VR DVD-R　VR DVD-RW

オリジナルでは、タイトルをあやまって録画、編集、消去しないように保護することができます。

1 96ページの手順1～3を行い、編集メニュー画面を表示する

2 で「タイトル保護」を選び、決定を押す

「はい」、「いいえ」の選択画面が表示されます。

3 で「はい」を選び、決定を押す

変更内容がディスクに書き込まれます。

4 リターン/戻るを押す

「オリジナル」画面が表示されます。

5 トップメニュー を押す

通常画面に戻ります。
変更内容がディスクに書き込まれます。
別のタイトルをタイトル保護するときは、再度手順1～5を行ってください。

この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

保護されたタイトルは、オリジナルリストに鍵「🔒」のアイコンが表示されます。

（例）

ディスク全体を保護するには:

DVD-RW/-R(VRモード)ディスクのみ保護できます。

ディスク編集画面で「ディスク保護」を選び、「はい」を選ぶ

タイトル保護解除

VR DVD-R　VR DVD-RW

タイトル保護によって保護されているタイトルを解除することができます。

1 トップメニュー を押す

「オリジナル」画面が表示されます。

2 で鍵「🔒」が表示されているタイトルを選び、決定 を押す

「再生/編集」画面が表示されます。

3 で「編集」を選び、決定 を押す

編集メニュー画面が表示されます。

4 で「タイトル保護解除」を選び、決定 を押す

「はい」、「いいえ」の選択画面が表示されます。

5 で「はい」を選び、決定 を押す

変更内容がディスクに書き込まれます。

6 リターン/戻る を押す

「オリジナル」画面が表示されます。

7 トップメニュー を押す

通常画面に戻ります。
変更内容がディスクに書き込まれます。
別のタイトルのタイトル保護を解除をするときは、再度手順1～6を行ってください。

この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

VRモードのディスクを編集する（プレイリスト）

Point

- プレイリストを編集したディスクを再生する場合は、[メニュー/リスト]ボタンでプレイリストを選択してください。

タイトルを消去する

VR DVD-R　VR DVD-RW

VRモードでは、プレイリストからタイトルを消去しても、元のタイトルはオリジナルリストから消去されません。
また、プレイリストからタイトルを消去しても、録画できるディスク残量は増えません。

1 トップメニュー を押す

「プレイリスト」画面が表示されます。

- プレイリスト再生/停止中の場合は トップメニュー を押すと「プレイリスト」画面が表示されます。
- オリジナル再生/停止中の場合は、トップメニュー を押したあとに メニュー/リスト を押すと「プレイリスト」画面が表示されます。

2 でお好みのタイトルを選び、決定 を押す

「再生/編集」画面が表示されます。

3 で「編集」を選び、決定 を押す

編集メニュー画面が表示されます。

はじめに　接続　設定　録画　録画予約　再生　編集　設定変更　ビデオ　その他

4 で「タイトル消去」を選び、決定を押す

「はい」、「いいえ」の選択画面が表示されます。

5 で「はい」を選び、決定を押す

もう一度「はい」、「いいえ」の選択画面が表示されます。

6 で「はい」を選び、決定を押す

タイトルが消去されます。

7 リターン/戻る を押す

通常画面に戻ります。
変更内容がディスクに書き込まれます。
別のタイトルを消去するときは、手順1～7を行ってください。

この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

プレイリストにタイトルを追加する

VR DVD-R　VR DVD-RW

お好みによりプレイリストにタイトルを追加／消去することができます。プレイリストには99タイトルまで追加することができます。

1 106ページの手順1を行い、「プレイリスト」画面を表示する

2 で「タイトル追加」を選び、決定を押す

プレイリストが表示されます。
タイトル数によりタイトルの追加の表示が出ない場合は、◀ ▶ あるいは 頭出し/スキップ ⏮ ⏭ を押してページを切り換えてください。

3 でお好みのタイトルを選び、決定を押す

タイトルが追加されます。

4 リターン/戻る を押す

通常画面に戻ります。
変更内容がディスクに書き込まれます。
別のタイトルを追加するときは、手順1～4を行ってください。

この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

VRモードのディスクを編集する（プレイリスト）つづき

プレイリストを全部削除する

VR DVD-R　VR DVD-RW

不要になったプレイリストを削除することができます。

1 106ページの手順1を行い、「プレイリスト」画面を表示する

2 で「プレイリスト全消去」を選び、決定を押す

タイトル数により「プレイリスト全消去」の表示が出ない場合は、あるいは頭出し/スキップを押してページを切り換えてください。

「はい」、「いいえ」の選択画面が表示されます。

3 で「はい」を選び、決定を押す

もう一度、「はい」、「いいえ」の選択画面が表示されます。

4 で「はい」を選び、決定を押す

プレイリストが消去されます。

- プレイリストの全消去を実行すると「しばらくお待ちください」の表示後、「プレイリスト」画面に戻ります。

5 リターン/戻るを押す

通常画面に戻ります。

変更内容がディスクに書き込まれます。

この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

Point

- プレイリストを消去しても、ディスクの録画可能時間は増えません。

はじめに　接続　設定　録画　録画予約　再生　編集　設定変更　ビデオ　その他

シーンを消去する

DVD-R VR　DVD-RW VR

タイトルから選択した部分を消去することができます。プレイリストからシーンを消去しても、元のタイトルは残ります。また、録画できるスペースは増えません。

1 106ページの手順1～3を行い、編集メニュー画面を表示する

2 ▲▼で「シーン消去」を選び、決定を押す

「シーン消去」設定画面が表示されます。
「開始」のみ選択できます。

3 ▷再生 頭出し/スキップ ⏮ ⏭ 逆スロー スロー ◀◀ ▶▶ で消去したいシーンの開始点を選び、一時停止 ⏸ を押す

4 「開始」を選び、決定を押す

画面表示の下のメニューバーに赤色で消去実行部分が表示されます。

5 終了点を決め、決定を押す

カーソルは「プレビュー」に移動します。

確認するには:

決定を押すとプレビュー画面で編集後の映像を確認することができます。

6 ▲▼で「消去」を選び、決定を押す

「はい」、「いいえ」の選択画面が表示されます。

7 ▲▼で「はい」を選び、決定を押す

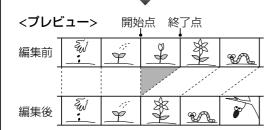
もう一度、「はい」、「いいえ」の選択画面が表示されます。

8 ▲▼で「はい」を選び、決定を押す

タイトルの一部が消去されます。

9 リターン/戻るを押す

「プレイリスト」画面が表示されます。

10 トップメニューを押す

通常画面に戻ります。
変更内容がディスクに書き込まれます。
別のタイトルのシーンを消去するときは、再度手順1～10を行ってください。

この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

Point

- 開始地点を選んだあと、タイトルの終了地点まで、再生（早送り）したときは、タイトルの最後が終了地点として選ばれます。
- 次に再生するときは、新しく作成されたタイトルからスタートします。

タイトルに名前をつける

VR DVD-R　VR DVD-RW

この画面では、タイトルに名前をつけたり、名前を変えることができます。
タイトルにつけられた名前はタイトルリストに表示されます。

1 106ページの手順1～3を行い、編集メニュー画面を表示する

2 ▲▼で「タイトル名変更」を選び、決定を押す

「タイトル名変更」画面が表示されます。

3 ▲▼でお好みの文字の種類を選び、決定を押す

4 下記のリストにしたがって ①〜⑪ を押す

<table>
<tr><th>押す＼選択</th><th>かな</th><th>カナ</th><th>記号/英字</th><th>数字</th></tr>
<tr><td>①</td><td>あいうえお
ぁぃぅぇぉ</td><td>アイウエオ
ァィゥェォ</td><td>! ” # $ %
& ’ ( ) *
+ , - . / : ;
< = > ?
@ [ ] ^
_{|}</td><td>1</td></tr>
<tr><td>②</td><td>かきくけこ</td><td>カキクケコ</td><td>ABCabc</td><td>2</td></tr>
<tr><td>③</td><td>さしすせそ</td><td>サシスセソ</td><td>DEFdef</td><td>3</td></tr>
<tr><td>④</td><td>たちつてとっ</td><td>タチツテトッ</td><td>GHIghi</td><td>4</td></tr>
<tr><td>⑤</td><td>なにぬねの</td><td>ナニヌネノ</td><td>JKLjkl</td><td>5</td></tr>
<tr><td>⑥</td><td>はひふへほ</td><td>ハヒフヘホ</td><td>MNOmno</td><td>6</td></tr>
<tr><td>⑦</td><td>まみむめも</td><td>マミムメモ</td><td>PQRSpqrs</td><td>7</td></tr>
<tr><td>⑧</td><td>やゆよゃゅょ</td><td>ヤユヨャュョ</td><td>TUVtuv</td><td>8</td></tr>
<tr><td>⑨</td><td>らりるれろ</td><td>ラリルレロ</td><td>WXYZ
wxyz</td><td>9</td></tr>
<tr><td>⑩/0</td><td>濁点 半濁点</td><td>濁点 半濁点</td><td>–</td><td>0</td></tr>
<tr><td>⑪</td><td>わをんゎ
ー、。</td><td>ワヲンヮ
ー、。</td><td>スペース</td><td>–</td></tr>
</table>

• 漢字の入力はできません。

文字を消すには：

カウンターリセット/クリア を押す

• 長押しでハイライトより右側の文字をすべて消去し、続けて長押しで1秒後に左側の文字をすべて消去します。

次の文字を入力するには：

▶ を押す

• 30文字分入力することができます。かな/カナで入力した文字は2文字分として数えられます。

• ◀ を押すとカーソルが左へ移動し、入力した文字を修正することができます。

5 決定 を押す

入力を終了します。

「はい」、「いいえ」の選択画面が表示されます。

6 ▲▼で「はい」を選び、決定 を押す

入力した名前がタイトルとなります。

7 リターン/戻る を押す

「プレイリスト」画面が表示されます。

8 トップメニュー を押す

通常の画面に戻ります。
変更内容がディスクに書き込まれます。
別のタイトルに名前をつけるときは、再度手順1〜8を行ってください。

この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

はじめに 接続 設定 録画 録画予約 再生 編集 設定変更 ビデオ その他

チャプターマークを設定／消去する

VR DVD-R　VR DVD-RW

各タイトルのお好みの場所にチャプターマークを設定することができます。一度チャプターがマークされれば、チャプターサーチ機能を使ってチャプターを頭出しすることができます。
オリジナルとプレイリストに合計999個のチャプターマークをつけることができます。

■チャプターマークを設定する

1 106ページの手順1〜3を行い、編集メニュー画面を表示する

2 [▲▼]で「チャプター」を選び、[決定]を押す

「チャプター」設定画面が表示されます。

3 [▷再生] [頭出し/スキップ] [逆スロー/スロー] でチャプターマークを設定したい箇所を選び、[一時停止]を押す

4 [▲▼]で「追加」を選び、[決定]を押す

「はい」、「いいえ」の選択画面が表示されます。

5 で「はい」を選び、決定を押す

チャプターマークが追加されます。

6 リターン/戻るを2回押す

「プレイリスト」画面が表示されます。

7 トップメニューを押す

通常画面に戻ります。
変更内容がディスクに書き込まれます。
別のタイトルにチャプターマークをつけるときは、再度手順1～7を行ってください。

この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

■チャプターマークを消去する

1 手順4で「消去」を選び、決定を押す

「はい」、「いいえ」の選択画面が表示されます。

• 各タイトルの1番目のチャプターを消去することはできません。

2 で「はい」を選び、決定を押す

選択したチャプターマークが消去されます。

3 リターン/戻るを2回押す

「プレイリスト」画面が表示されます。

4 トップメニューを押す

通常画面に戻ります。
変更内容がディスクに書き込まれます。
別のタイトルのチャプターマークを消去するときは、再度手順1～4を行ってください。

この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

タイトルリストの画面を設定する

DVD-R VR　DVD-RW VR

各タイトルのタイトルリストの画面映像を設定することができます。再生中のタイトル内容を思い出す手助けとなります。初期設定では最初の映像が選択されています。

1 106ページの手順1〜3を行い、編集メニュー画面を表示する

2 ▷再生 頭出し/スキップ ◀◀ ▶▶ 逆スロー/スロー でタイトルリストにしたい箇所を選び、一時停止 を押す

選択した画面が一時停止になります。

3 ▲▼で「画面変更」を選び、決定 を押す

「はい」、「いいえ」の選択画面が表示されます。

4 ▲▼で「はい」を選び、決定 を押す

タイトルリストの画面映像が設定されます。

5 リターン/戻る を押す

「プレイリスト」画面が表示されます。

6 トップメニュー を押す

通常画面に戻ります。
変更内容がディスクに書き込まれます。
別のタイトルのタイトルリスト画面を変更するときは、再度手順1〜6を行ってください。

この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

Point

- タイトルリスト画面に選択したシーンが消去された場合、初期設定の映像に戻ります。
- 分割後のタイトル名は、両方とも分割元のタイトル名になります。
- プレイリストとオリジナルの総チャプター数が999のとき、タイトル分割はできません。
- 先に選択されたタイトル、あとに選択されたタイトルの順に結合されます。
- 結合後のタイトル名は、先に選択されたタイトルのものになります。

ひとつのタイトルを分割する

VR DVD-R　VR DVD-RW

ひとつのタイトルをお好みの箇所で分割し、ふたつのタイトルにすることができます。

1 106ページの手順1～3を行い、編集メニュー画面を表示する

2 再生 頭出し/スキップ 逆スロー スロー を押し、分割したい箇所で 一時停止 を押す

3 ▲▼で「タイトル分割」を選び、決定を押す

「はい」、「いいえ」の選択画面が表示されます。

4 ▲▼で「はい」を選び、決定を押す

タイトルが分割されます。

5 リターン/戻る を押す

通常画面に戻ります。
変更内容がディスクに書き込まれます。
別のタイトルを分割するときは、手順1～5を行ってください。

この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

ふたつのタイトルを結合する

VR DVD-R　VR DVD-RW

ふたつのタイトルをひとつのタイトルに結合することができます。

1 106ページの手順1～3を行い、編集メニュー画面を表示する

2 ▲▼で「タイトル結合」を選び、決定を押す

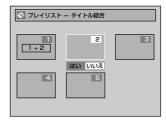
プレイリストが表示されます。

3 ▲▼◀▶で結合したいタイトルを選び、決定を押す

「はい」、「いいえ」の選択画面が表示されます。

4 ◀ ▶で「はい」を選び、決定を押す

タイトルが結合されます。

5 リターン/戻る を押す

通常画面に戻ります。
変更内容がディスクに書き込まれます。
別のタイトルを結合するときは、手順1～5を行ってください。

この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

設定を かえる

設定一覧

便利にお使いいただくために設定しておける内容と、お買い上げ時の設定を一覧表にしています。
- ワイドテレビとの接続や、オーディオアンプとのデジタル接続時に設定を変える必要があります。
  詳しくは各ページを参照ください。

設定名	設定項目(□はお買い上げ時)		設定内容
1. 言語の設定 ➡118〜119ページ	ディスクメニュー	**日本語** 英語 その他の言語	ディスクメニューなど画面表示される言語の種類を設定
	音声	**オリジナル** 日本語 英語 その他の言語	スピーカーから聞こえる音声言語の種類を設定
	字幕	切 **日本語** 英語 その他の言語	テレビに表示される字幕言語の種類を設定
2. 表示の設定 ➡120〜121ページ	アングルアイコン	**入** 切	アングルアイコンを表示するか設定
	スクリーンセーバー	切 5分 **10分** ⋮	スクリーンセーバー起動までの時間を設定
	表示管の明るさ	自動 **明るい** 暗い	本体表示管の照度設定
3. 音声の設定 ➡122〜123ページ	デジタル出力	ダウンサンプリング **48kHz** 96kHz	96kHzのPCMで録音された音声信号を48kHzに変換するか設定
		Dolby Digital PCM **ストリーム** DTS 入 **切**	デジタル音声出力端子からでる音声信号の種類を設定
	DRC	**入** 切	音量範囲をコントロールするか設定
4. 映像の設定 ➡124〜125ページ	プログレッシブ出力	入 **切**	プログレッシブスキャンの設定
	静止画モード	**自動** フィールド フレーム	一時停止中の画質を設定します。
5. 視聴制限の設定 ➡126〜127ページ	視聴制限レベル	**切** 8〜1	DVDビデオソフトの視聴制限のレベルを設定
	暗証番号変更	4桁の暗証番号を入力	暗証番号の設定・変更

Point

- 設定を変更すると、その内容は電源を切ったりディスクトレイの開閉を行ったときでも保持されます。
- 停止状態でないと、セットアップ機能は利用できません。
- メニュー画面つきDVDディスクを再生したときは、ディスクメニューでの設定が優先されることがあります。
- DVDまたはビデオのどちらかがタイマースタンバイ中に電源ボタンを押して本機の電源を入れた場合、セットアップ機能は働きません。

言語コード一覧表

言語名	語コード
アファル語	4747
アブバジア語	4748
アフリカーンス語	4752
アムハラ語	4759
アラビア語	4764
アッサム語	4765
アイマラ語	4771
アゼルバイジャン語	4772
バジキール語	4847
ベラルーシ語	4851
ブルガリア語	4853
ビハーリー語	4854
ビスラマ語	4855
ベンガル語、バングラ語	4860
チベット語	4861
ブルトン語	4864
カタロニア語	4947
コルシカ語	4961
チェコ語	4965
ウェールズ語	4971
デンマーク語	5047
ドイツ語※	5051
ブータン語	5072
ギリシャ語	5158
英語※	5160
エスペラント語	5161
スペイン語※	5165
エストニア語	5166
バスク語	5167
ペルシャ語	5247
フィンランド語	5255
フィジー語	5256
フェロー語	5261
フランス語※	5264
フリジア語	5271
アイルランド語	5347
スコットランドゲール語	5350
ガルシア語	5358
グアラニ語	5360
グジャラート語	5367
ハウサ語	5447
ヒンディ語	5455
クロアチア語	5464
ハンガリー語	5467
アルメニア語	5471

言語名	語コード
国際語	5547
国際語	5551
イヌピック語	5557
インドネシア語	5560
アイスランド語	5565
イタリア語※	5566
ヘブライ語	5569
日本語※	5647
イディッシュ語	5655
ジャワ語	5669
グルジア語	5747
カザフ語	5757
グリーンランド語	5758
カンボジア語	5759
カンナダ語	5760
韓国語※	5761
カシミール語	5765
クルド語	5767
キルギス語	5771
ラテン語	5847
リンガラ語	5860
ラオス語	5861
リトアニア語	5866
ラトビア語、レット語	5868
マダガスカル語	5953
マオリ語	5955
マケドニア語	5957
マラヤーラム語	5958
モンゴル語	5960
モルダビア語	5961
マラータ語	5964
マレー語	5965
マルタ語	5966
ミャンマー語	5971
ナウル語	6047
ネパール語	6051
オランダ語※	6058
ノルウェー語	6061
プロバンス語	6149
アファン語、オロモ語	6159
オリヤー語	6164
パンジャブ語	6247
ポーランド語	6258
パシュトー語	6265
ポルトガル語	6266

言語名	語コード
ケチュア語	6367
ラエティ=ロマン語	6459
キルンディ語	6460
ルーマニア語	6461
ロシア語	6467
キニャルワンダ語	6469
サンスクリット語	6547
シンド語	6550
サンゴ語	6553
セルビアクロアチア語	6554
シンハラ語	6555
スロバキア語	6557
スロベニア語	6558
サモア語	6559
ショナ語	6560
ソマリ語	6561
アルバニア語	6563
セルビア語	6564
シスワティ語	6565
セストゥ語	6566
スンダ語	6567
スウェーデン語	6568
スワヒリ語	6569
タミール語	6647
テルグ語	6651
タジク語	6653
タイ語	6654
ティグリニャ語	6655
トゥルクメン語	6657
タガログ語	6658
セツワナ語	6660
トンガ語	6661
トルコ語	6664
ツォンガ語	6665
タタール語	6666
トウィ語	6669
ウクライナ語	6757
ウルドゥ語	6764
ウズベク語	6772
ベトナム語	6855
ボラピュク語	6861
ウォロフ語	6961
コーサ語	7054
ヨルバ語	7161
中国語※	7254
ズール語	7267

※のついている言語は、ディスクメニュー言語、音声言語、字幕言語設定画面でそのまま表示されます。それ以外の言語は4桁の言語コードで表示されます。

言語の設定

言語の設定

ディスクを再生しているときは 停止 を押す

1 セットアップ を押す

「セットアップ」画面を表示してください。

2 で「再生設定」を選び、決定 を押す

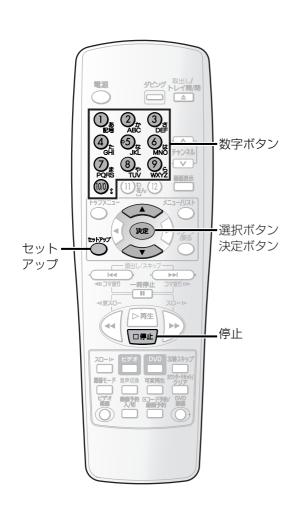
「再生設定」画面が表示されます。

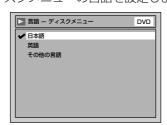
3 で「言語」を選び、決定 を押す

「言語」画面が表示されます。

4 でお好みの項目を選び、決定 を押す

■ ディスクメニュー言語（お買い上げ時：日本語）

ディスクメニューの言語を設定します。

Point

- ディスクによっては音声（言語）設定ができない場合があります。
- ディスクによっては字幕の変更や非表示への設定をディスクメニューで行う場合があります。
- 設定内容は、電源を切ったりディスクトレイの開閉を行ったときでも保持されます。

■音声言語（お買い上げ時：オリジナル）

音声言語を設定します。

• オリジナルが選択されているときは、ディスクの初期設定の音声言語で再生します。

■字幕言語（お買い上げ時：日本語）

字幕言語を設定します。

5 でお好みの設定を選び、決定を押す

設定が有効になります。

6 セットアップを押す

通常画面に戻ります。

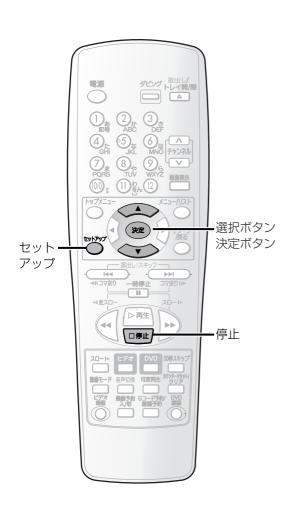
ディスクメニュー言語、音声言語、字幕言語で「その他の言語」を選択した場合：

コード入力画面が表示されます。

①〜⑨⑩で4桁のコード番号を入力し、決定を押す

「再生」画面に戻ります。

言語コード一覧表[➡ 117ページ]を参照ください。

（例）ディスクメニュー言語

表示の設定

表示の設定

ディスクを再生しているときは 停止 を押す

1 セットアップ を押す

「セットアップ」画面を表示してください。

2 で「表示設定」を選び、決定 を押す

「表示設定」画面が表示されます。

3 でお好みの項目を選び、決定 を押す

■アングルアイコン（お買い上げ時：入）

画面表示をしていない時のアングルアイコン表示/非表示を設定します。

「入」が選択されている場合は画面表示をしていなくても、アングルのあるシーンではアングルアイコンが表示され、「切」が選択されている場合は画面表示をしていない場合に、アングルのあるシーンでもアングルアイコンを表示しません。

Point

・設定内容は、電源を切ったりディスクトレイの開閉を行ったときでも保持されます。

■スクリーンセーバー（お買い上げ時：10分）

スクリーン上にスクリーンセーバー機能が実行される時間を設定します。

スクリーンに同じ画像を表示したまま放置するとき、テレビ画面の焼き付きを防ぐための設定です。停止状態から設定した時間の無操作でスクリーンセーバーが働きます。「切」を選択したときは、この機能は働きません。

■表示管の明るさ（お買い上げ時：明るい）

前面表示管の明るさを設定します。

「自動」が選択されている場合、本機の電源がONのときは明るく、OFFのときは暗くなります。

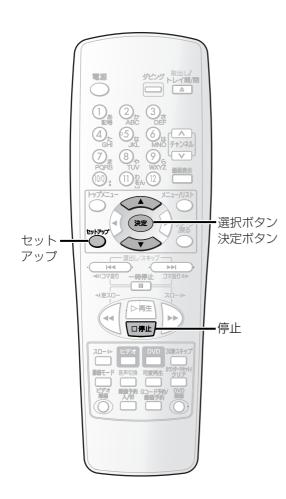
「明るい」が選択されている場合、前面表示管が明るくなります。

「暗い」が選択されている場合、前面表示管が暗くなります。

4 ▲▼でお好みの設定を選び、（決定）を押す

設定が有効になります。

5 （セットアップ）を押す

通常の画面に戻ります。

音声の設定

ディスクを再生しているときは［停止］を押す

1 ［セットアップ］を押す

「セットアップ」画面を表示してください。

2 ［▲▼］で「再生設定」を選び、［決定］を押す

「再生設定」画面が表示されます。

3 ［▲▼］で「音声」を選び、［決定］を押す

「音声」設定画面が表示されます。

4 ［▲▼］でお好みの項目を選び、［決定］を押す

■デジタル出力

デジタル音声出力を設定します。

［▲▼］で項目を選び、［決定］を押す

デジタル出力項目画面が表示されます。手順A、BまたはCに進みます。

A ダウンサンプリングの設定（お買い上げ時：48kHz）

48kHz：アンプ/デコーダーが96kHzPCM対応でない場合は、「48kHz」を選択します。96kHz音声は48kHzで出力されます。

96kHz：アンプ/デコーダーが96kHzPCM対応の場合は、「96kHz」を選択します。96kHz音声が出力されます。

B ドルビーデジタルの設定（お買い上げ時：ストリーム）

PCM：ドルビーデジタルをPCM(2チャンネル)に変換します。
アンプ/デコーダーがドルビーデジタル対応でない場合は、「PCM」を選択してください。

ストリーム：ドルビーデジタル信号を出力します。
アンプ/デコーダーがドルビーデジタル対応の場合は、「ストリーム」を選択してください。

C DTSの設定（お買い上げ時：切）

入：DTS信号を出力します。
切：DTS信号は出力されません。

■DRC（ダイナミックレンジコントロール）（お買い上げ時：入）

音声の強弱の幅を調整するには「入」に設定します。

5 でお好みの設定を選び、決定を押す

設定が有効になります。

6 セットアップを押す

通常の画面に戻ります。

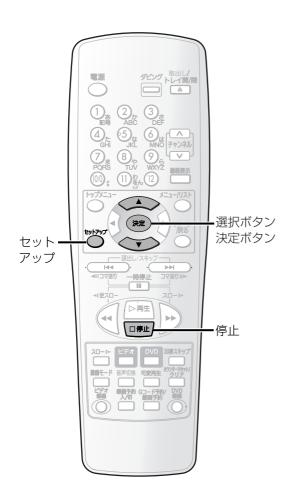
Point

- 設定内容は、電源を切ったりディスクトレイの開閉を行ったときでも保持されます。
- DRC機能は、アナログ音声およびドルビーデジタルの設定をPCMにした場合のデジタル音声でドルビーデジタル信号を出力している場合のみ有効です。

二重音声で録画されたVRモードのDVD-RW/-Rディスクを再生しているときは…

- 音声がドルビーデジタルで記録されている場合、ドルビーデジタルの設定で「PCM」を選択すると、アンプ／デコーダーでデジタル出力を「主音声のみ」、「副音声のみ」または“主音声と副音声の両方”に切り換えることができます。

コピー禁止されたディスクを再生するときは…

- ダウンサンプリングの設定で「96kHz」が選択されていても、デジタル音声は48kHzで出力されます。

映像の設定

ディスクを再生しているときは 停止 を押す

1 セットアップ を押す

「セットアップ」画面を表示してください。

2 で「再生設定」を選び、決定 を押す

「再生設定」画面が表示されます。

3 で「映像」を選び、決定 を押す

「映像」設定画面が表示されます。

4 でお好みの項目を選び、決定 を押す

■プログレッシブ出力（お買い上げ時：切）

プログレッシブスキャンの方式を選びます。プログレッシブスキャンの説明は26ページをご覧ください。

■静止画モード（お買い上げ時：自動）

一時停止の画質を設定します。

自動：

表示する静止画の情報を元に〔フレーム〕/〔フィールド〕のどちらかで表示されます。

フィールド：

〔自動〕に設定しても画像のブレが発生するとき設定します。〔フィールド〕を設定すると、情報量が少ないため、画像は少し粗くなりますが、ブレません。

フレーム：

動きのない画像を特に高解像度で一時停止させたいとき選びます。〔フレーム〕を選択すると、画像は良くなりますが、2枚のフィールドを同時に出力させるため、画像がブレることがあります。

5 ではお好みの設定を選び、

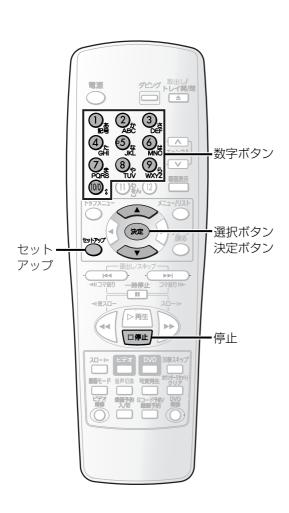
を押す

設定が有効になります。

6 セットアップ を押す

通常の画面に戻ります。

Point

・テレビの1枚の画面のことをフレームと呼び、1枚のフレームはフィールドと呼ばれる2枚の画面から作られています。
「静止画モード」の「自動」を選択しているときに、静止画によっては、画像がブレることがあります。

視聴制限の設定

視聴制限のあるDVDビデオディスクがあります。設定したレベルを超えると再生は停止し、ディスクを再生する前に暗証番号の入力が要求されます。この機能はお子様が不適当な内容を視聴することを防ぎます。

ディスクを再生しているときは 停止 を押す

1 セットアップ を押す

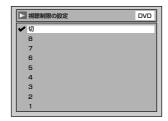
「セットアップ」画面を表示してください。

2 で「再生設定」を選び、決定 を押す

「再生設定」画面が表示されます。

3 で「視聴制限の設定」を選び、決定 を押す

■視聴制限の設定（お買い上げ時：切）

視聴制限レベルを設定します。

切	視聴制限の設定を「切」にします。
レベル8	どのグレードのDVD ビデオソフト（成人、一般、子供）でも再生します。
レベル7 から2	一般用と子供向けのDVD ビデオソフトのみ再生できます。
レベル1	子供用のDVD ビデオソフトのみ再生できます。

4 で視聴制限レベルを選び、決定を押す

設定が表示されます。
手順AまたはBへ移ります。

A 暗証番号をまだ設定していないとき

「いいえ」を選択すると手順4で設定した視聴制限レベルで、「再生」画面に戻ります。
で「はい」を選び、決定を押す

B 暗証番号を既に設定しているとき

を押して現在の暗証番号を入力する。

「いいえ」を選択すると暗証番号は前回の設定のままで、再生画面に戻ります。
で「はい」を選び、決定を押す

暗証番号を変更する

で新しい暗証番号を入力し、決定を押す
設定が変更され、新しい暗証番号に設定されます。

5 セットアップを押す

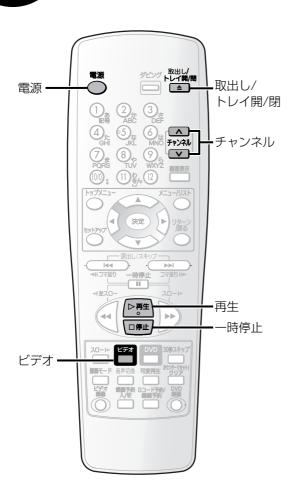
通常画面に戻ります。

Point

- 設定内容は、電源を切ったりディスクトレイの開閉を行ったときでも保持されます。
- ディスクによっては視聴制限機能が使えない場合があります。左記の手順で視聴制限機能が操作できるか確認してください。
- 暗証番号は忘れずに記録しておいてください。
- 間違って入力した数字を消すには、[カウンターリセット/クリア] ボタンを押します。
- 暗証番号を忘れてしまったときや視聴制限の設定をすべて消去したい場合は、暗証番号入力画面で数字ボタンを押して「4、7、3、7」を入力してください。暗証番号は消去され、視聴制限の設定は「切」になります。

ビデオ

再生する

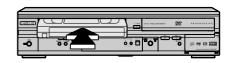
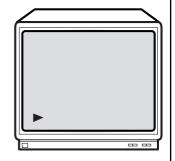
VCR

1 電源 を押す

ビデオを再生するときは、テレビの電源を入れ、本機が接続されている入力を必ず選んでください。

リモコンの ビデオ を押し、本機のビデオ操作用ランプを点灯させます。

2 ビデオカセットテープを挿入する

- 電源「切」の状態でビデオカセットテープを挿入すると、自動的に電源が入ります。
- ツメが折れているテープの場合は、自動的に再生が始まります。

3 ▷再生 を押す

再生が始まります。

4 □停止 を押す

再生が終了します。

ビデオカセットテープを取り出すとき：

ビデオ停止中に 取出し/トレイ開/閉 を押す

ビデオのトラッキング調整について

ほかのビデオで録画したテープを本機で再生すると、映像にノイズがでる場合があります。その調整を行うのが、**トラッキング調整で、デジタル調整(自動)とマニュアル調整(手動)の2つの方法**があります。また、テープを再生するとデジタルトラッキング調整が自動的に行われますが、ノイズが少なくならない場合はマニュアルトラッキング調整をしてください。

デジタルトラッキング調整

✐ 再生中、自動的に調整します。

マニュアルトラッキング調整

✐ **デジタルトラッキング時**にテレビ画面を見ながら チャンネル ∧∨ で、ノイズが最も少なくなる位置に合わせてください。

- 再生を停止したり、ビデオカセットテープを入れ直すとデジタルトラッキングに戻ります。
- マニュアルトラッキングからデジタルトラッキングにするときは、一度 [□停止] を押して再生を停止してからもう一度 再生してください。

Point

ビデオの再生について

- ビデオカセットテープ挿入直後や、再生停止のあと再び［再生］ボタンを押すと約1.5秒で画面に映像がでます。（クイックプレイ機能）ただし停止後5分以上放置すると、テープ保護のためクイックプレイ機能は働きません。
- デジタルトラッキング調整中は、画面にノイズがでることがありますが故障ではありません。
- ほかのビデオカセットテープレコーダーで録画したテープを再生／静止画にしたとき、トラッキング調整してもノイズが消えないことがあります。
- テープの録画状態により、デジタルトラッキング調整では最良点に合わないことがあります。ノイズが少なくならないときは、マニュアルトラッキング調整をしてください。
- テープを最後まで再生したときは、自動的に巻戻されます。テープを先頭まで自動的に巻戻したときは、自動的にテープが排出されます。

画面表示について

- テープカウンターやチャンネルを画面上に表示させるときは［画面表示］ボタンを押してください。[➡ 137ページ]
- [カウンターリセット/クリア］ボタンを押すと、テープカウンターをリセットすることができます。

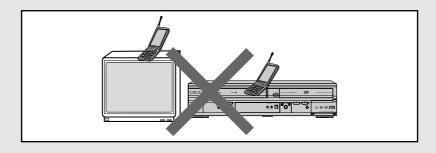
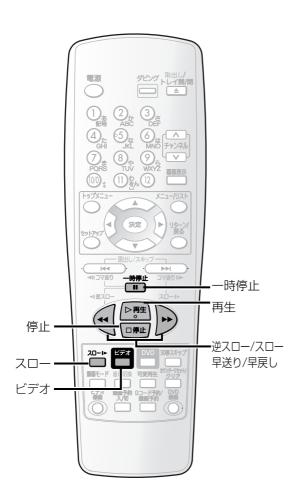
S-VHS簡易再生機能(SQPB)について

- S-VHS方式で録画されたビデオカセットテープを簡易的に見ることができます。再生のしかたはノーマルVHSテープと同じです。
- S-VHSかノーマルVHSかを自動的に判別し再生します。
- S-VHS本来の高解像度は得られません。また画面にノイズがでる場合があります。
- 本機ではS-VHS録画はできません。
- SQPBとはS-VHS Quasi Playbackの略です。
- スピードサーチ／静止のときは、映像が乱れたり色が抜けたりしますが、故障ではありません。

携帯電話をご使用になるときはテレビやビデオに近づけないでください

- 音声に異音が入ったり、テレビにノイズがでたりする場合があります。
  異音がでたり、テレビにノイズがでたりした場合には、携帯電話を離してご使用ください。

早送り・巻戻し

VCR

リモコンの ビデオ を押し、本機のビデオ操作用ランプを点灯させます。
再生中の場合、□停止 を押す。

1 早送りは ▶▶ を、巻戻しは ◀◀ を押す

2 □停止 押す

早送り・巻戻しを終了します。

スピードサーチ

VCR

画面を見ながら､早送り再生/早戻し再生ができます。

リモコンの ビデオ を押し、本機のビデオ操作用ランプを点灯させます。

■スピードサーチ

1 再生中に ◀◀ または ▶▶ を押す

ビデオの音声はでません。
約5倍速で再生します。

2 ▷再生 を押す

通常の再生速度に戻ります。

Point

- テープを最後まで早送りやスロー再生したときは、自動的に巻戻されます。テープを先頭まで自動的に巻戻したときは、自動的にテープが排出されます。

■2段階スピードサーチ
(録画モード3倍で録画したテープの場合のみ)

1 再生中に ◀◀ または ▶▶ を押す

ビデオの音声はでません。

約5倍速と約15倍速の2段階でスピードサーチできます。

- **一度押す…約5倍速**で再生します。
- **二度押す…約15倍速**で再生します。

録画モード / 操作方法	「標準」	「3倍」
再生中に一度押す	約5倍速で再生	約5倍速で再生
再生中に二度押す		約15倍速で再生

2 ▷再生 を押す

通常の再生速度に戻ります。

Point

- スピードサーチは再生時以外は操作できません。
- スピードサーチ中は画面にノイズがでますが故障ではありません。
- スピードサーチを始めるときや、通常の再生に戻すとき、一瞬画面が乱れることがありますが故障ではありません。

スロー再生

VCR

約1/5～1/30倍速にスピードを変えて、スロー再生ができます。
(初期値は約1/12倍速。ビデオの音声はでません。)

リモコンの ビデオ を押し、本機のビデオ操作用ランプを点灯させます。

1 再生中に スロー を押す

- ▶▶ を押す…再生速度が速くなります。
- ◀◀ を押す…再生速度が遅くなります。

スロー再生が5分以上続くと、テープ保護のため自動的に停止します。

2 ▷再生 を押す

通常の再生速度に戻ります。

Point

- スロー再生は再生時以外は操作できません。
- 逆スロー再生はできません。

スロー画面でノイズがでるときは…

- [チャンネル(∧/∨)] ボタンでノイズがでないように調整してください。

静止画再生

VCR

一瞬の場面などを、止めて見ることができます。(ビデオの音声はでません。)

リモコンの ビデオ を押し、本機のビデオ操作用ランプを点灯させます。

1 再生中に 一時停止 を押す

静止画再生が5分以上続くと、テープ保護のため自動的に停止します。

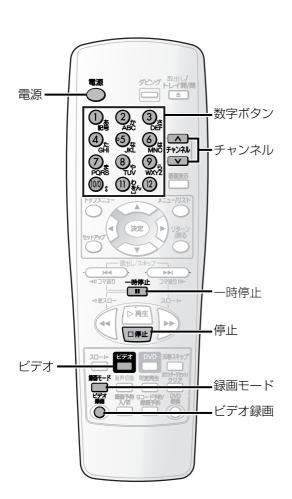
2 ▷再生 を押す

通常の再生速度に戻ります。

Point

- 静止画再生中に [一時停止] ボタンを押すと、1コマ送ることができます。
- 静止画再生は再生時以外は操作できません。

静止画面でノイズがでるときは…

- 一旦、スロー再生にして [チャンネル(∧/∨)] ボタンでノイズをなくしたあと、もう一度、静止画面に戻してください。
- 画像がブレる場合は、[チャンネル(∧/∨)] ボタンで画像のブレがなくなるように調整してください。
(場合によっては調整で改善できないことがあります。)
- ほかのビデオカセットテープレコーダーで録画したテープを静止画再生にしたとき、トラッキング調整してもノイズが消えないことがあります。

テレビ番組の録画

VCR

1 電源 を押す

録画するときは、テレビの電源を入れ、本機が接続されている入力を必ず選んでください。

リモコンの ビデオ を押し、本機のビデオ操作用ランプを点灯させます。

2 ツメの折れていないビデオカセットテープを挿入する

ツメが折れている場合は録画できません。

3 録画モード で録画モードを選ぶ

- 標準(SP)モード
  …画質を優先したいとき
- 3倍(EP)モード
  …録画時間を長くしたいとき

4 チャンネル または ①〜⑫ でお好みのチャンネルを選ぶ

5 ビデオ録画 を押す

録画が始まります。

はじめに 接続 設定 録画 録画予約 再生 編集 設定変更 ビデオ その他

6 [停止] 押す

録画を終了します。

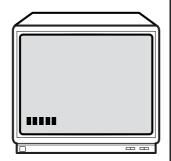
■

■録画中にコマーシャルなどをカットする

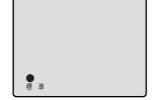
リモコンの [ビデオ] を押し、本体のビデオ操作用ランプを点灯させます。

1 録画中に [一時停止] を押す

テープの走行が一時停止します。

- 画面に■マークが表示され、1分で1個ずつ左から消えていきます。また、本機表示管の録画表示が点滅します。
- 最後の■マークが点滅し、合計5分経過するとテープ保護のため、自動的に録画が停止します。

2 [ビデオ録画] を押す

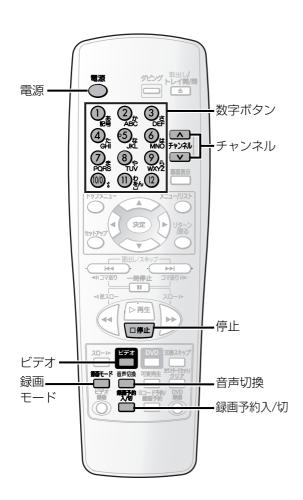
録画を再開します。

- 一時停止が5分以上続くと、テープ保護のため自動的に録画が停止します。
- 再度 [一時停止] を押すと録画を再開します。

Point

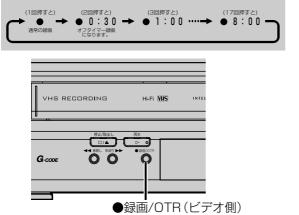
録画モードについて
- 録画モードを変更するときは、[録画モード] ボタンで録画モードを選びます。録画中も変更することができます。
- 画質、音声を優先するときは「標準」、録画可能時間を優先するときは「3倍」で録画してください。ただし3倍で録画すると画質／音質は、標準より劣ります。

録画中に録画チャンネルを変えるには…
- [一時停止] ボタンを押してから [チャンネル(∧/∨)] ボタンで変えます。
- 録画するチャンネルが同じであれば、DVDとビデオの両方に録画することができます。

録画中にテープが終わると…
- 自動的にテープを巻戻し、排出します。

録画中にテレビ/DVDを見るには…
- テレビを見るときは、テレビ側のチャンネルで番組を選択してください。
- DVDを見るときは、[切換] ボタンを押してDVDに切り換えてください。

録画時間セットについて

- 本体の ●録画/OTR (ビデオ側)を押すごとに、30分単位最大8時間まで、録画時間をセットできます。
- 画面表示は次のように変わります。

●録画/OTR(ビデオ側)

オフタイマー録画

VCR

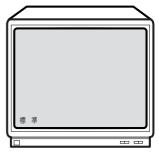
簡単・手軽に録画を始めることができ、録画時間を30分単位で最大8時間まで設定できます。
テレビを見ている途中で「電話がかかってきた」「急にお客様が来られた」「録画中に外出する用事ができた」といったときに便利です。

ツメの折れていないテープを入れます。(ツメが折れている場合は録画できません。)

リモコンの ビデオ を押し、本機のビデオ操作用ランプを点灯させます。

1 録画モード で録画モードを選ぶ

- 標準(SP)モード
  …画質を優先したいとき
- 3倍(EP)モード
  …録画時間を長くしたいとき

2 チャンネル または 数字ボタン で録画したいチャンネルを選ぶ

3 テレビ画面にお好みの録画時間が表示されるまで、本機の ●録画/OTR (ビデオ側)を繰り返し押す

- 録画時間が終了すると自動的に電源が切れます。そのあと本機を使用する場合は、電源 を押してください。
  また、録画予約が入っている場合は、録画時間が終了すると自動的にタイマースタンバイになります。ビデオのタイマースタンバイ中に引き続きビデオ側を使用する場合は、録画予約入/切 を押してください。DVD側を使用する場合は、電源 を押してください。
- オフタイマー録画中は本機表示管のタイマーセット表示と録画表示が点灯します。

オフタイマー録画中に録画時間を変更するには：

本体の ●録画/OTR（ビデオ側）を押す

指定した時間内にオフタイマーを停止するには：

□停止 を押す

Point

- 本体の［録画/OTR］ボタン（録画時間変更）、［停止］ボタン（録画停止）、［電源］ボタン（録画停止後に電源オフ）、［画面表示］ボタン以外は働きません。一時停止などもできません。
- オフタイマー録画中にテープが最終端になると、自動的に録画を停止し、テープを排出して電源が切れます。
- オフタイマー録画中に停電があると、録画が停止して電源が切れます。通電後も録画は再開しません。

録画時間表示について

- オフタイマー録画が始まると、録画時間表示は1分単位でカウントダウンしていき、残りの録画時間表示となります。(残りの録画時間を確認するには［画面表示］ボタンを押してください。）［➡ 137ページ］

オフタイマー録画中は

- DVDの再生または録画中にビデオでのオフタイマー録画が終わると、ビデオは録画停止しますが、DVDは再生または録画を続けます。

音声多重放送について

本機をステレオテレビやお手持ちのステレオと接続すると、ステレオ放送や二重音声(二カ国語)放送を楽しめます。

● **送られてくる音声の画面表示について**

- 画面表示ボタンを押すとテレビ画面右上に音声モードが表示され確認できます。

● **Hi-Fi録画されたテープを再生した場合**

自動的に**ステレオモード**に切り換わります。
音声切換 を押すことにより音声と音声表示が、ステレオ→左音声→右音声→モノラルに切り換わります。

音声モード	Hi-Fiテープ再生時	画面表示
ステレオ	ステレオで聞こえる	ステレオ
左（主）	両方のスピーカーから左の音声が聞こえる	左音声
右（副）	両方のスピーカーから右の音声が聞こえる	右音声
ノーマル	モノラルで聞こえる	モノラル

● **二重音声放送(二カ国語放送)を受信した場合**

音声は自動的に**二重音声モード**に切り換わります。
音声切換 を押すことにより音声と音声表示が、主音声→副音声→主：副に切り換わります。
このとき音声モードが記憶され、次に二重音声放送を受信すると前に記憶した音声モードに自動的に切り換わります。

音声モード	二重音声放送受信時	画面表示
ステレオ	左から主音声（日本語）右から副音声（外国語）が聞こえる	主：副
左（主）	両方のスピーカーから主音声（日本語）が聞こえる	主音声
右（副）	両方のスピーカーから副音声（外国語）が聞こえる	副音声

（二カ国語放送が録画されたテープを再生するときも、同様です。）

● 本機は常に次の2つの方法で録音します。

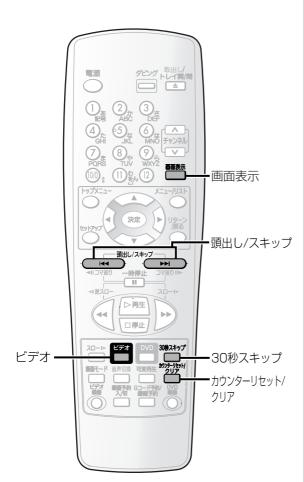
Hi-Fi録音

音声専用回転ヘッドによるFM録音方式を使い、すぐれたHi-Fi音声で録音や再生をします。
Hi-Fi録音では、ステレオ放送はステレオで二重音声(二カ国語)放送は左に主音声、右に副音声が記録されます。モノラル放送は、左右に同じ音声が録音されます。

ノーマル録音

従来のビデオと同じ録音方式でモノラルで録音します。
ノーマル録音では、ステレオ放送はモノラルで録音され、二重音声(二カ国語)放送は主音声(日本語)だけが録音されます。録音レベルは、自動的に適切なレベルに設定されます。

Point

- Hi-Fi録音以外のテープを再生すると、自動的にノーマル音声になります。
- Hi-Fi録音されたテープをHi-Fi方式でないビデオデッキで再生した場合は、ノーマル音声になります。
- Hi-Fi録音されたテープをDVDへダビングすると、音声モードではステレオで再生されます。（音声モード設定がノーマルの場合を除く）

Point

頭出しについて

- インデックス信号は録画開始と同時に自動的にテープに記録されます。ただし、録画中の一時停止から録画を再開した場合は記録されません。
- テープの巻き始めに記録されているインデックスや、録画時間が1〜2分の短い番組の場合は、検知されないことがあります。
- 手順1で［頭出し/スキップ|◀◀］ボタンを押すと、前の番組方向に頭出し検索をすることができます。［頭出し/スキップ|◀◀］ボタンまたは［頭出し/スキップ▶▶|］ボタンを押すごとにお好みのインデックス番号を選ぶことができます。
- 再生開始位置は若干前後する場合があります。

テープの頭出し

VCR

インデックス記録された番組の頭出しをします。
インデックス信号は録画開始と同時に自動的にテープに記録されます。
（録画中の一時停止から録画を再開した場合は記録されません。）

リモコンの ビデオ を押し、本機のビデオ操作用ランプを点灯させます。

2つ先の番組を頭出しする場合

1 ▶▶| を押す

- 頭出し検索が始まります。

2 ▶▶| を再度押し、インデックス番号「02」を選ぶ

- ボタンを押しすぎて、「02」を越えてしまった場合は、 |◀◀ で数字を減らすことができます。
- 頭出し検索中にインデックス信号を検知すると、自動的に数字が減ります。
- 頭出しは、最大20まで設定できます。
- 設定した位置にくると、自動的に再生が始まります。

テープポジション

VCR

現在のテープ位置を画面に表示します。録画前にテープ残量を調べるのに便利です。

リモコンの［ビデオ］を押し、本機のビデオ操作用ランプを点灯させます。

1 ［画面表示］を押す

- 現在のテープの位置が「■」で表示されます。
- 早送り/巻戻しを行うと自動的にテープポジション表示になります。（ただし、カウンタ一表示とチャンネル表示の場合は、テープポジション表示にはなりません。）
- テープポジション表示中に再生を行うと、テープポジション表示は消えます。

Point

- [画面表示］ボタンを繰り返し押すと、テープポジション→カウンター→チャンネル表示→表示なしの順に切り換わります。
- 録画や再生中にテープポジション表示に切り換えた際、テープ位置を示す「■」が表示されるまで2分ほどかかる場合があります。
- T-30/60/90/120/140/160/180/210以外のテープでは、テープ位置が正しく表示されない場合があります。
- オフタイマー録画中は、［画面表示］ボタンを押すと残り時間が表示されます。

30秒スキップ

VCR

コマーシャルを早送りさせたいときなどに、テープを30秒単位で早送り再生します。

リモコンの［ビデオ］を押し、本機のビデオ操作用ランプを点灯させます。

1 再生中に［30秒スキップ］を押す

ビデオの音声はでません。

- 押すごとに約30秒ずつ加算されます。(最大180秒の早送り再生ができます。)
- **1回押すと**：約30秒早送り再生します。
- **2回押すと**：約60秒早送り再生します。
- **3回押すと**：約90秒早送り再生します。
- 指定した時間が経過すると、通常の再生に戻ります。

Point

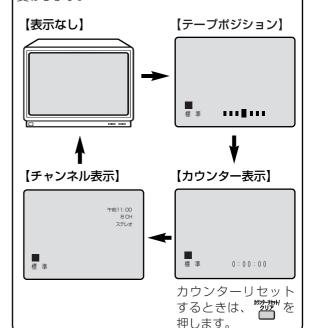
- 30秒スキップは再生時以外は操作できません。

画面表示ボタンの使いかた

VCR

［画面表示］を繰り返し押すと、下図のようにテレビ画面が変わります。

カウンターリセットするときは、［カウンターリセット/クリア］を押します。

はじめに 接続 設定 録画 録画予約 再生 編集 設定変更 ビデオ その他

故障かな？と思ったときは

この取扱説明書にそって操作しても正常に働かないときは、下記を参照しながら点検してください。
点検されても直らないときは、お買い求めの販売店にお問い合わせください。

	症　　状	原　　因	処　　置	参照ページ
共通	電源が入らない	• 電源プラグがはずれている • 内部の保護回路が働いている可能性があります • DVDとビデオの両方に録画予約（一方がサテライト予約を含む）があり、タイマースタンバイである	• 電源プラグをコンセントにしっかり差し込む。 • 安全保護装置が働いていることがあります。このときは、一度電源プラグをコンセントから抜きしばらく（1時間程度）時間をおいて、再びコンセントに差し込んで電源を入れてください。 • ［録画予約入/切］ボタンを押してタイマースタンバイを解除する。	―― ―― 57、60～63
	リモコンで操作できない	• リモコン操作切換ボタンを押していない •リモコンが本体の受光部に向いていない •リモコンと本体が離れすぎている • リモコンと本体の受光部の間に障害物がある • リモコンの電池が消耗している • リモコンに水など水分を含むものをこぼした •本機の受光部不良の可能性がある	• ビデオを操作する場合は［ビデオ］ボタン、DVDを操作する場合は［DVD］ボタンを押す。 • リモコンを本体の受光部に向ける。 • 7m以内のところで操作する。 • 障害物を取り除く。 • 電池を交換する。 • リモコンの交換が必要です。お買い求めの販売店にご相談ください。 • ラジオを利用し、次のようなチェックを行ってみてください。AM放送で放送局のない周波数(雑音のでる状態)に合わせ(音量は大きめ)、ラジオのそばで任意のボタンを押します。雑音の中にブ、ブ、ブのような音が聞こえたらリモコンは正常と考えられます。**お買い求めの販売店や三菱電機 修理窓口にご相談ください。**	17 16 16 ―― 16 150～151 ――
	［セットアップ］ボタンがきかない	• DVDまたはビデオがタイマースタンバイ中、サテライト予約スタンバイ中に、［電源］ボタンを押して本機の電源を入れた • DVDまたはビデオがタイマースタンバイ中、サテライト予約スタンバイ中である	• 故障ではありません。 • ［録画予約入/切］ボタンを押してタイマースタンバイを解除する。	57、60～63 17、57、60～63
	時計表示がでない（表示例）　--：--	•停電があった •電源プラグがはずれている	• 電源を入れ、**時計合わせをし直す**。 • 電源プラグを**コンセント**に差し込み、時計合わせをやり直す。	30 ――
	テレビの番組が映らない	• 本機に接続されていたアンテナ線がはずれている •アンテナ線が断線、ショートしている •本機の受信チャンネルが設定されていない •テレビの入力切換がビデオになっていない •テレビ放送の電波が弱い	• **アンテナ線**を正しくつなぐ。 • **アンテナ線を点検する**。 • **受信チャンネル**を設定する。 • テレビの入力切換を**「ビデオ」**に設定する。 • 電波が弱い地域では、ビデオを接続すると映りが悪くなることがあります。このようなときは販売店にご相談ください。	22～23 ―― 32～37 ―― 22～23
	録画予約ができない	•時計合わせが正確に行われていない •録画予約が正しくセットされていない • DVD-RW/-Rのビデオモードのとき自動ファイナライズで「録画予約全終了時」を「入」にした •ビデオテープが入っていない •ビデオテープのツメが折れている •録画可能なディスクが入っていない •停電があった	• **時計合わせ**を正確に行う。 • **録画予約**を正しくセットする。 •DVD-RW/-Rのビデオモードの場合、「録画予約全終了時」を「入」にすると、予約録画が終了したあと自動的にファイナライズ動作を行い、ファイナライズ完了後に録画スタンバイ状態となります。このため、次にビデオの録画予約が設定されている場合、ファイナライズ完了までビデオの予約録画は開始しません。 • **ビデオテープ**を入れる。 • ツメの場所に**セロハンテープ**を貼る。 • 録画可能なディスクを入れる。 • 電源を入れ、**時計合わせ**を正確に行い、録画予約をやり直す。	30 54～55、58～59 52 132 14、 54～55、58～59 30～31

Point

• 機能によっては一部の操作状態で利用できないことがありますが、これは故障ではありません。
　正しい操作方法については、本文の説明をよくお読みください。
• ディスクにより音量が異なることがありますが、ディスクの記録方式の違いによるもので故障ではありません。
• 市販のソフト（ディスク）によっては再生に支障をきたす場合があります。その場合は、三菱電機 ご相談窓口にご相談ください。

	症　状	原　因	処　置	参照ページ
ビデオ部	**ビデオの操作ができない**	• DVDランプが点灯している • 録画予約がある	• 本体のビデオ/DVD切換ボタンまたはリモコンの［ビデオ］ボタンを押し、ビデオランプを点灯させてください。 • ［録画予約入/切］ボタンを押し、タイマースタンバイを解除する。	17 57、60〜63
	録画ができない	• ビデオテープのツメが折れている	• ツメの場所に**セロハンテープ**を貼る。	14
	再生の画像がきれいに映らない	• テレビの画面調整が正しくない	• テレビの**画面調整**をする。	ーー
	音声はでるが再生画がでない、またはブルー一色になる	• ビデオヘッドが汚れている	• ヘッドクリーニングが必要です。**クリーニングテープ(市販品)でヘッドクリーニングを行ってください。**	14
	テレビ画面に白色の“🚫”が表示され、操作できない。	• 本機がその操作を禁止しています • DVD側がタイマースタンバイ中またはサテライト予約スタンバイ中のため、本機がDVDへの操作切り換えを禁止しています	• 故障ではありません。 • DVD側の操作を行いたい場合は、［録画予約入/切］ボタンを押してタイマースタンバイを解除してください。	ーー 17、57、60〜63
	ビデオのときに映像がでない	• 入力が1系統のテレビにS映像またはD端子を接続している	• 入力が1系統のテレビをお持ちの場合は映像/音声入力端子に接続してください。	24〜25
	再生画像、音声共にでない	• テレビの入力切り換えなどがテレビになっている • 映像・音声コードがはずれている	• テレビの入力切換などを**ビデオ**にする。 • 映像・音声コードを端子の根元まで**キッチリと差し込む。**	ーー 24〜25
	ビデオに切り換えても画像がでない。「ブー」音のみがでる	• 映像・音声コードの映像/音声が逆になっている	• 映像・音声コードの映像/音声を**正しく接続**してください。	24〜25
	録画予約再生画像の一部にノイズがでる	• トラッキングの調整が合っていない • 別のビデオで録画したカセットテープを再生している • 傷んだテープを使用している	• 見やすい画像になるように、**トラッキングを調整**する。 • 傷んだテープのご使用は**おひかえください。**	129 ーー
	市販ビデオソフトをダビングしたら、画像が乱れる	• ビデオソフトはコピーガードの機能でガードされていますので、規格上ダビングできなくなっています	• 故障ではありません。	ーー
	テープが完全に巻戻されない	• 巻戻しは2段階で行います 高速巻戻しから低速巻戻しに変わる際一度停止しますので、その時点で取り出されると完全に巻き取られていない場合があります	• 故障ではありません。	ーー
	ビデオテープを入れた直後、ビデオテープがでてきた	• ビデオ本体を保護するための安全機構が働いた • ビデオ内部に異物が入った	• 一度カセットテープを取り出してから、再度カセットテープをまっすぐに**入れ直してください。** • 異物の取り出しが必要です。**異物を確認し、お買い求めの販売店や三菱電機 修理窓口にご相談ください。**	ーー 150〜151
DVD部	**DVDの操作ができない**	• ビデオランプが点灯している • 録画予約がある	• 本機の［切換］ボタン、またはリモコンの［DVD］ボタンを押し、DVDランプを点灯させてください。 • ［録画予約入/切］ボタンを押してタイマースタンバイを解除する。	17 17、57、60〜63

次ページに続きます。

	症　状	原　因	処　置	参照ページ
DVD部	画像が出ない	• 映像コードがはずれている • 違う種類のディスクが入っている • コピーガード機能が働いている • ビデオランプが点灯している • プログレッシブ出力の設定が正しくない	• 映像コードをしっかり接続する。 • 本機で使用できるディスク以外のものが入っていないか確認する。 • 本機とテレビを直接接続する。 • 本機の［切換］ボタン、またはリモコンの［DVD］ボタンを押し、DVDランプを点灯させてください。 • テレビに合わせてプログレッシブ出力設定を正しくあわせる。（プログレッシブ対応テレビと本機のD端子を使って接続している場合のみ、「プログレッシブ出力」の設定を「入」にしてください。）	24~25 10~11 26 17 26
	再生が始まらない	• 結露が発生している • ディスクが入っていない • ディスクが裏返しに入っている • ディスクが汚れている • 視聴制限が有効になっている	• 電源「入」のまま、しばらく放置する。 • ディスクを入れる。 • ディスクのラベル面を上にして、正しく入れ直す。 • ディスクを清掃する。 • 視聴制限を解除するか、視聴レベルを変更する。	9 68 68 8 126~127
	音声が出ない	• 音声コードがはずれている • 音声出力の選択が正しくない • 音声接続をしている機器の電源が入っていない • 音声接続をしている機器の入力切り換えが正しくない • DTS音声を再生している	• 音声コードをしっかり接続する。 • 音声出力の選択を正しく行う。 • 音声接続をしている機器の電源を入れる。 • 音声接続をしている機器の入力切り換えを正しく行う。 • DTS音声はアナログ出力端子からは出力されません。	24~25 122~123 −− −− −−
	サラウンドドルビーサウンドにならない	• 間違ったケーブルを使用している	• サラウンドドルビーサウンドを楽しむには、同軸デジタルケーブルを使用し、サラウンドドルビーデジタル対応アンプやデコーダーとの接続が必要です。	28 122~123
	映像が乱れる	• コピーガード機能が働いている • 早送り、早戻しをした直後である • 携帯電話など電波を発生する機器を近くで使用している	• 本機とテレビを直接接続する。 • 画像が多少乱れることがありますが、故障ではありません。 • 本機から離して使用する。	26 −− 8
	セットアップで選んだ音声言語、字幕言語にならない	• DVDディスクにセットアップで選んだ音声言語、字幕言語が記録されていない	• DVDディスクにその音声言語や字幕言語が記録されているか確認する。	80~81
	アングルを変えて見ることができない	• DVDディスクに複数のアングルが記録されていない	• DVDディスクに複数のアングルが記録されているか確認する。	82
	音声言語、字幕言語の切り換えができない	• DVDディスクに複数の音声言語、字幕言語が記録されていない	• DVDディスクにその音声言語や字幕言語が記録されているか確認する。	80~81
	テレビ画面に赤色の“⊘”が表示され、操作できない	• 本機またはディスクがその操作を禁止しています • ビデオ側がタイマースタンバイ中またはサテライト予約スタンバイ中のため、本機がビデオへの操作切り換えを禁止しています	• 故障ではありません。 • ビデオ側の操作を行いたい場合は、［録画予約入/切］ボタンを押してタイマースタンバイを解除してください。	17 57、60~63
	再生中に画像が動かなくなる	• ディスクがDVDディスクの仕様を満たしていない •ディスクが汚れている •ディスクにキズがある • 2層ディスクが1層から2層に切り換わった •原因がはっきりしないとき	• 故障ではありません。 • ディスクを清掃する。 • キズのないディスクと取り換えて再生する。 • 映像が一瞬止まることがありますが、故障ではありません。 • ［停止］ボタンを押してから、［再生］ボタンを押してみる。 • 本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、再度電源プラグを差し込み再生してみる。	10~11 8 11 −− −− −−

	症　　状	原　　因	処　　置	参照ページ
DVD部	"非対応ディスク --ディスクを取り出してください--このディスクには対応していません。再生可能なディスクを挿入してください"と画面表示される	•再生できないディスクが入っている •ディスクが汚れている •ディスクが裏返しに入っている •ディスクにキズがある	• 再生できるディスクを入れる。 • ディスクを清掃する。 • ディスクのラベル面を上にして正しく入れ直す。 • キズのないディスクと取り換えて再生する。	10～11 8 68 11
	"リージョンエラー --ディスクを取り出してください--この地域での再生は禁止されています"と画面表示される	• リージョン番号「2」または「ALL」以外のディスクが入っている	• リージョン番号「2」または「ALL」のディスクを入れる。	10
	"視聴制限 --ディスクを取り出してください-- 現在の視聴制限設定では再生が許可されません"と画面表示される	• 視聴制限の設定が有効になっている	• 視聴制限の設定を変更する。	126～127
	"録画エラー この映像は録画が許されていません"と画面表示される	• 録画が禁止されている映像を録画しようとしている	• 録画禁止映像は録画することができません。	––
	"録画エラー 1回だけ録画可能な映像のため、ビデオモードでは録画できません"と画面表示される	• 1回だけ録画可能番組をDVD-RW/-Rディスクにビデオモードで録画しようとしている	• DVD-RWディスクは「RW録画フォーマット選択」で「VRモード」を選択する。 • DVD-Rディスクは「ディスク編集」で「VRフォーマット」を選択する。	40～41
	"録画エラー このディスクには録画できません"と画面表示される	• 録画不可能なディスクが入っている • ディスクが録画条件を満たしていない	• 録画可能なディスクを入れる。	11
	"録画エラー この映像はこのディスクには録画できません"と画面表示される	• 1回だけ録画可能番組をCPRM対応でないDVD-RW/-Rディスクに録画しようとしている	• Ver.1.1CPRM対応もしくはVer.1.2CPRM対応のDVD-RWディスク、Ver.2.0CPRM対応もしくはVer.2.1CPRM対応のDVD-Rディスクを入れる。	11～13
	"録画エラー このディスクは保護されています"と画面表示される	• ディスク保護されているディスクに録画しようとしている	• ディスク保護設定を解除する。	53
	"録画エラー ディスクに残量がありません"と画面表示される	• 録画できる残量がないディスクに録画しようとしている	• 録画可能なディスクを入れる。	11
	"録画エラー このディスクは99タイトル録画されています"と画面表示される	• タイトル数が最大になっているディスクに録画しようとしている	• 不要なタイトルを消去する。 ＊VRモードのプレイリストからタイトルを消去しても、録画できる容量は増えません。	90～91 96～97
	"録画エラー このディスクは999チャプター設定されています"と画面表示される	• チャプター数が最大になっているDVD-RW/-R(VRモード)ディスクに録画しようとしている	• オリジナルのタイトルからチャプターマークを消去する。	101～102
	"録画エラー CIにデータを記録できません"と画面表示される	• シーン消去または録画したときに制御情報を書き込む領域がない 編集を繰り返し行うと、ディスクに録画できる残量が残っていても、先に制御情報を書き込む領域がいっぱいになって録画できなくなります	• 不要なタイトルを消去する。	90～91 96～97
	"録画エラー PCAにデータを記録できません"と画面表示される	• ディスクへ書き込むときに試し書きする領域がいっぱいになっている 録画状態の悪いディスクに書き込みを繰り返すと、この領域がいっぱいになることがあります	• ディスクを交換する。	11
	"録画エラー このディスクはファイナライズされています"と画面表示される	• ファイナライズされているディスクに録画しようとしている	• ファイナライズを解除する。（本機でファイナライズしたDVD-RWディスクのみ）	51

エラーリスト一覧表

録画予約が正確に行えなかった場合は、録画予約画面の録画モード欄にエラー番号が表示されます。エラー番号が表示された予約番組は灰色になり、アスタリスクが表示されます。
録画予約画面を再表示すると、エラーとなった予約は消えます。

エラー番号	症状	処置	参照ページ
1～22	・録画に失敗した	・ディスクを交換する。	11
23,24	・録画できないディスクだった	・録画できるディスクを挿入する。	11
25～28	・録画禁止映像があり録画できなかった	・録画禁止映像は録画することができません。	11
29	・ディスク保護されたディスクのため録画できなかった	・ディスク保護設定を解除する。	53
30	・ディスクがいっぱいになった	・録画できるディスクを挿入する。	11
31	・99タイトルが記録済みになった（ビデオモードディスク）	・不要なタイトルを削除する。	90～91
32	・99タイトルが記録済みになった（VRモードディスク）	・不要なタイトルを消去する。 ＊VRモードのプレイリストからタイトルを消去しても、録画できる容量は増えません。	96～97
33	・チャプター総数が999になった（VRモードディスク）	・オリジナルのタイトルを消去する。 本機ではオリジナルでのチャプター編集はできません。他の機器で編集を行ってください。	96～97
34	・制御情報記録領域に空きがなくなった	・不要なタイトルを削除する。	90～91、96～97
35	・PCAがいっぱいになった（録画開始時）	・ディスクを交換する。	11
36	・ファイナライズ済のため記録できなかった（ビデオモードディスク）	・ファイナライズを解除する。	50～51
37～39	・録画に失敗した	・ディスクを交換する。	11
40	・録画予約が重なっていて録画されない部分があった ・スタート時間よりあとにタイマースタンバイした ・テープが入っていなかった ・録画の途中でテープが終了した	・正確に録画予約を行う。 ・スタート時間前に録画予約を行う。 ・録画できるテープを挿入する。 ・録画できるテープを挿入する。	54～65 54～65 14 14
41	・停電が起きた	・電源を入れ時計合わせを正確に行い、録画をやり直す。	30、54～65
42	・ディスクが入っていなかった	・録画できるディスクを挿入する。	11

用語の解説

用語	説明
CPRM	Content Protection for Recordable Mediaの略で、「1回だけ録画可能」番組に対してスクランブルをかけて録画する著作権保護です。
D1/D2映像出力端子（D端子）	デジタル放送に対応したテレビなどの機器に装備されている映像信号です。D映像入力端子やコンポーネント映像入力（Y、PB/CB、PR/CR）端子を持ったテレビと接続することにより、よりきれいな映像が楽しめます。
DRC	音声の強弱の幅（ダイナミックレンジ）を調節します。DRC入/切を切り換えることによって、テレビの会話などが聞きづらいときや、深夜に映画を見るようなときに効果があります。
DTS	Digital Theater Systemsの略です。デジタルシアターシステムズ社が開発したデジタル音声システムです。音声6chを使って、正確な音場定位と臨場感のある音響効果が得られます。DTS対応プロセッサやアンプとの接続で映画館のような音声が楽しめます。ドルビーデジタルとは異なるサラウンドシステムです。
JPEG	Joint Photographic Experts Groupの略です。静止画像ファイルの圧縮形式のひとつで、不可逆圧縮方式となっています。ファイルの拡張子は、「.jpg」「.jpeg」となります。

用語	説明
NR	映像のノイズを軽減します。（ノイズリダクション）
NTSC方式	National Television System Committeeの略で、主に日本やアメリカで使われているテレビの信号方式です。
VHF放送とUHF放送	VHF放送は1～12チャンネル、UHF放送は13～62チャンネルでご覧になれます。
黒レベル	暗部の階調を補正し、暗いシーンでも見やすくする機能です。
視聴制限（パレンタルレベル）	ディスクの中には、ディスクを見るための規制レベルが設定されているものがあります。ディスクを再生したときの規制レベルを本機は設定することができます。
セットアップ	本機でディスクを再生して楽しむため、映像出力設定や視聴制限（パレンタルレベル）などを設定します。
ズーム	テレビ画面で見ている映像の一部を、拡大表示する機能です。
タイトル	DVDビデオディスクに複数の映画が入っているときなど、各映画の題名（タイトル）などをいいます。
ダイナミックレンジ	ディスクに記録されている音声レベルの最大値と最小値の差異のことです。デシベル（dB）単位で測定されます。ダイナミックレンジを圧縮する（オーディオDRC）と、最小の信号レベルが上がり、最大の信号レベルが下がります。これにより、破裂音のような強い音声信号が低減される一方、人の声などの低いレベルの音声信号がはっきりと聞こえるようになります。
チャプター	タイトルの中にある章をチャプターといいます。
ディスクメニュー	DVDビデオディスクに記録されているメニューで、字幕の言語や吹き替え音声などを選ぶことができます。
トップメニュー	DVDビデオディスクで、再生するチャプターや字幕の言語などを選ぶメニューのことです。トップメニューを「タイトル」と呼ぶものもあります。
トラック	音楽用CDの各曲をトラックといいます。
ドルビーデジタル（5.1chサラウンド）	ドルビーラボラトリーズが開発した立体音響効果のことです。最大5.1chの独立したマルチチャンネルオーディオシステムです。このシステムは、映画館にサラウンドシステムとして採用されているドルビーデジタルと同一のシステムです。マルチchを楽しむには、本機のデジタル出力端子とドルビーデジタル対応アンプやデコーダーのデジタル入力端子を接続することが必要です。
バーチャルサラウンド	バーチャル（疑似）サラウンドを楽しむことができます。
パーシャルフォーマット	ディスク上に書き込まれた内容をすべて消去し、ディスクを初期化します。
ファイナライズ	本機で録画したディスクをほかのDVDプレーヤー/レコーダーで再生できるようにする場合に行います。本機ではDVD-RW/-Rディスクのファイナライズが可能です。
プレイリスト	オリジナルの映像とは別に編集用に作成された映像のことで、オリジナルの映像のお好みのシーンを順番に再生することができます。
プログレッシブ	コンポーネント映像出力で画像を再生するとき、ちらつきを少なくし、高画質の映像で再生します。
ピックアップレンズ	ディスクに記録されている信号を、光学的に読み取る部分のことです。
ビットレート	ディスクに記録された映像・音声のデータを1秒間に読み込む量をあらわします。
マルチアングル	同じ画像を異なる角度から撮影したコンテンツなどを含むディスクで、アングルを変えて再生画像を楽しめます。
リジューム	ディスクの再生中に一度停止すると、停止した位置を本機がメモリーし、停止した位置から続けて再生することができる機能です。

次ページに続きます。

用語	説明
リニアPCM	Pulse Code Modulationの略でデジタル音声のことをいいます。リニアPCMとは圧縮していないPCM信号です。CDの音声と同じ方式ですが、サンプリング周波数が48kHzや96kHzで記録されており、CDよりも高音質の音声が楽しめます。
リージョン番号 （再生可能地域番号）	DVDは、地域に合わせて再生できるソフトが決められています。その再生できるディスクの番号をリージョン番号といいます。
4:3パンスキャン	4：3のテレビと本機を接続しワイド（16：9）ディスクを再生したときに、ディスクの制御情報にしたがって再生画像の左右をカットし4：3のサイズにする機能です。 テレビ画面
4:3レターボックス	4：3のテレビと本機を接続しワイド（16：9）ディスクを再生したとき、上下に黒い帯のある画像で再生される機能です。 テレビ画面

さくいん

あ行

か行

さ行

た行

な行

次ページに続きます。

は行

ま行

ら行

英数字

仕　様

区分	項目	細目	仕様
ビデオ部	テレビシステム		NTSC方式
	ビデオヘッド		回転式4ヘッド
	録画システム		回転2ヘッドヘリカルスキャン輝度信号FM方式、 色信号低域変換直接記録方式VHS規格
	音声トラック		ハイファイ音声トラック：2チャンネル ノーマル音声トラック：1チャンネル
	使用テープ		1/2インチ(VHS)
	テープ速度		「標準」：33.4mm/秒、「3倍」：11.1mm/秒
	最大録画再生時間		「標準」：2時間40分(T-160使用時) 「3倍」：8時間(T-160使用時)
	受信チャンネル		VHF：1〜12チャンネル、UHF：13〜62チャンネル、CATV：C13〜C63チャンネル
	受信方式		インターキャリア方式
	映像S/N比		45dB以上
	音声S/N比		40dB以上
	ハイファイ音声		周波数特性：20Hz〜20kHz、ワウ·フラッター：0.05%WRMS以下 ダイナミックレンジ：80dB以上
DVD部	形式		DVDビデオ、DVD-R、DVD-RW、音楽用CD
	使用ディスク		10ページを参照
	テレビシステム		NTSC方式
	周波数特性		DVD(リニア音声) 20Hz〜22kHz(48kHzサンプリング周波数) 20Hz〜44kHz(96kHzサンプリング周波数) 音楽用CD 20Hz〜20kHz(JEITA)
	信号対雑音比(S/N比)		CD：120dB(JEITA)
	ダイナミックレンジ		DVD(リニア音声)：100dB、CD：98dB(JEITA)
	総合ひずみ率		CD：0.004%、DVD：0.004%
	ワウ・フラッター		測定限界(±0.001% W PEAK)以下
端子	**ビデオ/DVD共用部**	アンテナ入力	VHF/UHF：F型コネクター(一軸)
		アンテナ出力	VHF/UHF：F型コネクター(一軸)
		映像入力	ピンジャック×2(後面1、前面1)
		S映像入力	ミニDIN 4pin (75Ω)×2(後面1、前面1) (C) 0.286V(p-p) (75Ω)、(Y) 1.0V(p-p) (75Ω)
		音声入力	ピンジャック×4(後面2、前面2) 2V(rms) (入力インピーダンス：47kΩ)
		映像出力	ピンジャック×1(後面1)
		音声出力	ピンジャック×2(後面2) 2V (rms) (負荷インピーダンス：47kΩ)
	DVD部	S映像出力	ミニDIN 4pin (75Ω)×1 (C) 0.286V(p-p) (75Ω)、(Y) 1.0V(p-p) (75Ω)
		コンポーネント映像出力	D_1/D_2出力端子 (Y) 1.0V(p-p)、(Cr) 0.700V(p-p)、(Cb) 0.700V(p-p)
		同軸デジタル音声出力	ピンジャック×1　0.5V(p-p) (75Ω)
		アナログ音声出力	ピンジャック×2(後面2) 2V(rms) (負荷インピーダンス：47kΩ)
	映像出力インピーダンス		75Ω
	映像出力レベル		1.0Vp-p
	音声出力レベル		–6dBv
	映像入力レベル		0.5〜2.0Vp-p
	音声入力レベル		–10dBv
その他	電源		AC100V/50Hz, 60Hz
	消費電力		**約28W（待機時: 約2.6W）**
	停電保証		約30秒
	許容温度範囲		5℃〜40℃
	許容湿度範囲		80%以下
	寸法		435mm(幅)×99.5mm(高さ)×265mm(奥行)
	質量		約4.2kg

※本機用のRFユニットは別売しておりません。RFユニットを利用される場合は「三菱電機ご相談窓口」にお問い合わせください。（当社のDAR-X1は、本機では使用できません。）

仕様および外観は、改良のため予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。

保証書（別添付）

保証書は、必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。

保証期間は、お買上げ日から１年間です

補修用性能部品の保有期間

当社は、ビデオ一体型DVDビデオレコーダーの補修用性能部品を、製造打切り後8年間保有しています。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

お買上げの販売店かお近くの「三菱電機修理窓口・ご相談窓口」にご相談ください。

修理を依頼されるときは

「故障かな?と思ったときは」の手順にしたがって、お調べください。
それでも不具合があるときは、電源を切ったあと、必ず電源プラグを抜いて、お買上げの販売店かお近くの「三菱電機修理窓口」にご連絡ください。

保証期間中は
製品と保証書をご持参の上、お買上げの販売店かお近くの「三菱電機修理窓口」にご依頼ください。
(本機の内部に異物を入れて故障したときや、接続・設定などに関しては、保証期間中でも有料修理になります。)

保証期間が過ぎているときは
修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。
料金などについては、お買上げの販売店かお近くの「三菱電機修理窓口」にご相談ください。

修理料金は
技術料・部品代などで構成されています。

接続をはずしたアンテナ線やコードには、あとで簡単に接続できるように、接続する端子の名前を書いた紙などを貼り付けておくことをおすすめします。

放送方式、電源電圧の異なる海外では使用できません。また、海外でのアフターサービスもできません。
This unit is designed for use in Japan only and can not be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.

三菱電機 修理窓口・ご相談窓口のご案内 （家電品）

修理・取扱いのご相談は まず お買上げの販売店へ

転居や贈答品などでお買上げの販売店へご依頼できない場合は

お問合わせ窓口におけるお客さまの個人情報のお取り扱いについて

三菱電機株式会社は、お客さまからご提供いただきました個人情報を、下記のようにお取り扱いします。

1. お問合わせ(ご依頼)いただいた修理・保守・工事、および製品のお取り扱いに関連してお客さまよりご提供いただいた個人情報は、本目的ならびに製品品質やサービス品質の改善・製品情報のお知らせに利用します。
2. 上記利用目的のために、お問合わせ(ご依頼)内容の記録を残すことがあります。
3. あらかじめお客さまからご了解をいただいている場合および下記の場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を提供・開示することはありません。
   ① 上記利用目的のために、当社グループ会社・協力会社などに業務委託する場合。
   ② 法令等の定める規定に基づく場合。
4. 個人情報に関するご相談は、お問合わせをいただきました窓口にご連絡ください。

修理窓口 電話受付：365日 24時間

北海道・東北地区

北海道全域、宮城県

東日本フロントセンター 東京都世田谷区池尻 3-10-3

フリーダイヤル	0120-56-8634
通常電話番号(携帯電話対応)	(03) 3424-1111
FAX	(03) 3424-1115
インターネット	http://www.melsc.co.jp

拠点	電話番号	所在地
青森	(017) 773-8381	青森市大字野木字野尻 37-184
八戸	(0178) 28-8544	八戸市大字長苗代字下亀子谷地 6-8
盛岡	(019) 637-7454	盛岡市羽場13地割 30-11
水沢	(0197) 25-4511	奥州市水沢区卸町 2-3
秋田	(018) 865-4471	秋田市八橋三和町 19-36
横手	(0182) 32-1785	横手市卸町 3-2
大館	(0186) 42-2781	大館市餅田 2-5-44
山形	(023) 624-0018	山形市大野目 2-1-21
鶴岡	(0235) 24-6161	鶴岡市上畑町 5-4
郡山	(024) 959-6543	郡山市喜久田町卸 1-76-1
会津	(0242) 27-4426	会津若松市天寧寺町 3-7
原町	(0244) 24-2842	南相馬市原町区桜井町 1-173
いわき	(0246) 26-1822	いわき市小島町 1-2-2

関東・甲信越地区

東京都、神奈川県、千葉県、茨城県、埼玉県、栃木県、群馬県、山梨県、長野県(飯田地区除く)、新潟県、静岡県

東日本フロントセンター 東京都世田谷区池尻 3-10-3

フリーダイヤル	0120-56-8634
通常電話番号(携帯電話対応)	(03) 3424-1111
FAX	(03) 3424-1115
インターネット	http://www.melsc.co.jp

関西・東海・北陸・中国・四国地区

大阪府、奈良県、兵庫県、京都府、和歌山県、滋賀県、愛知県、三重県、岐阜県、長野県(飯田地区)、石川県、富山県、福井県、広島県、山口県、島根県、鳥取県、岡山県、香川県、徳島県、高知県、愛媛県

西日本フロントセンター 大阪市北区大淀中 1-4-13

フリーダイヤル	0120-56-8634
通常電話番号(携帯電話対応)	(06) 6454-3901
FAX	(06) 6454-3900
インターネット	http://www.melsc.co.jp

九州地区

福岡県、佐賀県

西日本フロントセンター 大阪市北区大淀中 1-4-13

フリーダイヤル	0120-56-8634
通常電話番号(携帯電話対応)	(06) 6454-3901
FAX	(06) 6454-3900
インターネット	http://www.melsc.co.jp

拠点	電話番号	所在地
長崎	(095) 834-1116	長崎市丸尾町 4-4
佐世保	(0956) 30-7740	佐世保市木原町 155-1
熊本	(096) 380-0211	熊本市石原 1-10-35
八代	(0965) 33-5173	八代市緑町 13-1
大分	(097) 558-8803	大分市向原西 1-8-1
宮崎	(0985) 56-4900	宮崎市大字赤江字飛江田 150-1
延岡	(0982) 21-3540	延岡市惣領町 25-5
鹿児島	(099) 260-2421	鹿児島市卸本町 7-17
沖縄	(098) 898-3333	宜野湾市大山 7-12-1

ご相談窓口

当社家電品の購入・取扱い方法・その他ご不明な点は

三菱電機お客さま相談センター

〒154-0001 東京都世田谷区池尻 3-10-3

■ 全国どこからでもおかけいただけるフリーコール

0120-139-365 (無料)
いつも サンキュー 365日

■ 通常電話番号(携帯電話対応) (03) 3414-9655

■ FAX (03) 3413-4049

受付時間365日 24時間	■ ご相談対応 平日 9：00～19：00 土･日･祝 9：00～17：00 (これ以外の時間は受付のみ可能です)

● 所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承願います。

B5-VK06A-S

本機の修理・取扱いのご相談は ⇒ お買上げの販売店へ

転居や贈答品などで、お買上げの販売店へご依頼できない場合は
- 修理のお問合わせは ⇒「修理窓口」へ
- その他のお問合わせは ⇒「ご相談窓口」へ 0120-139-365

ご相談対応時間など、くわしくは「保証とアフターサービス」をごらんください。

愛情点検

●長年ご使用の製品の点検をぜひ！

（熱、湿気、ほこりなどの影響や、使用の度合により部品が劣化したり、ときには安全性を損なって事故につながることもあります。）

このような症状はありませんか	●電源コード、プラグが異常に熱い。 ●コゲくさい臭いがする。 ●製品に触れるとビリビリと電気を感じる。 ●電源スイッチを入れても、映像や音声が出ない。 ●その他の異常・故障がある。	➡	ご使用中止	故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグをはずして、必ず販売店にご相談ください。

三菱ビデオ一体型DVDレコーダーの補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後8年です。

本製品は J-Moss(JIS C 0950 電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法)に基づくグリーンマークを表示しています。
特定の化学物質(鉛、水銀、カドミウム、六価クロム、PBB、PBDE)の含有についての情報を公開しています。
詳細は、Webサイトhttp://www.MitsubishiElectric.co.jp/dvd をごらんください。

ご購入店などをメモしておくと、あとで役に立ちます。

形　名	DVR-S320	お買上げの販売店	
お買上げ日		(電話番号)	(　　　)　　　－

京都製作所　〒617-8550　京都府長岡京市馬場図所1番地

Printed in China
E9A50JD / 1VMN22215A ★★★★